283
刘庄
30

283
別庫
3

新潟高等學校一覽

甲號

自昭和三年
至昭和四年

293-30₁

新潟高等學校一覽 甲號

自昭和三年
至昭和四年

リ校寄贈本

目次

一 沿革 一
第一 創立 三
第二 開校 九
新潟高等學校學則 一六
生徒心得綱領 一七
細則 一九
一 職制及處務規程 二二
二 試驗進級卒業轉科轉類規程 二四
三 生徒心得 二二
四 制服規程 二四

五　學級總代規程　二六
六　通學生規程　二七
七　寄宿舍規程　二七
八　自修寮規程　二九
九　寮生規約　三一
一〇　寄宿舍警火規程　三四
一一　寄宿舍非常手配規程　三四
一二　圖書ニ關スル規程　三四
一三　物品會計規程施行細則　三八
一四　非常警備ニ關スル規程　四三
一五　宿直心得　四五
一六　文書處理及保存規程　四八
一　第一回入學式學校長訓示　五三

一　新潟高等學校校友會規則　六一
一　新潟高等學校校友會會計規則　六五
一　職員表　六八
一　校友會役員　七四
一　生徒委員　七六
一　現在生徒府縣別表　八二

新潟高等學校一覽

甲號

沿革

創立

明治ノ初年一度設クラレタル新潟學校ガ廢セラレテカラ、當地方ニ於テ高等專門教育機關ニ入ル門戸ヲ失ツテ、實ニ五十年ニ垂ントシタノデアツタ。明治十九年四月勅令第十五號ヲ以テ中學校令ヲ公布セラレ、同年十一月文部省告示第三號ヲ以テ高等中學校ノ設置區域ヲ定メラレ、新潟縣ハ其第四區ニ指定ノ上第四高等中學校ノ區域ニ編入セラレ、第四高等中學校ノ金澤ニ置カレタ際、直ニ篠崎縣令ヲ首トシテ當地方ノ官民一致ノ高等中學校設置運動トナツタガ、其目的ヲ達セラレナク、明治二十一年度ニ於テ新潟縣ハ右設置區域負擔額金六千三百六拾壹圓參拾八錢七厘ヲ議決支出シタノデアツタ。

次テ明治三十二年全國ノ學事進歩ノ結果諸學校令ノ改正トナリ、再ビ高等學校設置ノ運動ガ起ツタトキ、新潟縣ハ臨時縣會ニ於テ創設費金參拾萬九千圓寄附ノ議決ト內務大臣ヘノ

建議トナッテ、新潟縣ニ於ケル高等學校設置ノ濫觴トナッタガ、長野縣ト位置爭奪ノ結果不幸兩縣共挫折シ、其後明治四十五年度ニ文部當局ニ於テ信越地方ヲ撰擇シテ高等中學校ヲ新設スルノ議ガアッタ時ニ、縣會ハ之ヲ速ニ新潟縣ニ設置セラレタキ意見書ヲ內務大臣ニ提出シタガ、タマタマ大正五年學制改革問題ノ進行ニ伴ヒ、高等教育機關增設ノ議起ッタトキ、更ニ地方官民一致ノ高等學校設立ノ運動起リ、縣市教育會ノ意見書提出トナリ、十二月新潟縣會ノ議決ヲ以テ高等學校設立ニ關スル意見書ヲ內務大臣ニ提出シテ、大正七年五月新潟市ニ設立ニ確定シクノデアル。

斯クテ大正七年十二月新潟縣會ニ於テ設備費金四拾九萬六千貳百圓寄附ノ議決ヲナシ、新潟市會ニ於テモ敷地（貳萬四拾七坪七合）全部ノ寄附ノ申請ヲナシ、後ニ政府ノ追加豫算トナリ、大正八年四月新潟高等學校ノ官制ノ制定ト共ニ遂ニ其實現ニ至ッタノデ、實ニ新潟高等學校ノ設置運動ノ始メテ起ッテカラ三十餘年來ノ新潟縣地方官民ノ努力ノ結果デアル。

二、開　校

大正八年

四月十四日勅令第百十二號ヲ以テ文部省直轄學校官制ヲ改正シ同日勅令第百十三號ヲ以テ新潟高等學校職員ノ定員ヲ校長一人、教授十六人、書記三人ト定メラル

四月十五日公立中學校長（東京府立第三中學校長）八田三喜本校教授ニ任シ學校長事務取扱ヲ命セラル

四月十六日文部省令第十三號ヲ以テ新潟縣新潟市ニ新潟高等學校ヲ設置シ九月ヨリ授業開始ノ件並ニ同日文部省告示第百十九號ヲ以テ本校事務所ヲ文部省內ニ設置ノ旨告示セラル

五月廿四日文部省告示第百五十九號ヲ以テ本校事務所ヲ六月一日ヨリ新潟縣新潟師範學校內ニ移ス旨告示セラル

七月十一日ヨリ十四日迄入學選拔試驗ヲ施行シ同月廿日生徒百六十名ノ入學ヲ許可ス

九月十日文部大臣ノ許可ヲ受ケ學則ヲ定ム

九月十一日ヨリ授業ヲ開始シ假寄宿舍ヲ二ヶ所ニ設ク第一寮(新潟縣衛生會建物)第二寮(民家)ト稱ス

同月制服規程、學級總代規程、通學生規程、假寄宿舍規程、生徒心得綱領、生徒心得、生徒成績考査規程、圖書規程、試驗進級卒業規程ヲ定ム

十月本校職制及處務規程ヲ定ム

十一月非常警備ニ關スル規程、宿直心得ヲ定ム

大正九年

三月文部大臣ノ許可ヲ受ケ物品會計規程施行細則ヲ定ム

五月三十一日勅令第百八十號ヲ以テ本校職員定員中敎授二十人、書記四人、助敎授一人ト改正セラル

六月十二日學校長事務取扱敎授八田三喜本校長兼敎授ニ任セラル

六月十四日文部大臣ヨリ學則中追加ノ件許可セラル

七月十一日ヨリ十四日マデ入學選拔試驗ヲ施行シ生徒百三十八名ノ入學ヲ許可ス

七月假寄宿舍ノ內第二寮ヲ閉鎖ス

八月二十二日新築校舍(西大畑町字浦濱)ヘ移轉ス

八月三十日新築校舍ヲ開始ス

九月六日文部省告示第四百十號ヲ以テ本校ノ事務ヲ新潟市西大畑町新潟高等學校ニ取扱フ旨告示セラル

九月七日假寄宿舍第一寮ヲ新潟高等學校寄宿舍東寮ト改稱ス

九月八日文部大臣ノ許可ヲ受ケ學則ヲ改正ス

九月制服規程、生徒心得、及試驗進級卒業規程ヲ改正シ假寄宿舍規程ヲ廢シ新ニ寄宿舍規程ヲ定ム

九月二十日宿直心得中ノ一部ヲ改正ス

十月二十五日敎育ニ關スル勅語謄本ヲ下賜セラル

大正十年

三月十八日ヨリ二十二日マデ入學選拔試驗ヲ施行シ生徒百四十二名ノ入學ヲ許可ス

三月三十日勅令第五十號ヲ以テ本校職員定員中敎授二十五人助敎授四人書記五人ト改正

セラル

大正十一年

二月一日文部大臣ノ許可ヲ受ケ學則中ヲ改正ス

三月十日第一回文科五十九名理科五十一名卒業ス

三月十八日ヨリ二十二日マデ入學選拔試驗ヲ施行シ生徒百五十名ノ入學ヲ許可ス

六月一日　本校落成式ヲ擧行ス

十月二十日天皇皇后兩下御陛下御眞影竝皇太子殿下ノ御影ヲ拜戴ス

大正十二年

三月八日第二回文科五十八名理科四十九名卒業ス

三月十八日ヨリ二十二日マデ入學選拔試驗ヲ施行シ生徒百三十一名ノ入學ヲ許可ス

三月二十一日校友會規則中ヲ改正ス

六月二日創立記念學術講演會ヲ開ク

十二月廿一日校友會規則中ヲ改正ス

大正十三年

二月十九日文部大臣ノ許可ヲ受ケ學則中ヲ改正ス

三月五日圖書ニ關スル規程中ヲ改正ス

三月八日第三回文科七十名理科五十四名卒業ス

三月十八日ヨリ二十二日マデ入學選拔試驗ヲ施行シ生徒百四十名ノ入學ヲ許可ス

六月二十八日開校記念第二回學術講演會ヲ開ク

大正十四年

三月二日文部大臣ノ許可ヲ受ケ學則中ヲ改正ス

三月九日第四回文科五十四名理科五十八名卒業ス

三月十八日ヨリ二十二日マデ入學選拔試驗ヲ施行シ生徒百四十九名ノ入學ヲ許可ス

四月一日勅令第八十一號ヲ以テ本校職員定員中助教授三名書記六名ト改正セラル

六月一日開校記念第三回學術講演會ヲ開ク

大正十五年

三月九日第五回文科六十五名理科六十六名卒業ス

三月十七日ヨリ二十五日マデ入學選拔試驗ヲ施行シ四月十九日文科七十一名理科七十三名ノ入學ヲ許可ス

六月一日開校記念第四回學術講演會ヲ開ク

昭和二年
三月九日第六回文科五十六名理科六十三名卒業ス
三月十七日ヨリ二十四日マテ入學選拔試驗ヲ施行シ四月七日文科七十二名理科七十三名ノ入學ヲ許可ス
六月一日開校記念第五回學術講演會ヲ開ク
昭和三年
三月八日第七回文科六十五名理科六十九名卒業ス
三月十七日ヨリ二十二日マテ入學選拔試驗ヲ施行シ三月廿八日文科七十四名理科七十六名ノ入學ヲ許可ス

新潟高等學校學則

（大正八年九月創定　大正九年六月追加　大正九年九月改正　大正十一年二月改正　大正十三年二月改正　大正十四年三月改正　昭和二年四月改正　昭和二年七月改正　昭和三年三月改正）

第一章　學年學期及休業日

第一條　學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第二條　學年ヲ分チテ左ノ二學期トス
第一學期　四月一日ニ始マリ十月十五日ニ終ル
第二學期　十月十六日ニ始マリ三月三十一日ニ終ル

第三條　休業日左ノ如シ
日曜日
大祭日祝日
開校記念日
夏期休業　自七月至九月
冬期休業　自十二月二十五日至一月七日

○學則

春期休業　自三月十一日
　　至四月七日

第四條　式日ハ左ノ如シ

天長節
明治節
一月一日
紀元節

開校紀念日（六月一日）

第五條　式日ニハ職員及生徒學校ニ參集シ所定ノ式ヲ行フ

第二章　學　科

第六條　本校ノ學科ハ大正八年文部省令第八號所定ノ高等學校高等科文科及理科トス

第七條　前條各科ノ學科目中外國語ハ英語及獨逸語トス

第八條　每學期一回ヲ、成績考査ノ爲メ指定ノ日ヲ以テ試驗ヲ行フ

第三章　課程ノ修了及卒業ノ認定

第九條　各學科目ノ學期成績ハ每學期行フ試驗ノ評點ニ平素ノ成績ヲ參酌シテ之ヲ定ム

試驗ヲ缺キタル學科目ノ學期成績ハ平素ノ成績ヲ參酌シテ之ヲ定ムルコトアルヘシ

第十條　各學年ノ課程ノ修了ハ每學期ノ成績ヲ考査シテ之ヲ定ム

第十一條　卒業成績ハ各學年修了ノ成績ヲ考査シテ之ヲ定ム

第十二條　各學科目ノ成績評點ハ十點ヲ以テ滿點トス

第十三條　各學年成績及卒業成績ハ各學科目五點以上ニシテ平均六點以上ヲ合格トシ進級又ハ卒業セシムルコトアルヘシ

前項ノ規定ニ該當セザルモノト雖モ詮衡ノ上特ニ進級又ハ卒業セシムルコトアルヘシ

第十四條　試驗ヲ行ハザル學科目ノ成績ハ平素ノ成績ヲ以テ之ヲ定ム

第十五條　學期成績ヲ缺キタル學科目ノ學年成績ハ其ノ學科目ノ他ノ學期成績ヲ參酌シテ之ヲ定ム

第四章　生徒ノ入學、退學、休學及懲戒

第十六條　入學ノ期ハ每年學年ノ始メトス

第十七條　入學志願者ノ手續及選拔試驗ニ關スル規定ハ每年別ニ之ヲ定ム

第十八條　入學檢定料ハ金五圓トス

一旦納付シタル檢定料ハ何等ノ事情アリトモ之ヲ還付セス

第十九條　入學ノ許可ヲ受ケタルモノハ指定ノ期日迄ニ入學料ヲ納付スヘシ

第二十條　疾病其ノ他止ムヲ得ザル事故ニ依リ退學セントスル時ハ其ノ事由ヲ詳記シテ本校ニ願出ツヘシ

第二十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ除名ス

一　性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者

二　學力劣等ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者

三　引續キ一年以上缺席シタル者

四　正當ノ理由ナクシテ引續キ一箇月以上缺席シタル者

五　出席常ナラザル者

六　授業料ノ怠納十五日以上ニ及フ者

七　同一學年ニ在學滿二箇年ヲ超ユル者（陸海軍兵役ニ服シタル者及成業ノ見込充分ナルモノニシテ特別ノ事情アルモノハ此ノ限リニアラス）

第二十二條　願ニ依リ退學セルモノニシテ退學シタル時ヨリ一箇年以內ニ入學ヲ願ヒ出ツル時ハ詮議ノ上原學年ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第二十三條　疾病又ハ止ムヲ得ザル事故ニ依リ三箇月以上修學スルコト能ハサル見込ノ者ニシテ休學セントスル者ハ其ノ事由ヲ詳記シ（疾病ナラハ醫師ノ診斷書ヲ添付シ）願出ツル時ハ詮議ノ上其ノ學年間休學ヲ許可スルコトアルヘシ

第二十四條　陸海軍ノ兵役ニ服スル者ハ其ノ服役中休學ヲ許可シ滿期ノ時ハ原學年ニ復セシム

第二十五條　生徒ノ本分ヲ缺キタルモノハ其ノ輕重ニヨリ謹愼停學又ハ退學ニ處ス

第五章　授業料及入學料

第二十六條　授業料ハ一學年金六拾五圓トス但シ大正十四年三月迄ニ入學シタル者ニ在テハ金五拾圓トス

授業料ハ二期ニ分テテ之ヲ徵收ス

各期ノ徴收金額及徴收期日左ノ如シ

		大正十四年四月以降入學者	大正十四年三月マデニ入學シタルモノ	徴收期日
第一期	金參拾五圓	金貳拾五圓	金貳拾五圓	自四月廿五日至四月廿九日
第二期	金參拾圓	金貳拾五圓		自十月廿五日至十月廿九日

第二十七條　轉學又ハ再入學シタル者ノ授業料ニ其ノ學期ニ於テ納付スヘキ分ヨリ之ヲ徴收ス

第二十八條　陸海軍兵役ニ復スルタメ休學ノ許可ヲ得タル者ノ授業料ハ之ヲ徴收セス

但學期始業後授業料徴收期日前ニ服役スル者並授業料徴收期日後ニ復校スル者ニ對シテハ其學期ニ於テ納付スヘキ分ヲ徴收ス

第二十九條　退學又ハ除名ノ場合ニ於テモ其ノ學期ノ授業料ハ之ヲ徴收ス

第三十條　休學ヲ許可シ又ハ登校ヲ差止タルトキト雖モ特別ノ規定アル場合ノ外ハ授業料ヲ減免セス

第三十一條　授業料ノ息納三日以上ニ及フ者ハ其ノ登校ヲ差止メ其ノ息納十五日以上ニ及フ者ハ第二十一條第六號ニ依リ除名ス

第三十二條　入學料ハ金參圓トス

第六章　寄宿舍及自修寮

第三十三條　新ニ入學セル本校第一年級生徒ハ寄宿舍ニ入ルヘキモノトス但自宅通學ノ止ムヲ得ザル事情アルモノハ審査ノ上通學ヲ許スコトアルヘシ

數ヲ超過スルトキハ通學ヲ命スルコトアルヘシ

第三十四條　寄宿生ハ猥リニ退舍スルコトヲ許サス

第三十五條　寄宿生ニシテ疾病ニ罹リタルトキハ其ノ種類又ハ症狀ニヨリ期ヲ限リ退舍又ハ外泊セシムルコトアルヘシ

第三十六條　寄宿生ハ寄宿料トシテ毎月金貳圓ヲ納付スヘシ但八月ヲ除ク

寄宿料ノ納付期日ハ毎月一日ヨリ七日迄トス但一月四月及九月ハ十五日迄トス

寄宿料ノ息納者ニ對シテハ授業料息納ニ關スル規定ヲ準用ス

第三十七條　寄宿生ハ毎月七日迄ニ前月分ノ食料ヲ支拂フヘシ

第三十八條　生徒若干名共同シテ一家屋全部ヲ借受ケ自炊ヲナストキハ之ヲ自修寮トナシ相當ノ補助ヲナスコトアルヘシ

附　則

本學則實施ニ必要ナル規定ハ細則ヲ以テ之ヲ定ム

附　則

本學則中第一章第三條第四條第四章第二十一條第二十二條ハ大正十三年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

生徒心得綱領

本校生徒タルモノハ左ノ條々ヲ體得シ質實剛健ノ氣風ヲ養成スヘシ

一　自由自治ノ精神ニ基キ責任ヲ重ンスヘシ

一　親愛ノ情ヲ厚ウシ協同ノ實ヲ擧クヘシ

一　進取ノ氣象ヲ錬リ向上ヲ計ルヘシ

細則

一、職制及處務規程

本校ニ於ケル職制及處務ヲ定ムルコト左ノ如シ

一　教　頭　教授一名ヲ教頭トス

教頭ハ各課ヲ統ヘテ其ノ事務ヲ監督ス

教頭ハ校長事故アルトキハ學校長職務規程第二條ニ準シ其ノ事務ヲ代理ス

二　校務分課　校務ヲ教務、生徒、圖書及庶務ノ四課ニ分ツ各課ニ課長一名及課員若干名ヲ置キ本校職員ヨリ學校長之ヲ命ス

各課長ハ其ノ課員ヲ統ヘテ其ノ課ノ事務ヲ處理ス

各課長ハ學校長ノ許可ヲ受ケテ其ノ課ニ係及主任ヲ定メ其ノ分掌ヲ定ムルコトヲ得

三　教務課　教務課ニ於テハ學科ノ教授及研究ニ關スル事務ヲ處理ス

一學科目若ハ數學科目ヲ合セテ學科主任ヲ置ク

學科主任ハ其ノ學科目ノ課程及教授ニ關スル事務ヲ處理ス

學科主任ハ處務ニ關シテハ教務課ニ屬ス

四　生徒課　生徒課ニ於テハ生徒ノ訓育及監督ニ關スル事務ヲ處理ス
學級及學寮ニ主任ヲ置ク

五　學祕若ハ學寮ノ主任ハ其ノ學級若ハ學寮ニ關スル事務ヲ處理ス
學級若ハ學寮ノ主任ハ生徒課ニ屬ス

圖書課　圖書課ニ於テハ圖書ノ保管出納及閱覽ニ關スル事務ヲ處理ス
特別教室其ノ他圖書室以外ニ於クル圖書ノ分掌者ハ其ノ事務ニ關シテハ圖書課ニ屬ス

六　庶務課　庶務課ニ於テハ人事文書記錄會計用度營繕及雇傭其ノ他一切ノ庶務ニ關スル事務ヲ處理ス
其ノ他ノ課ニ於ケル分管ノ物品文書記錄ニ關シテハ其ノ分管者ハ庶務課ニ屬ス

七　評議會　教頭、課長及特ニ學校長ヨリ指名シタル評議員ヲ以テ評議會ヲ組織ス
評議會ハ學校長之ヲ招集シ重要ナル事務ニツキテ諮詢ス
評議會ノ議事ハ協議體トス

八　教授會　教授及特ニ指名シタル職員ヨリ組織ス
教授會ハ必要アルトキニ學校長之ヲ招集シ其意見ヲ徵ス

九　協議會　各課ノ事務ニ關シ必要アルトキハ課外ノ職員ヲ加ヘテ協議會ヲ開ク
協議會ハ教頭或ハ課長ノ請求ニヨリ教頭之ヲ招集ス

十　委任權限　教頭及課長ノ專決ニ屬スヘキ委任權限ハ每學年ノ初メニ之ヲ定ム
委任權限內ノ事務ハ處理ノ後之ヲ學校長ニ報告スヘシ

二、試驗進級卒業轉科轉類規程

一　每學期一回宛成績考查ノタメ學期試驗ヲ行フ

二　學期試驗時間割ハ試驗開始前一週間以內ニ揭示ヲ以テ告示ス

三　學期試驗以外ニ何レノ學期內ニ在リテハ擔任教官必要ト認メタルトキハ臨時試驗ヲ行フコトアルヘシ

四　學期試驗ハ其ノ學期內ニ於テ履習シタル課程若シクハ其ノ學年中ニ履習シタル課程ニツキコレヲ行フ

五　學科目ニヨリテハ學期試驗ヲ行ハサルコトアルヘシ

六　學年ノ途中ニテ授業ノ修了シタル學科目ニアリテハ隨時學期試驗ヲ行フコトアルヘシ

七　學科目ノ學期成績評點ハ學期試驗評點ニ平素ノ成績評點ヲ參酌シテ之ヲ定ム

試驗ヲ缺キタル學科目ノ學期成績ハ平素ノ成績ヲ參酌シテ之ヲ定ムルコトアルヘシ

八　本素成績評點ハ臨時試驗評點日課點及勤惰等ヲ參酌シテ之ヲ定ム但シ臨時試驗ヲ行ハサルモノハ日課點及勤惰ニヨリテ之ヲ定ム

九　學期試驗ヲ行ハサル學科目ノ學期成績評點ハ日課點及勤惰ニヨリテ之ヲ定ム

十　各學科目ノ學年成績評點ハ其ノ學科目ノ第一學期成績評點ト第二學期成績評點トノ合計點數ヲ二分シタル數ヲ以テ之ニアツ

十一　學期成績評點ノ一ヲ缺キタル學科目ノ學年成績評點ハ其ノ學科目ノ他ノ學期成績評點ト其ノ四分ノ一トノ合計點數ヲ二分シタル數ヲ以テ之ニアツ

十二　學期成績評點ヲ缺ク理由ニシテ正當ナラスト認ムル學科目ノ學年成績評點ハ他ノ學期成績評點ノ二分ノ一ヲ以テ之ニアツ

十三　卒業成績ハ各學年修了成績ノ各學科目ノ總計點數ヲ合計シタルモノヲ以テ席次ヲ定ム

十四　各學科目ノ成績評點ハ十點ヲ以テ滿點トシ五點以上ヲ及第トシ四點以下ハ落第トス

十五　各學年成績ハ各學科目五點以上ニシテ平均六點以上ヲ合格トシ進級又ハ卒業セシム

一　但前項ノ規定ニ該當セザルモノト雖モ詮衡ノ上特ニ進級又ハ卒業セシムルコトアルヘシ

十六　轉科轉類セントスルモノハ缺員アル場合ニ限リ左ノ方法ニヨリ特ニ許可スルコトアルヘシ

一　轉科轉類ハ同一學年若クハ其以下ノ學年ニ限ル但シ第一學年ヘノ希望者ハ凡テ入學選拔試驗ヲ受クシム

二　轉科轉類希望者ニ對シテハ從來ノ操行及學業成績ヲ考査シタル上一定ノ檢定試驗ヲ課ス

三　轉科轉類希望者ハ毎年二月中ニ理由書ヲ添ヘ願ヒ出ツヘシ

四　檢定試驗受驗ノ許否ハ學年成績決定ノ後之ヲ決ス

三、生徒心得

第一條　登校ニハ制服制帽ヲ着用スヘシ

第二條　指定ノ場所以外ニ於テハ喫烟スヘカラス

第三條　掲示ヲナサントスルトキハ生徒監ノ許可ヲ受クヘシ

第四條　集會ヲ爲サントスルトキハ代表者ヲ定メ日時、目的、場所、費用等ヲ具シテ前日マテニ生徒監ノ許可ヲ受クヘシ

第五條　生徒出版物ヲ發行スルトキハ生徒監ノ許可ヲ受クヘシ

第六條　金員募集ニハ生徒監ノ許可ヲ受クヘシ

○遲刻、缺課

一　起立禮ノ終了後ニ入場シタルモノヲ遲刻トス

二　一時間又ハ連續シテ二時間以上缺席シタルトキハ缺課一回トス

○諸願及屆

一　生徒、缺席又ハ缺課スルトキハ其ノ當日ヨリ三日以内ニ事由ヲ詳記シ學級主任ノ檢印ヲ得テ生徒課ニ屆出ツヘシ但シ病氣缺席一週日ニ渉ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ

二　忌服ノ爲メ缺席、缺課ハ缺席日數又ハ缺課回數ニ算入セス此場合ニハ前條ト同樣ノ手續ヲ經テ生徒課ニ忌服屆ヲ差出スヘシ

忌服日數左ノ通リ

イ、父母ノ喪ハ七日以内　ロ、祖父母兄弟姉妹ノ喪ハ五日以内　ハ、其他ハ二日以内

三　生徒休學又ハ退學セントスルトキハ願書ニ其ノ事由ヲ詳記シ親權者連署ノ上學校長宛ニ願出ツヘシ左ニ願書ノ一例ヲ示ス

休（退）學願

何科何學年何學級

生徒　何　某

右者病氣ノ爲（家事ノ都合ニ依リ）修學致兼候ニツキ（本學年間休學致度退學致度）候間御許可相成度親權者連署ノ上此段御願申上候也

○編　則

月　日

生徒　何　某　㊞

親權者　何　某　㊞

新潟高等學校長　殿

注意　諸願届ハ凡テ學校長宛トシ用紙ハ必ス半紙白紙ヲ用フルコト

休學又ハ退學ガ病氣ノ爲メナルトキハ必ス醫師ノ診斷書ヲ添付スルコト

四、制服規程

帽子

形式　海軍型

地質　黒絨若ハ濃紺羅紗

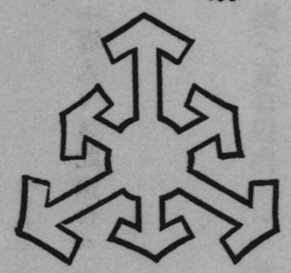
徽章　銀色

白線　細リボン二條（幅二分）

耳釦　眞鍮製（本校徽章入）

腮紐　黒革

徽章



服

形式　立襟　背廣

地質　冬服、黒若ハ濃紺ヘル又ハ小倉（十月ヨリ五月マテ）

夏服、霜降小倉（六月ヨリ九月マテ）

釦　黒煉物徽章入リ

靴

外靴　短靴又ハ編上（黒革）

上靴　茶ズック短靴

外套

形式　兩前

地質　黒若ハ濃紺羅紗

釦　徽章入黄金色眞鍮釦

但黒若ハ濃紺羅紗マントハ之ヲ代用スルコトヲ得

略帽

形式　麥稈製普通形（緣約三寸、高約三寸）

鉢卷　黑地（幅約一寸七分）ニ白線二條（幅二分）徽章ヲ附スヘシ

着用期間ハ夏服着用期間ニ同シ但儀式及體操ノ時ハ必ス制帽ヲ着用スヘシ

脚袢

形式　卷脚袢或ハ短靴用卷脚袢

地質　綿布又ハ羅紗黑又ハ濃紺

五、學級總代規程

第一條　各學級ニ正副總代各一名ヲ置ク

第二條　學級總代ハ學級主任ノ指揮ノ下ニ其ノ學級ニ關スル諸般ノ要務ニ任スルモノトス

第三條　學級總代ハ各學級ヨリ互選ニ係ル正副各二名ノ候補者ニツキ校長之ヲ任命ス

第四條　學級總代ノ選舉及任命ハ各學年ノ始メニ行ヒ其ノ任期ハ一學年間トス

但第一學年ニアリテハ第二學期ノ始メニ行フ

六、通學生規程

第一條　通學生徒ハ宿所選定ノ日ヨリ三日以内ニ學級主任ノ承認ヲ經テ宿所届ヲ生徒課ニ差出スヘシ轉宿ノ時亦同シ

宿所届用紙ハ生徒課ニ於テ交附ス

第二條　通學生徒ニハ其ノ宿所ノ位置宿主ノ職業家庭ノ狀態又ハ其ノ他ノ事情ニシテ不適當ト認ムル時ハ他ニ轉宿ヲ命スルコトアルヘシ

七、寄宿舍規程

第一條　寄宿生ハ規約ヲ定メ校長ノ認可ヲ經テ之ヲ實行スヘシ

規約ヲ以テ定ムル事項左ノ如シ

一　舍内ノ秩序整頓及風俗ニ關スルコト

一　舍内ノ清潔衛生ニ關スルコト

一　炊事々務炊事監督ニ關スルコト

一　其ノ他必要ナル事項

第二條　各室人員ノ配當ハ生徒監之ヲ定ム

第三條　各寮ニ三名ノ委員ヲ置ク內二名以上ハ二年級以上トス

委員ハ各寮生徒ノ互選ニ係ル六名ノ候補者ニツキ生徒監之ヲ任命ス

委員ノ內ヨリ總務及副總務各一名ヲ互選セシム

第四條　各室ニ一名ノ總代ヲ置ク總代ハ其ノ室員ノ互選トス

第五條　總務、副總務、委員及總代ノ任期ハ第一學期間トス

第六條　總務、副總務及委員ハ生徒監ノ指導ニヨリ舍內整理ノ責ニ任シ規約ノ實行ヲ督勵スル

第七條　寄宿生ハ門限後其ノ他隨時點檢ヲ受クルモノトス

點檢ノ方法ハ生徒監之ヲ定ム

第八條　外出時限ハ午前六時ヨリ午後十時マテトス但シ翌日休業ナルトキハ午後十一時迄トス

第九條　已ムヲ得サル事情ノタメ所定ノ時限外ニ外出セントスルモノハ豫メ委員ノ許可ヲ受クヘシ

第十條　外出中已ムヲ得サル事情アリテ歸寮時ニ遲レタルモノハ翌日中委員ニ届出ツヘシ

第十一條　已ムヲ得サル事情アリテ外泊セントスルモノハ豫メ委員ノ承認ヲ得テ寮務係ニ届出ツヘシ

外出中俄ニ外泊セサルヘカラサル事情生シ前項ノ手續キヲナスコト能ハサルトキハ速ニ其ノ事由ト居所トヲ寮務係ニ届出テ歸寮ノ際委員ヲ經テ寮務係ニ届出ツヘシ

八、自修寮規程

第一條　本校生徒ノ相集リテ一家屋全部ヲ借入レ自炊生活ヲナスモノニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノヨリ申出アル時ハ詮議ノ上之ヲ自修寮トナスコトアル可シ

一　七人以上ノ團體ニシテ一ヶ年以上繼續ノ見込アルモノ

二　生徒五人若クハ六人ノ團體ニシテ既往二年以上繼續シ成績良好ニシテ尙一ヶ年以上繼續ノ見込アルモノ

第二條　自修寮ニ充ツヘキ家屋ハ左ノ各號ニ該當スルコトヲ要ス

一　生徒七人以上ヲ收容シ得ルコト

二　空氣ノ流通飲料水ノ善良ニシテ衛生ニ適シ且料理店等風儀ヲ紊スモノニ餘リ近カラサルコト

三　同家屋内ニ他ノ居住人ナク勉學ニ適スルコト

第三條　自修寮ニ對シテハ一人一ケ月金壹圓五拾錢ノ割合ノ金額ヲ補助シ現在人員ニ依リ翌月上旬ニ於テ之ヲ交附ス

第四條　自修寮ニシテ團體員ニ異動アリタルトキハ其ノ氏名ヲ具シ速ニ代表者ヨリ生徒課ニ届出ツ可シ

第五條　第一條第一號ニ依リ設置シタル自修寮ニシテ人員減少スルモ五人以上ナルトキハ之ヲ繼續ス

自修寮ニシテ人員減少シ五人未滿トナリタルトキハ之ヲ廢止ス

第六條　自修寮ニシテ不都合アリト認ムヘキモノアル時ハ之ヲ廢止スルコトアルヘシ

備考　自修寮ニ收容ス可キ總人員ハ本年ハ二十人ヲ以テ限度トス

九、寮生規約

第一條　吾等寮生ハ本校綱領ニ據リ質實剛健ノ氣風ヲ養成シ以テ校風發揚ノ中心タラントヲ期ス

第二條　寄宿舍規程第三條ニ依リ舍内ニ左ノ役員ヲ置ク

總務一名、副總務一名、衛生委員、炊事委員若干名

第三條　總務ハ委員ノ事務ヲ總理シ副總務ハ總務ヲ補佐ス

衛生委員ハ衛生ニ關シ炊事ニ關スル全般ヲ處理スルモノトス

第四條　舍内秩序整頓及風紀ニ關スルコトハ全委員其ノ責ニ任スルモノトス

第五條　委員ハ交互ニ當番委員トナリ舍生ノ點檢ヲナスモノトス

第六條　各室ニ室員互選ニ係ル總代一名ヲ置ク總代ハ各室ノ取締ニ任シ且室員ノ意見ヲ代表スルモノトス

但シ其ノ任期ハ一學期トス

第七條　委員及總代ハ特別ノ事情アルモノノ外辭退スルコトヲ得ス

第八條　點檢後歸寮シタルモノハ其ノ時刻及理由ヲ當番委員ニ通知スヘシ

第九條　舍生ノ守ルヘキ事項左ノ如シ

一　舍則ニ違背セサルコト

二　舍生ノ體面ヲ保ツヘキコト

三　飲酒セサルコト

四　規定ノ時間内ニ於テハ特ニ音讀ヲ禁シ他ノ妨害トナラサル樣肅ニスヘキコト

五　濫リニ他人ノ室ニ立入ラサルコト

六　他人ノ安眠ヲ妨ケサルコト

七　唾沫、吸殼等ニ由リ室内及廊下ヲ汚穢セサルコト

八　外出ノ際ハ必ス制服制帽又ハ袴ヲ着用スルコト

九　來訪者ノ面會ハ應接室ニ於テナキヘキコト

十　火元ニ注意スルコト

二　總テ器具ヲ紛失シ又ハ破損シタル時ハ辨償スヘキコト

三　室内ノ整頓、清潔ニ注意スヘキコト

第十條　食事ニ關スル注意事項

一　食堂内ニテハ相當ノ禮儀ヲ守ルヘキコト

二　病氣ノ外ハ自室内ニテ食事セサルコト

三　食事ハ一定ノ時間ニナスヘキコト

四　食事ノ良否ニ關スル事項ハ炊事委員ニ直接申出ツヘキコト

五　病氣等ノタメ粥等ヲ希望スルモノハ豫メ炊事委員ニ申出ツヘキコト

六　完全ニ三食ヲ欠食スルコト、ロ日ニ亘ル時ハ豫メ届出テアリタルモノニ限リ一日定額ノ割合ニテコー二口分ノ食費ヲ拂戻スヘシ

定額ハ物價ノ變動ニヨリ隨時之ヲ定ム

第十一條　以上ノ諸規約ハ今後之ヲ變更セントスル場合ニハ寮生大會ノ決議ヲ經テ生徒監ニ申告シ校長ノ許可ヲ受クヘキモノトス

一〇、寄宿舍警火規程（省略）

一一、寄宿舍非常手配規程（省略）

一二、圖書ニ關スル規程

第一條　本校所有ノ圖書ハ凡テ書庫ニ藏置ス

第二條　書庫ニハ亦便宜本校ノ借リ受ケタル圖書及他ノ寄託ニ係ル圖書ヲモ保管スルコトアルヘシ

第三條　擔任事務員ノ外猥ニ書庫ニ入ルコトヲ得ス

第四條　敎官並ニ特ニ校長ノ許可ヲ得タルモノハ必要ノ塲合書庫ニ入リ圖書ヲ檢索スルコトヲ得但シ決シテ圖書ノ位置ヲ錯亂スルコトヲ得ズ

第五條　本校ノ職員及生徒其ノ他校長ヨリ特別ノ許可ヲ得タルモノハ圖書ヲ閱覽スルコトヲ得

第六條　圖書閱覽室ハ左ノ期間毎日午後八時ヨリ午後九時マデ之ヲ開ク

一　四月十一日ヨリ七月三十一日マデ

二　九月一日ヨリ十二月二十四日マデ

三　一月十一日ヨリ三月十日マデ

但シ

一　式日祭日ハ閉室ス

二　日曜日ハ午後六時ヨリ午後九時マデ開室ス

三　七月十六日ヨリ三十一日マテハ午前八時ヨリ正午マデ開室ス

第七條　前條閱覽室開閉ノ期間及時間ハ臨時變更スルコトアルヘシ其ノ塲合ハ揭示ヲ以テ之ヲ豫告ス

第八條　生徒ニシテ閱覽セントスルモノハ學年ノ始毎ニ檢印持參ノ上圖書課ニ就テ閱覽票ノ交付ヲ受クヘシ

第九條　生徒及特別閱覽者ニシテ圖書閱覽セントスルモノハ目錄ニツキ其ノ圖書ヲ檢出シ規定ノ用紙ニ一切ノ手續ヲナシ閱覽票ト共ニ掛員ニ差出スヘシ

但シ時宜ニヨリ閱覽ヲ謝絕スルコトアルヘシ

第十條　閲覽者ハ閲覽了レハ直ニ返納シテ閲覽票ノ還附ヲ受クヘシ

第十一條　第九條ノ手續ニヨリ借受セル圖書ハ總テ閲覽室外ニ携出シテ他人又ハ轉貸スルコトヲ許サズ

第十二條　閲覽者一人ニシテ一時ニ借覽シ得ヘキ圖書ハ洋裝ノモノ五冊以内、和漢裝ノモノ十冊以内トス但シ圖書課長ノ許可ヲ得タルモノハ此ノ制限ヲ超過スルコトヲ得

第十三條　生徒ノ研究ニ便スル爲メ參考書ヲ生徒圖書閲覽室ニ備ヘ付ケ第九條ノ手續ヲ要セス自由閲覽ニ供スルコトアルヘシ

第十四條　閲覽票ハ他人ニ轉貸スルヲ得ス

第十五條　閲覽票ヲ紛失シタル時ハ速ニ其ノ旨ヲ圖書課ニ届出テ更ニ交付ヲ請フヘシ

第十六條　各學科主任ハ參考上必要ノ圖書ヲ借受シ之ヲ特別ノ場所ニ備ヘ付ケ其ノ科教官ノ共用ニ供スルコトヲ得、各課長ハ各課ニ於テ事務上必要ノ圖書ヲ借受シ之ヲ課室ニ備ヘ付ケ使用スルコトヲ得

第十七條　教官ハ本校所藏ノ圖書ヲ參考用トシ一員二十冊其ノ他ノ職員ハ一員五冊ヲ限リ

（和漢裝ノモノハ其ノ冊數ヲ倍スルコトヲ得）借受携出スルコトヲ得、但シ必要ニヨリテハ其ノ貸出冊數ヲ增スコトヲ得

第十八條　貴重圖書寄託書借用書並ニ閲覽室備ヘ付ケニ缺クヘカラサル圖書等ハ借受携出スルコトヲ得ス、但シ校長ノ特許ヲ得タルモノハ此限リニ非ス

第十九條　圖書ヲ借受携出セントスルモノハ圖書課ニ就キ所定ノ手續ヲナスヘシ

第二十條　借リ受ケタル圖書ハ使用了リタル時ハ速ニ返納スルヲ勿論學年末マテニハ悉皆返納スヘシ、必要ノ場合ニハ臨時返納セシムルコトアルヘシ

第二十一條　共用借受ノ圖書ニ限リ掛員出張ノ上點檢ヲ行フ

第二十二條　定期刊行ノ雜誌等ニシテ一般的ノモノハ校用ヲ除ク外到着ノ日ヨリ一週間ヲ過グルニ非サレハ借受携出スルコトヲ得ス

第二十三條　借受ケタル圖書ヲ紛失、毀損又ハ汚染シタルモノハ會計法規ノ定ムル所ニ從ヒ其ノ責ニ任ズ

第二十四條　凡テ本規程ニ違反シタルモノハ圖書貸附及停止スルコトアルヘシ

第二十五條　特別閲覧者ハ圖書課ニ就キ特別閲覧票ノ交附ヲ受クヘシ

第二十六條　參考用トシテ職員生徒ノ閲覧ニ供スル目的ヲ以テ圖書ヲ寄託セントスルモノハ其ノ著譯者名、圖書名、裝訂別、冊數及見積價額ヲ具シ寄託期限ヲ定メテ校長ノ承諾ヲ受ケ然ル後現品ヲ本校ニ送致スルモノトス本校ハ之ニ對シ保管證ヲ交附ス

第二十七條　火災盜難其ノ他不慮ノ災難ニ依リ寄託圖書ニ損失ヲ來スコトアルモ本校ハ其ノ責ニ任セズ

一三、物品會計規程施行細則

第一章　總　則

第一條　本校所有ニ屬スル物品ハ學校長之ヲ管理シ其ノ保管及出納ハ物品會計規則及文部省直轄學校各部物品會計規定ニ基キ此細則ニ依リ處理スヘシ

第二條　物品ヲ大別シテ備品、消耗品ニ分チ備品ノ用途ヲ專用共用ノ二種トス

但シ備品消耗品ノ種別ハ學校長之ヲ定ム

共用トハ各部ニ於テ共用スルモノヲ云ヒ專用トハ職員各自ニ專用スルモノヲ云フ

第三條　各部ニ於テ通常所要ノ物品ハ每年度始メニ於テ其ノ員數ヲ豫定シ會計掛ニ通報スヘシ

但シ學術用機械標本等ニシテ豫定シ難キモノハ此ノ限リニ非ス

第二章　出　納

第四條　物品ノ出納ハ學校長ノ命令ニ依リ物品會計官吏之ヲ行フ

第五條　通常所要ノ物品ニシテ定數アルモノハ其ノ以內ニ於テ物品會計官吏直ニ之ニ執行シ臨時所要ノ物品ハ各部ノ請求ニ依リ學校長ノ決裁ヲ受ケ後執行スヘシ

第六條　學術上機械ノ製作及修理ニ特種ノ注意ヲ要スルカ又ハ當業者ヲ選擇スル塲合ハ便宜上各部ニ於テ營業者ノ見積書ヲ徵シ（外國製品等ニシテ見積書ヲ徵スル能ハサルトキハ之カ調書ヲ添付シ）會計係ニ請求スヘシ

第七條　物品會計官吏ニ於テ受入シタル物品ヲ支給セントスル時ハ普通備品ニアリテハ番號札ヲ現品ニ付シ共用品ト專用品トニ分チ備品支給簿ニ登記シ消耗品ニアリテハ消耗品出納簿ニ登記シタル後之ヲ物品監守者又ハ物品取扱主任者ニ配付シ受領ノ證トシテ帳簿

ニ捺印セシメ若クハ領收證書ヲ徵スヘシ

第八條　監守者若クハ取扱主任者ニ於テ物品ヲ受取リタル時ハ備品ニ屬スルモノハ備品監守簿消耗品ニ屬スルモノハ消耗品受拂簿ニ記入スヘシ

第九條　物品ノ不用ニ歸シタルモノアル時ハ直ニ之ヲ會計掛ニ返付スヘシ

會計掛ハ其ノ處分案ヲ具シ學校長ノ決裁ヲ經テ處理スヘシ

第三章　保管及監督

第十條　各部受入品ハ一定ノ場所ニ藏置シ之ヲ毀損シ又ハ紛失セサル樣注意スヘシ

使用中ノ物品ハ時々修理ヲ要スルモノノ員數ヲ調査シ之カ請求ヲナスヘシ

第十一條　使用中ノ物品ハ物品會計官吏ニ於テ左ノ事項ニ依リ監督スヘシ

一　各學期一回以上消耗品支給簿ト現品ト照合スルコト

一　毎年一回以上備品支給簿及消耗品支給簿ヲ以テ各部ニ就キ現品ヲ査閱シ且各部ノ監守簿受拂簿ノ調査ヲナシ學校長ニ報告スルコト

一　前項ノ場合ニ於テ物品ノ亡失毀損ヲ發見シ又ハ其ノ使用上ニ付意見アル時ハ學校長ニ其ノ處理ヲ求ムルコト

第十二條　共用備品ノ監守及消耗品取扱ノ爲各部ニ物品監守者及物品取扱主任者ヲ置ク但シ專用物品ハ各自之ヲ監守シ其ノ責ニ任スヘシ

第十三條　物品ヲ毀損シ又ハ紛失シタル時ハ物品監守者ニ於テ其ノ實況ヲ詳記シ物品會計官吏ヲ經テ學校長ニ差出スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ物品檢閱委員ノ合議ヲ經學校長ノ裁定ヲ得テ責任者ヲシテ之ヲ修理セシメ又ハ代品若クハ相當代償ヲ辨償セシムルモノトス

第四章　檢閱

第十四條　學校長ハ物品檢閱委員若干名ヲ設ケテ本校所有品ノ保管及使用ヲ檢閱セシムヘシ

但シ檢閱ヲ分チ定期臨時ノ二種トス

第十五條　定期檢閱ハ毎月六月乃至十月其ノ時日ヲ定メテ之ヲ施行シ臨時檢閱ハ臨時之ヲ施行スヘシ

第十六條　物品檢閱委員ノ檢閱スヘキ事項左ノ如シ

一　物品保管ノ適否

一　物品使用及消費ノ適否

一　物品缺損ノ有無

一　備品及消耗品ノ支給定數過不足

一　帳簿ト現品トノ對照

第十七條　物品檢閱ノ際ハ物品監守者又ハ物品取扱主任者其ノ席ニ列シテ檢閱ヲ受クヘシ

第十八條　物品檢閱委員ニ於テ檢閱上故障ナシト認ムル時ハ帳簿ニ捺印シテ之ヲ證スヘシ若シ故障アル時ハ當該責任者ヨリ仕末書ヲ差出サシメ處分了ルヲ俟チテ前記ノ手續キヲナスヘシ

第十九條　物品檢閱ヲ終リタルトキハ其ノ顚末ヲ具シ意見ヲ附シテ學校長ニ申報スヘシ

第五章　帳簿

第二十條　物品會計官吏ハ品物ノ出納保管ヲ明確ニスル爲メ左ノ帳簿ヲ設ケ之ヲ整理スヘシ

一　物品出納簿

證票ニ基キ物品ノ出納ヲ記入シ及在庫並ニ使用物品ノ現在ヲ明ニス

一　備品支給明細簿

命令文書ニ基キ使用ニ供シタル物品ヲ記入シ所在ヲ明ニシ監守者ヲシテ受領ノ印ヲ押捺セシム

一　消耗品支給簿

命令文書ニ基キ支給ノ物品ヲ記入シ取扱主任者ヲシテ受領ノ印ヲ押捺セシム

第二十一條　各部ニ於テハ備品監守簿及消耗品受拂簿ヲ備ヘテ物品現存借受拂ヲ明確ナラシムヘシ

第二十二條　帳簿樣式ハ別紙ノ通リ相定ム（別紙省略）

一四、非常警備ニ關スル規程

第一條　校内若ハ近傍ニ於テ火災其ノ他非常事變アリタルトキハ電話又ハ其ノ他ノ方法

ヲ以テ直ニ學校長、教頭各課長及學校附近所在ノ職員ニ報知スヘシ

第二條　非常ノ際ハ職員及生徒ハ直ニ駈付ケ左ノ任務ニ從事スヘシ

一　報知　學校長、其ノ他第一條ニ掲クル職員、生徒監、寄宿舍、警察署ヘ報知スヘシ

二　消防　消火器、消火栓、喞筒其ノ他適當ノ方法ニ依ルヘシ

三　運搬　各室内非常持退ノ印シアルモノ、圖書、機械標本、其ノ他ノ器具

四　警衛　門及其ノ他要所ニ高張提灯ヲ掲クルコト、職員及ヒ生徒ハ應援者ノ外妄リニ構内ニ入ラシメサルコト、搬出品ヲ監守スルコト

第三條　非常用トシテ常ニ左ノ器具ヲ備付ケ且ツ其ノ所在及使用方法等ヲ一般ニ周知セシムヘシ

イ　消火器　ロ　輕便喞筒及水管　ハ　高張提灯

ニ　用心桶　ホ　其ノ他必要ノ器具

前項ノ器具ハ庶務課ニ於テ時々檢査スヘシ

第四條　本校職員ノ住宅等火災ノ節又ハ其ノ虞アルトキハ本校生徒ヲシテ臨機應援セシムルコトナルヘシ

第五條　煙突ハ毎週所定ノ回數之ヲ掃除シ電燈線及瓦斯栓ニ異狀ヲ發見シタルトキハ直ニ絶緣器ヲ外シ其ノ旨各會社ニ急報スヘシ

第六條　火鉢煖爐等使用中ハ特ニ注意シ終業退廳後又ハ使用後ハ直ニ火氣及灰燼ヲ取除カシメ一定ノ場所ニ於テ之カ處置ヲナスヘシ

一五、宿直心得

第一條　執務時限外ニ生スル事務ヲ處理シ且ツ警備ニ任スル爲メ宿直ヲ置ク

宿直ノ時限左ノ如シ

一　平日ハ退廳時刻ヨリ翌時出勤時刻マテ

二　休日ノ晝間ハ昇廳時刻ヨリ退廳時刻マテ及ヒ同夜間ハ退廳時刻ヨリ翌日出勤時刻マテ但シ寮務係ハ平日ハ退廳時刻ヨリ翌日出勤時刻マテ休日ハ昇廳時刻ヨリ翌日出勤時刻マテ

○宿直心得

第二條　宿直員ハ書記及事務員以下輪番ヲ以テ擔任スルモノトス但シ其ノ順番ハ別ニ之ヲ定ム

第三條　第二條以外ノ職員ノ宿直ヲ必要ト認ムル場合ニハ學校長特ニ之ヲ命ス

第四條　宿直員ハ勤務中學校ヲ離ルルコトヲ得ス

第五條　宿直員ハ其ノ勤務中取扱ヒタル事件ヲ宿直日誌ニ認メ翌日庶務課長ニ申報スヘシ若シ翌日休暇ナルトキハ交代ノモノニ必ス事務ノ引繼ヲナシテ退出スヘシ

第六條　左ノ各號ノ一ニ當ルモノハ宿直ヲ免ス

一　出張ノ前日及歸校ノ翌日
二　病氣缺勤中
三　賜暇ノ當日
四　忌引中
五　新任者ハ着任ノ日ヨリ起算シ七日目ニ於テ席次ニ編入ス
六　以上ノ外學校長ニ於テ除直スヘキ必要アリト認メタルトキ

第七條　宿直員ハ止ムヲ得サル事故ノ爲メ當日ノ勤務ニ差支アルトキハ同僚ヲ以テ代直ヲ立ツルコトヲ得

第八條　宿直員ハ宿直ノ際庶務課ヨリ左ノ物件ヲ受取ルヘシ

一　宿直日誌
二　諸室ノ鍵鑰
三　職員住所簿
四　電信用符號簿
五　宿直用郵便切手及發送簿

第九條　宿直員勤務ノ主要事項概ネ左ノ如シ

一　第八條ノ物件ノ保管ヲナスコト
二　校丁ヲ監督シ校舍内外ノ取締ヲナスコト
三　接受シタル物件ヲ處理スルコト
四　烈風及變時ニハ特ニ注意シ校舍ノ内外ヲ巡視シ火氣其ノ他火災ノ虞アル器物ノ取締

ヲナスコト

第十條　宿直中接受シタル物件ハ左ノ取扱ヲナスヘシ

一　親展公文書並職員宛私文書ハ其ノ他ノ物件ハ翌日夫々之ヲ回付シ電報其ノ他急速ヲ要スト認メ得ヘキモノハ直ニ宛名ノモノニ送達スヘシ

二　親展ニアラサル公文書ハ直ニ開封シ夫々處理スヘシ

第十一條　宿直中非常異變アルトキハ直ニ學校長、教頭、各課長及學校附近所在ノ職員ニ報知シ事急ナルトキハ臨機ノ處置ヲナスヘシ但シ別ニ定ムル非常警備ニ關スル規程ニ準據スヘシ

一六、文書處理及保存規程

第十二條　本校ニ到達シタル文書ハ親展其他特定ノモノヲ除キ庶務課ニ於テ開封シ文書件名簿ニ其件名年月日及發信者ヲ記シ主務者ニ送付シ認印ヲ徹スヘシ

主務課ニ於テハ收受文書ニ收受年月日及課名ノ一字及受付番號ヲ附シ之ヲ處理スヘシ發送奏書ニ就テモ亦同シ

番號ハ學年ノ始メニ起リ學年ノ終リニ止メ其番號ノ首ニ（昭和年度）ヲ附ス但シ文書ノ完結ニ至ルマテ同一番號ヲ附スヘシ

例規トナルヘキ訓令及通牒等ハ主務課ニ於テ其謄本ヲ作リ原本ハ速ニ庶務課ニ返附スヘシ

第二條　收受セル文書ニ就キテハ主務課ハ速ニ起案シ決裁ヲ受クヘシ決裁後ノ文書ニシテ發送ヲ要スルモノハ其課ニ於テ淨寫校合ノ上回議案ト契印ヲナシ施行年月日、番號ヲ記シ且ツ件名簿ニ記入シ回議案ト共ニ庶務課ニ送付シ官印、校印ノ押捺ヲ求ムヘシ

第三條　數課ニ關係アル文書ハ主務課又ハ其關係最モ多キ課ニ於テ處理案ヲ草シ當該課長ノ決裁後他課ニ合議スヘシ

第四條　文書發送ニ際シ親展又ハ書留郵便、至急電報等特別ノ取扱ヲ要スルモノハ主任者ニ於テ其回議案ニ標記スヘシ

第五條　庶務課ニ於テハ郵便發送ニ係ルモノハ郵便發送簿ニ其宛名、年月日、及其件名ヲ

記シ之レカ處理ヲナスヘシ

第六條　使送ニヨル文書ハ各課ニ於テ送付簿ヲ作製シ其宛名、年月日、番號及其件名ヲ記載シテ庶務課ニ送付スヘシ

第七條　左ノ文書ハ主務課長又ハ關係課長限リ處分スヘシ

一　生徒在學證明ニ關シ徵兵事務ニ關係ナキモノ

一　生徒ノ學業成績證明ニ關スルモノ

一　生徒ノ宿所、入退舍及諸届ニ關スルモノ

一　物品ノ支給ニ關スルモノ

一　一定ノ例規ニヨルモノ

前各號ニシテ其性質重大ト認ムルモノハ此ノ限ニアラス

第八條　左ノ文書ハ庶務課ヲ經由セス主務課ニ於テ接受スヘシ

一　敎務ニ關シ敎官ヨリ提出スル報告書類

一　敎官及生徒ヨリ差出ス願届書類

一　入學志願者受驗名票

第九條　施行濟又ハ閱覽濟文書ニシテ完結ノモノハ主務課ニ於テ種類別ヲナシ該課件名簿ニ記入ノ上之ヲ編纂シ其冊首ニ番號及索引目錄ヲ付シ必要ノ期間當該課ニ保管スヘシ

前項ノ文書ニシテ當該課ニ於テ保管ノ要ナキニ至リタルトキハ之ヲ庶務課ニ引繼クヘシ

第十條　文書ノ保存ヲ區別シテ永年、十年、五年、一年ノ四種トシ其保存スヘキ書目ハ各課ニ於テ學校長ノ許可ヲ受ケ之ヲ定ムヘシ

第十一條　會計ニ關スル諸帳簿等ハ會計規則ノ定ムル所ニ依ル

第十二條　保存期限ノ計算ハ文書完結ノ翌年度四月ヨリ起算ス

第十三條　保存文書ハ文書完結ノ日ヨリ翌年ヲ以テ分界ス但シ歲入歲出及及物品會計ニ關スルモノハ其翌年度ニ依ル

第十四條　文書ノ保存編次ハ完結ノ前後ニ依リ一事件中ノ文書ノ順番ヲ正シ編綴スヘシ

第十五條　永年保存文書ハ學年若ハ累年ニ其期限アル文書ハ學年ニ編綴スヘシ但シ一年間保存ヲ除ク外ノ文書ハ何レモ其冊首ニ索引目錄ヲ附スヘシ

第十六條　保存文書ニシテ他ノ書目ニ關聯スルモノハ其重キ方ニ編綴シ一方ノ索引ニハ其要旨ヲ記載スヘシ

第十七條　保存期限ヲ經過シタル文書ハ主務課ニ合議シ官印ヲ塗抹シ學校長ノ指揮ニヨリ處分スヘシ

保存期限中ノ文書ニシテ保存ノ必要ナシト認ムルモノ亦同シ

第十八條　保存文書ハ庶務課ニ就キ閲覽スヘシ但シ機密文書ハ學校長ノ許可ヲ得タル者ニアラサレハ閲覽スルコトヲ得ス

第十九條　保存文書ノ借覽ヲ要スル者ハ三日以内ノ期限ヲ以テ庶務課備付ノ貸附簿ニ書目番號、氏名ヲ記載シ捺印スヘシ

第二十條　本規程ニ依リ難キモノハ特ニ學校長ノ許可ヲ經テ別ニ之ヲ定ムルコトヲ得

第一回入學式學校長訓示

生徒諸子。諸子ハ受驗生約七百名カラ選拔サレタ百六十名デアル。之ハ從來教育ヲ受クタ學校ノ先生ノ恩ヤ、多年教養ヲ辱クシタ親ノ慈悲ノ賜デアルガ、諸子ガ平素努力ノ効モ亦與ツテ力アツタノデ、誠ニ御目出度。私ガ諸子ニ要求セント思フコトハ簡單デアル。諸子ハ小學校カラ中學校ヲ通シテ十年以上、毎過修身ノ教授ヲ受ケテ來タノダカラ、國民道德ノ大義名分モ、實踐道德ノ細節マデ熟知シテ居ル筈デアツテ、私ハ今更之ヲ說クノ必要ヲ認メヌ。生徒諸子。說クノ必要ヲ認メナイトイフノハ、國民道德ノ大義名分ヤ、實踐道德ノ細節ガ必要デナイトイフノデハナク、諸子ハ充分ニ熟知シテ居ル筈デアル、亦實行出來ネハナラヌト思フカラデアル。若夫ガナク亦出來ズトアツテハ諸子ガ受ケテ來タ過去十餘年ノ教育ガ無力デアツタカ、但ハ諸子自身ガ眞面目ニ受ケテ來ナカツタトイハネバナラヌ。私ハ明治カラ大正ニ亘ツテノ教育ガ其樣ニ無力ナ教育デハナイト思フシ、亦諸子ガ其樣ナ不眞面目トハ信セラレヌ、夫デアルカラ說クヲ要セヌトイフノデアル。唯諸子ガ私ノ管理スル學校デ三年間ヲ費サネバナラヌ當面ノ生活ニ最適切ナ德ヲ示シテ置クニ止マルノデア

ル。即簡單ニ質實剛健ノ德ヲ要求スルノデアル。

生徒諸子。質實剛健ノ字義ハ明白デアル。內ニ心身ノ實力ヲ充タシテ、外ニ事ニ當ツテ屈セズ息マズ爲シ遂グル力ヲイフノデアル。夫デ此德ヲ要求スル理由ハ二ツアル。第一ハ、人生ヲ一年ニ喩ヘルト、諸子ハ正ニ春酣ナル時代デアツテ、之カラ盛夏ノ炎熱ヲモ凌ギ落莫タル秋風ニモ耐ヘテ、冬嶺ニ秀ツル松柏ノ晩節ヲ全ウシテ人生ヲ終ルノ實力ヲ大成セネバナラヌ時期ニアルカラデアル。之ハ諸子ノ狀態カライツタノデアルガ、第二ノ理由ハ我國家ノ現狀カラデアル。時ハ丁度宇內ノ大戰亂ヲ了ツテ、列國ガ戰後ノ建テ直シニ競爭スル時期デアル。

生徒諸子。此大戰亂ハ我々ニ如何ナル敎訓ヲ與ヘタカ。歲月ヲ閱ミスルコト五年。軍ヲ動カスコト四千萬。人ヲ殺スコト七百餘萬、不具者ヲ出スコト五百餘萬、シテ財ヲ費スコトノ四千億圓デ、文字通ニ未曾有ノ大戰亂デアツタ。人ハ未經驗ノ大事件ニ出會フト、世ノ中ハ大ニ變革スルモノト豫期シ易イモノデアツテ、或ハ宇內永久ノ平和ガ之ニヨツテ定マルト思ツタ人モ多カツタ。成程歷史アツテカラノ大戰亂デアルカラ、我々ノ一生ニ取ツテノ大事件デアルガ、之ヲ社會ヤ國家ノ樣ナ千年萬年デ數ヘル生命ヲ有ツテ居テ其ノ間ニ進化發展シテ居ルモノカラ見タラ、高ガ知レタ四五千萬ノ人類ガ五年間、地球表面ノ一部デ地圖駄踏シテ見タカラトテ、夫デ此ノ千年萬年ノ生命アル社會ヤ國家ニ於ケル人類ノ生存競爭ノ大原則ヲ引繰リ返ス丈ノ力ガ何ウシテ出ヨウゾ。イヤ此戰爭ダツテ其ノ大原則ノ一例證ニシカ過キヌト見ルガ却ツテ正シイノデアル。私ハ此ノ戰爭ノ最初カラ言ツテ居ル言ガアル。獨逸ノ軍國主義ヲ打破スルノハ結構デアルガ、之レヲ打破シテル力ハ何デアルカ。獨逸ガ軍國主義ナラ、之レヲ對シテ居ル英國ハ海國主義デハナイカ。論ヨリ證據、五年後ニ出來タ國際聯盟ハ、負ケタ獨逸ノ兵力ヲ制限シタヤデ、、勝ツタ英米ノ海軍擴張ニハ何ノ制限ヲモ與ヘテ居ラヌ。弱イ民族ニ對シテ自決ノ名ヲ與ヘナガラ、堂々タル人種問題ヲ見事ニ拒絕シテ居ルデハナイカ。歸スル處民族國家ノ强力ノ競爭ニシカ過ギヌ。勿論兵力ニノミヨル目前ノ强力ヲ考ヘテ居ツタ軍國主義コソ失敗ニ歸シタガ、民族國家ノ文化ノ實力ヲ以テ競爭シテル根本ノ事實ハ、此大戰亂ノ前後デ何ニモ變ツテ居ラヌ。イヤ變ツテ居ラヌ丈ケデハナク益激シクナツテ來テ居ル。ソレヤ宇內ノ永久平和ハ誠ニ結構ナコトデ、私

モ之ヲ希望スルコトハ人ニ負ケヌ積ダガ、之ハ一二民族ノ强力デ世界ニ永久平和ヲ押賣リシテ居ル樣ナ現代ニハ到底望マレヌコトデアッテ、各民族ノ權利丈ガ對等ニ認メラルノミデナク、其ノ認メラルヘキ民族ノ文化ノ程度ガ自然ハ世界文化ノ普及ニヨッテ相近ツイテ、經濟ノ上ニモ、政治ノ上ニモ、學術ノ上ニモ、信仰ノ上ニモ、道德ノ上ニモ相近ツイテ來テカラデナケレバナラヌ。今日ノ樣ニ人ガ旅ヲスルニモ、品物ヲ送ルニモ、文化ヤ經濟ノ差ノ爲ニ、國境ニ關所ガアッテ、ヤット民族ヤ國家ノ安寧幸福ヲ維持シテ居ル樣ナ時代ニハトテモ出來ナイノデアル。夫デアルカラ永久ノ平和ガ得タクバ、民族自身ノ實力ヲ進メテ、而カモ其ノ餘榮ヲ相互ニ他ニモ普及スルノニ吝デナイ樣ニ、文化ノ實力ヲ養成シテ行ク以外ニ途ハナイノデアル。生徒諸子。我帝國ノ歷史ハ誠ニ結構デアッテ、我々ハ日本帝國ノ臣民ニ生レタノヲ人生ノ光榮ト信シテ居ルガ、サテ飜ッテ今日ノ國運ヲ世界ノ文運ノ上ニ較ヘテ見タラ、果シテ如何デアルカ。生徒諸子。私ガ諸子ニ質實剛健ノ德ヲ要求スルノハ實ニ此點ニアルノデアッテ諸子ノ任亦重クシテ、道ハ遠イノデアル。生徒諸子。諸子ハ此德ヲ修養スルニ如何ナル方法ニヨラントスルカ。諸子ニハ夫々考案モ思ヒ浮ンデ居ラウガ、私ハ諸子ノ現狀カラ考ヘテ、自由、進取、信愛ノ三方法ニヨランコトヲ勸メルノデアル。

自由トハ何ノコトカ。行フコトガ自分ノ意志ノ通ニ達セラレテ少シモ障礙ノ無イノヲ自由トイフノデアル。世ニハ意志ノ通ニ達セラレテ・コトヲ誤解シテ、何ンデモ自分ノ意志ノ通リニ行ヘバ必ス達セラル・ト考ヘテ居ル幼稚ナ者ガアルガ、夫ハ我儘デアッテ自由デハナイ。意志ノ通ニ行ガ達セラル、ニハ必ズ其丈ノ理由ガナケレバナラヌ。意志ガ達セラル、ニハ、其ノ意志ノ決斷ニ其丈ノ原因ガアッテ、其ノ原因ヲ與フルノハ完全ナ思慮デアリ、完全ナ思慮ハ正確ナ理性ノ働ニ待タヌトハナラヌ。

生徒諸子。正確ナ理性ガ働イテ思慮ガ完全ニナリ、思慮ガ完全デアルカラ決斷ガ固クナリ從ッテ行フ事ガ意志ニ通達セラレ、夫デ行ッタ事ニ對シテ責任ガ重ク加ハッテ來ルノデアル。生徒諸子。理性ノ發達セナイ子供ヤ理性ノ乏シイ動物ニハ責任ガナク、從ッテ自由ガナイノモ此故デアル。生徒諸子。諸子ハ自分ノ精神ノ發達ノ程度ヲ省ルガヨイ。諸子ノ智能ハ單純ナ記憶全盛ノ時代ハ過ギ去ッテ、今ヤ理性ノ發達期ニ來テ居ルノデアル。此時機

ニ理性ヲ正確ニ動カヌ樣ニ努力セズ、又出來ヌ樣ナ事ガアッテハ何ウシテ將來ノ大成ヲ期セラレヨウカ。生徒諸子。諸子ハ何事ヲ爲スニモ正確ナル理性ニヨッテ充分ニ思慮シ。夫デ自ラ決斷シテ自ラ其ノ責ニ任セヌケレバナラヌ。私ガ諸子ニ第一方法トシテ自由ヲ提唱スルノハ此點デアル。

進取トハ何カ。生徒諸子。生活現象ニハ變化ガ始終アル。自分ノ生活ヲ考ヘテ御覽。物質的ニイツテモ、一呼吸毎ニ身體ヲ構成シテル物質ハ斷エズ新陳代謝シテ、一刻モ同一デナイ。又精神ヲ省ミテモ時々刻々ニ意識ガ變轉シテ、靜觀スルコトノ頗ル困難ナ經驗ハ諸子ニモ充分アラウ。又國家ヤ社會ニシテモ其ノ歷史ハ年々歲々ニ、イヤ時々刻々ニ變化シテ少シモ止マヌノデアル。之ヲ五十年モ百年モ。千年ヱ萬年モ同一デアリ、又同一デアラネバナラヌト考ヘルノハ、健全ナ頭腦ノ所有者ニハ考ヘラレヌコトデアル。生徒諸子。然シ生活現象ハ單ニ變化デアッテハナラヌ。人ニハ發育ガアリ。衰弱ガアリ、種ニハ進化ガアリ退化ガアリ、國ニハ盛衰興亡ガアルヽ。夫デ苟モ自分ノ生命ヲ重スル以上ハ進步發展ノアル生活デナケレバナラヌ。

生徒諸子。諸子ハ人生ニ於テ發育進步ノ最モ盛ナ時期デアッテ我帝國モ亦國運ヲ振張セヲバナラヌ時機デアル。夫デアルカラ何事モ單ニ現狀ヤ舊態ニ丈滿足シテ居ランデ、自分ノ事モ國家ノ事モ始終其ノ將來ノ進步ヲ考ヘテ、豫メ之ニ對スル考デ計劃シテ行カヌケレバナラヌ。進取トハ實ニ此意味デ必要ナ修養ヲ爲スノデアル。

信愛トハ何カ。生徒諸子。金剛石ハ金剛石デナケレバ琢ケナイ。活キタ人物ハ生キタ人物デ砥礪セヌケレバナラヌ。獨房ノ靜觀モ修養ノ一方法デアルガ。其丈デハ駄目デアル。人物ヲ相手ニ修養シテ居ラヌト眞ノ人間ニハナレヌ。諸子ハ幸ニ選拔サレタ學生デアッテ、其ガ朝夕一ツノ學校ヤ學寮デ事ヲ共ニシテルノデアル。此間ニ赤裸々ノ僞ノナイ全人格ヲ發露シテ互ニ切磋琢磨シテ行ッテ、眞ニ會心ノ友ヲ得ヌケレバナラヌ。夫デアルカラ同學級ナリ、同母校ナリ、同鄕ナリ、同信仰ナリ、同趣味ナリデ友ヲ會シ、友ヲ以テ仁ヲ輔ケテ、個人的ニモ團體的ニモ其修養ヲ大成セヌケレバナラヌ。生徒諸子。友ヲ得易イ此時ニスラ友ヲ得ルコト出來ヌ樣ナ事ガアッテハ將來社會ヘ立ッテハ猶更困難ト思ハヌケレバナラヌ。

生徒諸子。私ガ學校長トシテ要求スルノハ、簡單ニ質實剛健ノ德デアッテ、之ヲ修養スルニ自由、進取、信愛ノ三方法ニヨルコトヲ勸メル。

終ニ諸子ニ一言シタイノハ現今ノ選拔試驗制ノ缺點デアル。今日各學校デ入學ニ選拔試驗ヲ行ツテルノニ、其問題ノ提出ニ答案ノ調査ニ成績ノ計算ニ凡テ完全ヲ期シテ、當局者ハ各苦心慘憺シテ居ルガ、敎育上カラ高等批評ヲスルト、危險ナ方法デアル。一體人ハ發育進步シテ行クモノデ、殊ニ諸子ノ如キハ最モ著イ時期ノモノデアル。斯ル者ヲ評價スルノニ入學試驗ヲ一時機丈ノ成績ニノミヨツテ判斷スルコトガ、頗ル不完全デ危險ノアル方法トイフノデアル。發育進步シテルル者ハ、其ノ發育進步ノ速ヤ、其ノ發育進步ノ狀勢等ヲ動態的ニ考フベキモノデアツテ、一時機丈ノ靜態デ判斷スルノハ危險デアルノデアル。然シ今日ノ敎育學術ノ程度デハ不滿足ナガラ、此邊ノ方法デ我慢ヲシテ居ルノデアル。生徒諸子。今回ノ入學試驗ニモ本校ノ試驗委員ガ答案ノ採點調査成績ノ計算判定ニマデ頗ル苦心ヲシテ萬全ヲ期シタノデアルガ、入學試驗其物ノ性質ガ斯ルモノデアルカラ、諸子ガ實力ノ正當ナ處デ入學出來タノカ、偶然ノ僥倖モアツタノカハ、今後ノ諸子ノ成績ニ徵シテ見ネバナラヌ。生徒諸子。諸子ハ約七百人中ノ四分ノ一以內ニ入ツタトテ、決シテ油斷シテハナラヌ。諸子ノ眞價ハ今後デアル。私ハ諸子ガ私ノ要求ト勸告トヲ充分ニ理解シテ吳レル事ト信ズル。

新潟高等學校校友會規則

第一條　本會ノ目的ハ會員ノ心身ヲ鍊磨シ併セテ其ノ和衷協同ヲ謀ルニアリ

第二條　本會ハ新潟高等學校校友會ト稱ス

第三條　本會會員ハ左ノ二種トス

特別會員　本校職員

通常會員　本校生徒

第四條　通常會員ハ會費トシテ一箇年金拾三圓ヲ納ムルモノトス但シ第一期ハ金七圓第二期ハ金六圓トシ授業料ト同時ニ納付スルモノトス

第五條　通條會員ハ入會ノ際入會金五圓ヲ第一期分會費ト共ニ納付ムルモノトス

第六條　特別會員ハ會費トシテ毎月年俸給月額或ハ月俸ノ百三十分ノ一ヲ納ムルモノトス

第七條　本會ニ左ノ十七部ヲ置ク

總務部　圖書部　文藝部　辯論部

柔道部　弓道部　水泳部

庭球部　陸上競技部　蹴球部
籠球部　相撲部　スキー部　旅行部
購買部

第八條　總務部ハ本會各部ノ庶務並ニ會計ヲ總ベ各部ハ本會ガ目的ヲ達スル爲ニ必要ナル諸種ノ事業ヲ分擔ス

第九條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長	一名	本校々長ヲ推ス
副會長	一名	本校敎頭ヲ推ス
部長	各一名	特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス
副部長	若干名	同
理事	一名	同
出納係	若干名	同
庶務係	若干名	同

各部委員　若干名　通常會員ノ互選ニ係ル候補者ノ中ニツキ部長之ヲ委囑ス
學級代議員　各學級ヨリ選出セラレタルモノ各二名

第十條　會長ハ本會ヲ總理ス

第十一條　副會長ハ會長ヲ輔佐シ總務部長ヲ兼テ會長事故アルトキハ之ニ代ル

第十二條　部長ハ當該部ヲ總理ス

第十三條　副部長ハ部長ヲ輔佐ス

第十四條　理事ハ總務部長ヲ輔佐シ出納係庶務係ヲ監督ス

第十五條　出納係ハ本會ノ金錢出納ヲ掌リ庶務課ハ本會ノ庶務一切ヲ掌ル

第十六條　委員ハ當該部ノ庶務及會計ヲ處理ス

第十七條　各部豫算及年中行事ハ部長及副部長ノ指導ノ下ニ委員之ヲ編成ス

第十八條　役員會ハ規則ノ改正豫算ノ決定決算ノ審査其他重要ナル事項ニツキ協議ス
但シ豫算ノ決定決算ノ審査ニツイテハ第二十條ノ場合ノ外ハ各部委員ハ協議ニ加ハルコトヲ得ス

前項ノ協議ノ結果ハ會長ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第十九條　生徒役員會ハ會長ノ許可ヲ經テ總務部長之ヲ召集ス

第二十條　總務部委員ノ中一名ハ生徒役員會ニ於テ議長トナリ議事ノ進行ヲ計ル
但シ豫算ノ決定決算ノ審査ニツイテハ議長ハ贊否同數ノ場合ノ外ハ票決ニ加ハルコトヲ得ス

第二十一條　學級代議員ハ各部委員タルコトヲ得ス

第二十二條　部長、副部長、理事、出納係、庶務係、各部委員、學級代議員ノ任期ハ各一箇年トシ毎年十二月中ニ交代ス

第二十三條　學級代議員ハ第一學年ニアリテハ十二月正式選擧アルマデ第一學期ニ於テハ假總代、第二期ニ於テハ總代ヲ以テ之ヲ充ツ

附　則

第二十四條　各部ノ事業項目ハ部長ニ於テ時ニ增減スルコトアルヘシ

第二十五條　本會會計ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第二十六條　本會各部ノ細則ハ各部ニ於テ之ヲ定メ會長ノ決裁ヲ受クヘシ

新潟高等學校校友會々計規程

第一條　校友會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル
會計年度ニ關スル收入支出ノ出納ハ翌年度五月三十一日迄ニ完結セシム

第二條　本會收入支出豫算案ハ前年度ノ一月中ニ編成ス

第三條　本會々計ノ豫算ハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ大別シ經常部支出ハ之ヲ總務部費、乃至購買部費及豫備費ノ十八款ニ區別ス

第四條　豫備費ハ收入豫算金額ノ百分ノ五以上十以內トシ他ノ各款ニ於クル已ムナキ豫算ノ不足ニ備フ

第五條　豫算殘餘ハ本會ノ基本金ニ編入スル但シ場合ニヨリ各部長ノ協議ノ上其ノ一部若ハ全部翌年度ニ編入スルコトアルヘシ

第六條　本會ハ會費ノ全部ト會總金額ノ四分ノ三寄附金及基本金ヨリ生スル利子ヲ以テ歲入トス

第七條　豫算編成後ニ於テ寄附金ノ申込ヲ受ケタルトキハ各部協議ノ上之ヲ處置ス

第八條　各部委員ニ於テ所定ノ經費ヲ使用セントスルトキハ其ノ都度部長宛支拂請求書ヲ發スヘシ

第九條　各部間ニ於テ己ムヲ得ス豫算額ヲ流用セントスルトキハ關係役員相互ノ諒解ヲ經テ總務部長ノ承認ヲ受クヘシ

第十條　同一部内ノ各項間ニ於ケル豫算額ノ流用ハ部長ノ承認ヲ受クヘシ

第十一條　各部ニ於テ豫備費ヲ使用セントスルトキハ總務部長ヲ經テ會長ノ承認ヲ受クヘシ

第十二條　各部長委員ハ其ノ部ノ決算報告書ヲ翌年度五月末日ニ部長ニ差出スヘシ各部長ハ承認ノ上之ヲ總務部長ニ回付スルモノトス

第十三條　總務部長ハ各部ヨリ提出スル決算報告書ヲ取纏メ會計原算ト比較審査シ翌年六月末日迄ニ全決算報告書ヲ調成シテ之ヲ公表スヘシ

第十四條　總務部ハ翌年度六月末迄ニ各部ニ於ケル物品ノ審査ヲナスヘシ

第十五條　各部委員ハ各部ニ關スル會計簿、物品原簿、物品出納簿ヲ整理保管シ毎年七月及十二月中ニ此等ノ帳簿ヲ部長ヘ差出シ該期間ニ於ケル狀況ノ檢閲ヲ受クヘシ

第十六條　出納係ハ物品原簿、現金出納簿、會費收入簿、支拂請求書綴及受取證綴ヲ整理保管シ各年度末ニ於テ總務部長ノ檢閲ヲ受クヘシ

第十七條　基本金ノ財源ハ左記各項ノ一ニ當ルモノヲ以テス

一　通常會員入會金額ノ四分ノ一

二　基本金トシテ特ニ指定セラレタル寄附金

三　豫算殘額

第十八條　基本金ハ一切經常費ヲ編入セサルモノトス但シ基本金ヨリ生スル利子ハ之ヲ通常會計ニ編入ス

職員（定員）

校長一人　教授二十五人
助教授三人　助手一人
書記六人

學校長　文學士　八田三喜　新潟　學年始現在

教授

修身　文學士　八田三喜　新潟
任外研究中

圖書　文學士　西川巖　石川
庶務課長　圖書科主任

工學士　藤田猪太郎　愛知
在外研究中

歷史　理學士　眞保一輔　新潟
生徒議長
生徒監　歷史科主任

英語　文學士　安藤祐專　愛知
教務課長
生徒監　英語科主任

（米國プリンストン大學）
マスター、オヴアアツ

英語　文學士　廣政幸助　山口
評議員

文科二年甲類
學級主任

化學、自然科學　文學士　片江秀雄　佐賀
圖書課長　化學科主任

理學士　阪部重壽　山形
獨語　評議員　獨語科主任

文科一年乙類
學級主任

文學士　朝日方圓　福井

地理、地質、鑛物
自然科學　理科三年乙類
學級主任

化學　理學士　小林文平　新潟

國語　文學士　羽鳥芳雄　東京
國語漢文科主任

理科一年甲類
學級主任

數學　理學士　德重英助　福岡
數學科主任

文科三年甲類
學級主任

哲學、獨語　理學士　榎澤幹　千葉
哲學科主任

理科三年甲類
學級主任

數學　文學士　赤松元通　大阪

獨語　理學士　富田準市　愛知

理科二年甲類
學級主任

物理、自然科學　文學士　大畑末吉　東京
物理學科主任

心理、獨語　理學士　渡邊眞治　新潟
論理、獨語
自然科學

理科二年乙類
學級主任

法制經濟　文學士　巢山菊二　長野

獨語　文學士　桂壽一　東京
文科三年乙類
學級主任

漢文　法學士　鈴木光錄　新潟

文學士　畑中伊三郎　兵庫

文學士　近藤康信　愛知

○職員

英語　文學士　飯嶋　隆　秋田
物理、力學　理學士　坪田　弘　長崎
軍事教練　配屬將校　陸軍歩兵中佐　中田忠一　三重
　助教授　陸軍歩兵伍長　酒井千尋　新潟　教務課生徒課勤務
體操　松木鐵太郎　新潟　圖書課主任
英語　傭外國人教師　ヨセフ、デートリツヒ　獨國
獨語　（オクスフオード大學）　エイ、エス、フキットフキールド　英國
英語　パチエラー、オヴ、リテレチユア
圖書　諸師（就職順）　諸橋政範　新潟　新潟師範學校教諭　教務課生徒課勤務
体操　本間侃雄　新潟　陸軍歩兵特務曹長　體操科主任

國語、漢文　文科一年甲類學級主任　宿利豐平　熊本
動物　西蒲原郡内野尋常高等小學校訓導　江村重雄　新潟
歷史　明治記念新潟縣立圖書館長　文學士　村嶋靖雄　東京
動物、植物　理科一年乙類學級主任　池田嘉平　新潟
歷史　文學士　潮田富貴藏　大阪

○職員

書記

（傭助教授）

酒井千尋　新潟　物品會計官吏會計主任　陸軍歩兵曹長
小山德吉　新潟　生徒課主任　海軍一等機關兵曹
入山隆　新潟　教務課主任
貝沼末治　新潟　案務係主任
丸山繁多　新潟　會計課庶務係勤務
齋藤卯一郎　新潟　會計課庶務係勤務
野崎壽　新潟

嘱託

會計課庶務課勤務	田澤時四郎	新潟
庶務課主任（就職順）	稻川喜一郎	新潟
庶務課勤務	青山ヒナ	新潟
教務課生徒課勤務	大橋幸三	新潟
化學教室勤務	川越修三	新潟
物理教室勤務	酒井忠雄	新潟
園藝主任	田中茂樹	新潟
圖書課勤務	大鹽弘	新潟
博物教室勤務	川崎民平	新潟
物理教室勤務	關根幸四郎	新潟
庶務課勤務	鈴木常五郎	新潟

衛生顧問	新潟醫科大學長 醫學博士 澤田敬義	新潟
學校醫	新潟醫科大學助教授 醫學士 柴田經一郎	新潟
在外研究中		

○校友會役員

校友會役員

會長	八田學校長
副會長	安藤教授
總務部長	酒井助教授
理事	朝日教授
圖書部長	鈴木教授
文藝部長	片江教授
辯論部長	本間講師
柔道部長	阪部教授
同副部長	本間講師
劍道部長	本間講師
弓道部長	德重教授
水泳部長	羽鳥教授
庭球部長	廣政教授
野球部長	松木助教授
陸上競技部長	本間講師
同副部長	富田教授
同副部長	松木助教授
同副部長	松木助教授
蹴球部長	松木助教授
同副部長	小林教授
籠球部長	小林教授
相撲部長	松木助教授
スキー部長	松木助教授
旅行部長	藤田教授
購買部長	小林教授
同副部長	松木助教授

○校友會役員

○生徒委員

出納係
同
庶務係

小山事務員
田澤事務員
稻川事務員

生徒委員

代議員

文三甲 大湊德治
文三乙 星野愼一
文二甲 竹內至
文二乙 加藤武之
理三甲 若杉日出生
理二甲 上野穎一
理二乙 大沼立男

文三甲 石田吉男
文三乙 原勝人
文二甲 田宮章
文二乙 宇都見保
理三甲 中山嘉三
理二甲 木村德治
理二乙 關谷俊冬

總務部

（△印ハ代表者）

文二甲 若林四郎
理三乙 △小高泰藏

圖書部

文一乙 渡邊幸作
理三甲 △中川孝

文藝部

文三甲 △久住良三
文二乙 川角爲道

辯論部

文三甲 馬瀨文夫
文二乙 奧村義雄

柔道部

文三乙 △河村善生

○生徒委員

文二乙 田中三武雄
理二甲 笠原新二

文三甲 高木皖
理二甲 岩崎岩次

文三甲 金子武夫
理二甲 宮井喜子男

文二乙 日野利春
理二甲 菅原常雄

文一甲 高橋鳳三郎

○生徒委員

理三甲　辺田康夫
理二乙　溝口徳三郎

剣道部

文三甲　△帆坂藤吉
文二乙　牛塚公太郎
理二乙　林啓介

弓道部

文三甲　松本正一
理二甲　坂井武敏
理三甲　△米田桑也
理二乙　深井忠作

水泳部

文三乙　△笹谷慶三
文二乙　生田太
理二甲　西野榮一
理二乙　板垣新一

庭球部

文三甲　△日下卓爾
文三乙　森茂夫
文二甲　指宿千春
理二甲　星善六

野球部

文三甲　△田中喜一
理二乙　田中正佐
理三甲　小林繁
理二乙　五十嵐彊志郎

陸上競技部

文三乙　曾和寛三
理二甲　佐々木桐樹
理三乙　△渡邊實
理二乙　鈴木正左工門

蹴球部

文三甲　△平等文成
文二甲　池島信平
理三乙　太田正
理二甲　朽名憲

籠球部

文二甲　龜谷繁
理二甲　佐野賢一郎
理三乙　五幣淳次
理二甲　淺野豐

相撲部

○生徒委員

○生徒委員

文三甲　内山友次郎
文二甲　丸山定
スキー部
文二甲　奥村三郎
理三甲　△清水弘
旅行部
文二甲　有賀博
理三乙　△徳重隆
購買部
文三甲　柴宮久雄
文二甲　高橋國男
理三甲　△高橋貞助
理二甲　佐藤剛

文三乙　△中原藏之亟
理二甲　山口隆男
文二甲　金井克巳
理二乙　長谷川大
文二乙　上野康貴
理二乙　中山恒明
文三乙　赤眞博
文二乙　加藤義則
理三乙　關根榮一
理二乙　岡田健之助

應援團

文三甲　中村清英
文三乙　原勝人
文二乙　佐藤正志
理三甲　込田康夫
理二甲　木村徳治
理二乙　關谷俊多

文三乙　河村善生
文二甲　桂井浩三
理三甲　高橋貞助
理二甲　上嶋大助
現二乙　今泉久平

生徒本籍府縣別表

（昭和三年四月九日現在）

道府縣	第一學年 文科	第一學年 理科	第二學年 文科	第二學年 理科	第三學年 文科	第三學年 理科	計 文科	計 理科
北海道	二	一	五	二	一	一	八	四
岩手				一				一
宮城	二	一	三	二		三	五	六
秋田	一	二		四		一	一	七
山形	二	五	一	四	二	四	五	一三
福島	二	三	四	七	三	三	九	一三
茨城	一	二	二	二	一	一	四	五
栃木	一	一	三	一	四		八	二
群馬	一		二	一	二	一	五	二
埼玉	三		一				四	
千葉		三		一	一		一	五
東京	六	四	二	二	七	二	一五	八
神奈川		一			一		一	一
新潟	四〇	四六	三一	四四	二八	四三	九九	一三三
富山		一	二	二	一		三	三
石川	一		一	一			二	一
福井	一		二	二			三	二
山梨	二	三		二	二	一	四	六
長野	四	二	五	一	七	三	一六	六
岐阜	一		一	一			二	一
靜岡						一		一
愛知		一	三	二			三	三
滋賀		一	一		一		二	一
京都			一	一	一		二	二
大阪	二			一	一		三	一
兵庫		一			一		一	一
奈良			一				一	

	合計	樺太	朝鮮	沖繩	鹿兒島	熊本	長崎	福岡	愛媛	山口	廣島	島根	和歌山
八	八		一		一		一	三		一	一	一	
六〇	六〇	一									一		
七五	七五				一	一			一			一	
八六	八六								一				
七〇	七〇								二	一		一	二
六七	六七			一				一					
二二六	二二六		一		二	一	一	三	三	二	一	三	二
二三三	二三三	一		一				一	一		一		

D'urbervilles'
Leipzig Bern

昭和三年度教科書一覽表

學級 ＼ 科目		國語及漢文	英語	獨語
第一學年	文甲	關根 正直. 校註更級日記 (明治書院) 宮崎 晴美. 近世小說三大家選 (同　　) 鹽谷 溫. 通鑑新抄 (弘道館) 井上 翠一. 支那現代文教本 (文求堂)	小日向.新野. Representative Short-Stories from Robert Louis Stevenson (文獻書院) Goldsmith: Citizen of the World (北星堂) Thomas Hardy; A Tragedy of Two Ambitions (廣文堂)	佐久間: Neuer Leitfaden des Deutschen (南江 山　田: Grammatisch Geordnetes Lesebuch (南江
	文乙	文甲ニ同シ	Raymond. Bantock. 中出 敬敬: Selections from K. Mansfield (北星堂)	鹿　野: Neues Deutsches Lesebuch (三島開文 青木 昌吉: 小獨逸語教材 (南山 M, Kasuya; Erstes Deutsches Lesebuch (南山
	理甲	石橋 尙賓. 校註十訓集抄 (明治書院) 淺見 安正. 靖獻遺言 (觀文堂)	J. H. Randall:The Spirit of the New Age (泰文堂) 日進堂編: Modern Short Novels and Plays (川瀨日進堂) Thomas Hardy; A Tragedy of Two Ambitions (廣文堂)	上村 清延: Lehrbuch der Deutschen Sprache (南江 雪山 俊夫: Moderner Deutscher Lesestoff Bd.I (南山
	理乙	理甲ニ同シ	櫻木書房編: Introduction to Science (櫻木書房)	Spanhoofd; Lehrbuch der Deutschen Sprache (D.C.Heath & Co. New Yo 小　池: Deutsches Lesebuch für Anfänger (廣文 M. Kasuya. Erstes Deutsches Lesebuch (南山
	文	金子 元臣 源氏物語選 (明治書院)	Vines. 堀 :English Essays of To-day (三省堂)	杉山 萇; Gustav Scholk: Roland und Beowulf

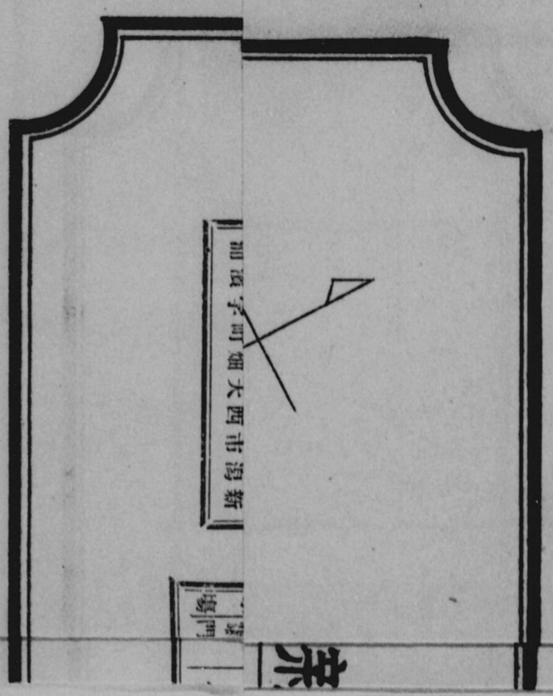
昭和三年度教科書一覽表

新潟高等學校

國語及漢文	英語	獨語	數學、化學、植物、心理
正直. 校註更級日記 (明治書院)	小日向.彩野. Representative Short-Stories from Robert Louis Stevenson (文獻書院)	佐久間: Neuer Leitfaden des Deutschen (南江堂)	渡邊孫一郎 數學諸論大要 (裳華房)
晴美. 近世小說三大家選 (同)		山田: Grammatisch Geordnetes Lesebuch (南江堂)	
温. 通鑑新鈔 (弘道館)	Goldsmith: Citizen of the World (北星堂)		
雄一. 支那現代文教本 (文求堂)	Thomas Hardy; A Tragedy of Two Ambitions (廣文堂)		
二同シ	Raymond. Bantock. 中出 敬: Selections from K. Mansfield (北星堂)	鹿野: Neues Deutsches Lesebuch (三島開文堂)	文甲二同シ
		青木昌吉: 小獨逸語教材 (南山堂)	
		M, Kasuya; Erstes Deutsches Lesebuch (南山堂)	
尚賓. 校註十訓集抄 (明治書院)	J. B. Randall:The Spirit of the New Age (泰文堂)	上村清延: Lehrbuch der Deutschen Sprache (南江堂)	山崎榮作. 高等平面三角法 (高岡書店)
安正. 靖獻遺言 (觀文堂)	日進堂編: Modern Short Novels and Plays (川瀨日進堂)		渡邊孫一郎. 新編高等代數學 (裳華堂)
	Thomas Hardy; A Tragedy of Two Ambitions (廣文堂)	雪山俊夫: Moderner Deutscher Lesestoff Bd.I (南山堂)	Brown: A Textbook of General Botany (Ginn and Company)
二同シ	櫻木書房編: Introduciou to Science (櫻木書房)	Spanhoofd; Lehrbuch der Deutschen Sprache (D.C.Heath & Co. New York)	理甲二同シ
		小池: Deutsches Lesebuch für Anfänger (廣文堂)	
		M. Kasuya. Erstes Deutsches Lesebuch (南山堂)	
元臣 源氏物語選 (明治書院)	Vines. 堀 :English Essays of To-day (三省堂)	杉山茂; Gustav Scholk: Roland und Beowulf	

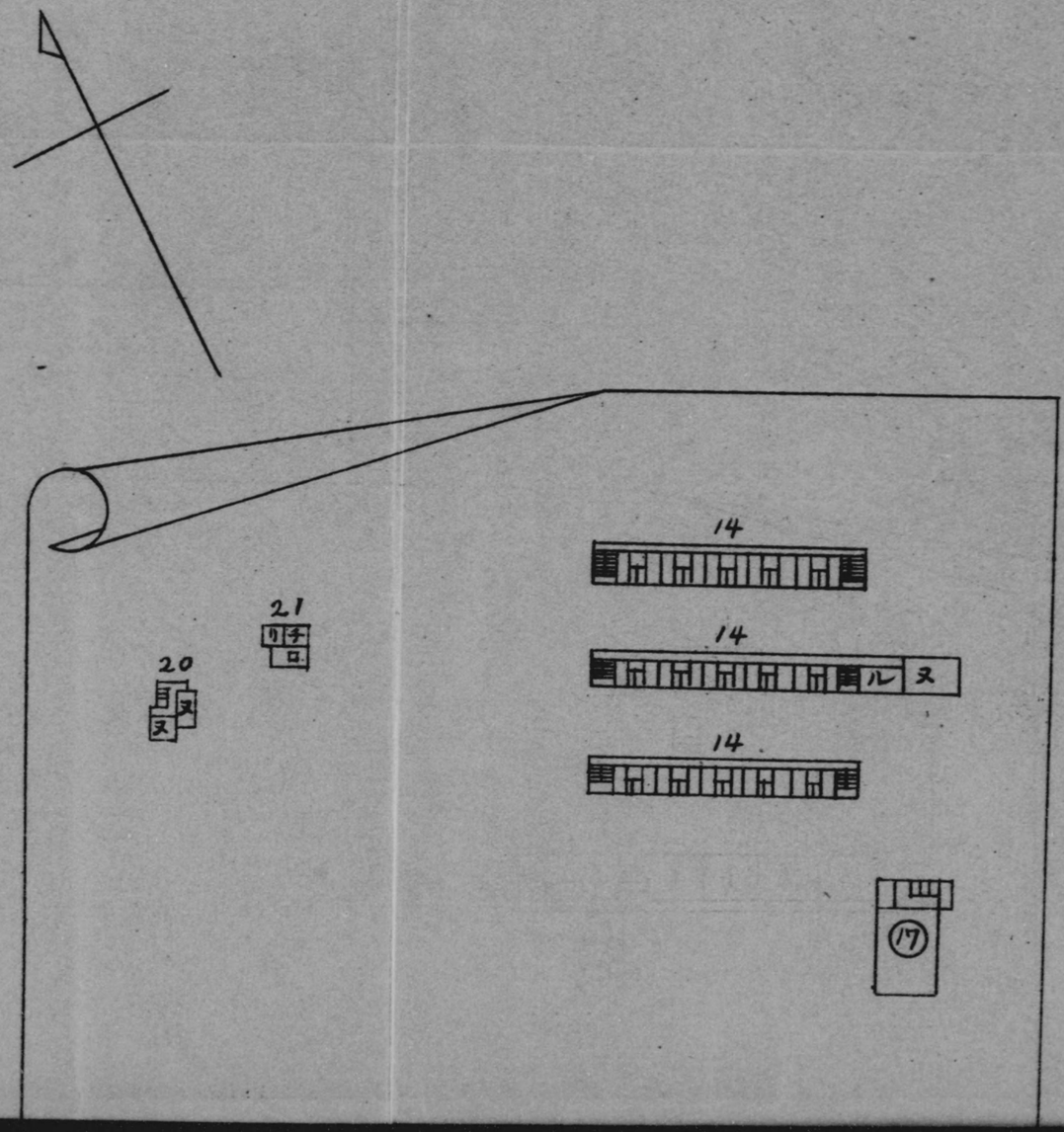
第二學年	理乙	理甲ニ同シ	櫻木書房編: Introduciou to Science (櫻木書房)	Spanhoofd: Lehrbuch der Deutschen Sprache (D.C.Heath & Co. New Y 小池: Deutsches Lesebuch für Anfänger (廣文 M. Kasuya. Erstes Deutsches Lesebuch (南山
	文甲	金子元臣 源氏物語選 (明治書院) 鹽谷溫 左傳新鈔 (弘道館) 簡野道明 補註論語集註 (明治書院)	Vines. 堀 :English Essays of To-day (三省堂) Ruskin: Sesame and Lilies (研究社) E. A. Poe: Selection from E. A. Poe (研究社)	杉山茂; Gustav Scholk: Roland und Beowulf (南山 佐久間; 教科用小文典 (同
	文乙	文甲ニ同シ	Kawabe: Social Problems (北星堂)	杉山茂: E.T.A. Hoffmann Der Kampf der Sänger (南山 Kayser Monteser; A Brief German Course (American Book Company. New Yo Wackenroder und Tieck: Herzensergiessungen (郁文 マツケルマン; Deutsches Lese-und Redebuch (南江
	理甲	金子元臣 校註落窪物語 (明治書院) 鹽谷溫 漢詩新鈔 (弘道館)	Ruskin: Sesame and Lilies (研究社) E, A. Poe; Selection from E. A. Poe (同)	南山堂: Meisterstücke von Paul Hayse (南山 小立鉦四郎: Wissenschaftliches Lehrbuch Bd.II. (南江
	理乙	理甲ニ同シ	Gissing: The House of Cobwebs (廣文堂)	Kayser Monteser; A Brief German Course (American Book Company. New Yo Wackenroder und Tieck: Herzensergiessungen (郁文 マツケルマン; Deutsches Lese-und Redebuch (南江
第三學年	文甲	栗原武一郎 上代文學纂選 (裳華房) 鹽谷溫 荀韓新鈔 (弘道館) 王先謙 莊子集解 (上海、商務印書館)	岡倉緑: English Essays (Second Series) (研究社) Lamb: Essays of Elia (同) 北星堂: Selections from Shakespeare (北星堂)	Schöningh: Schiller; Braut von Messina (Verlag von Ferdinand Schönin Augustin: Vom Seligen Leben (Phil. Bibliot
	文乙	文甲ニ同シ	Thomas Hardy: "Tess of the D'urbervilles" (Leipzig Bernhard Tauchnitz)	Grillparzer: Ahnfrau (Schöninghs Ausgabe mit Erläuteru W. wittich: Goethes Torquato Tasso (F. Schönin Kron: Der Kleine Deutsche (南江 Jonas Cohn: Führende Denker (B. G. Teubn
	理甲		岡田: Clement; Eight English Essays (泰文堂) Lamb; Essays of Elia (研究社)	Augustin ; Vom Seligen Leben (Phir. Bibliot Schiller; Wilhelm Tell (Schöninghs Ausga
	理乙		Thomas Hardy; "Tess of the D'urbervilles" (Leipzig Bernhard Tauchnitz)	Lessing: Laokoon (Schöninghs Ausgabe mit Erläuteru W. Wittich: Goethes Torquato Tasso (F. Schönin Kron; Der Kleine Deutsche (南江

	櫻木書房編: Introduction to Science (櫻木書房)	Spanhoofd; Lehrbuch der Deutschen Sprache (D.C.Heath & Co. New York) 小　池: Deutsches Lesebuch für Anfänger (廣文堂) M. Kasuya. Erstes Deutsches Lesebuch (南山堂)	理甲ニ同シ
註 (明治書院) 抄 (弘道館) 註 (明治書院)	Vines. 堀 :English Essays of To-day (三省堂) Ruskin: Sesame and Lilies (研究社) E. A. Poe: Selection from E. A. Poe (研究社)	杉山茂; Gustav Scholk: Roland und Beowulf (南山堂) 佐久間: 教科用小文典 (同　　)	
	Kawabe: Social Problems (北星堂)	杉山茂: E.T.A. Hoffmann Der Kampf der Sänger (南山堂) Kayser Monteser; A Brief German Course (American Book Company. New York) Wackenroder und Tieck: Herzensergiessungen (郁文堂) マツケルマン; Deutsches Lese-und Redebuch (南江堂)	
語 (明治書院) 抄 (弘道館)	Ruskin: Sesame and Lilies (研究社) E. A. Poe; Selection from E. A. Poe (同　　)	南山堂: Meisterstücke von Paul Hayse (南山堂) 小立鉦彦郎: Wissenschaftliches Lehrbuch Bd.II. (南江堂)	竹内端三. 高等積分學 改訂版 (裳華房) 中川. 竹内. 新撰解析幾何學教科書 (富山房) 高橋禎. 心理學 (岩波書店) 柴田雄次. 無機化學要機 (南江堂)
	Gissing: The House of Cobwebs (廣文堂)	Kayser Monteser; A Brief German Course (American Book Company. New York) Wackenroder und Tieck: Herzensergiessungen (郁文堂) マツケルマン; Deutsches Lese-und Redebuch (南江堂)	理甲ニ同シ
選 (裳華房) 抄 (弘道館) 解 (上海、商務印書館)	岡倉緩: English Essays (Second Series) (研究社) Lamb: Essays of Elia (同　　) 北星堂: Selections from Shakespeare (北星堂)	Schöningh: Schiller; Braut von Messina (Verlag von Ferdinand Schöningh) Augustin: Vom Seligen Leben (Phil. Biblioth.)	高橋禎. 心理學 (岩波書店)
	Thomas Hardy: "Tess of the D'urbervilles" (Leipzig Bernhard Tauchnitz)	Grillparzer: Ahnfrau (Schöninghs Ausgabe mit Erläuterung) W. wittich: Goethes Torquato Tasso (F. Schöningh) Kron: Der Kleine Deutsche (南江堂) Jonas Cohn: Führende Denker (B. G. Teubner)	文甲ニ同シ
	岡田: Clement; Eight English Essays (泰文堂) Lamb; Essays of Elia (研究社)	Augustin ; Vom Seligen Leben (Phir. Biblioth.) Schiller; Wilhelm Tell (Schöninghs Ausgabe)	竹内端三. 高等積分學改訂版 (裳華房)
	Thomas Hardy; "Tess of the D'urbervilles" (Leipzig Bernhard Tauchnitz)	Lessing: Laokoon (Schöninghs Ausgabe mit Erläuterung) W. Wittich: Goethes Torquato Tasso (F. Schöningh) Kron; Der Kleine Deutsche (南江堂)	理甲ニ同シ



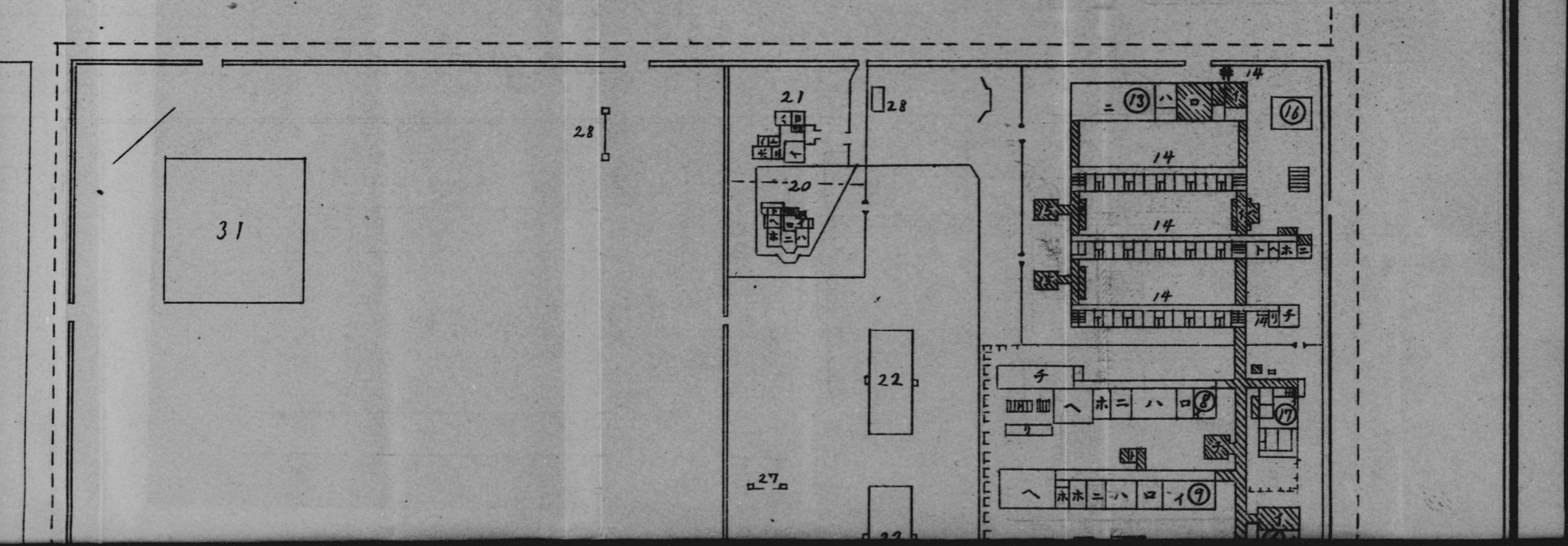
高等學校略圖

縮尺 1/1200



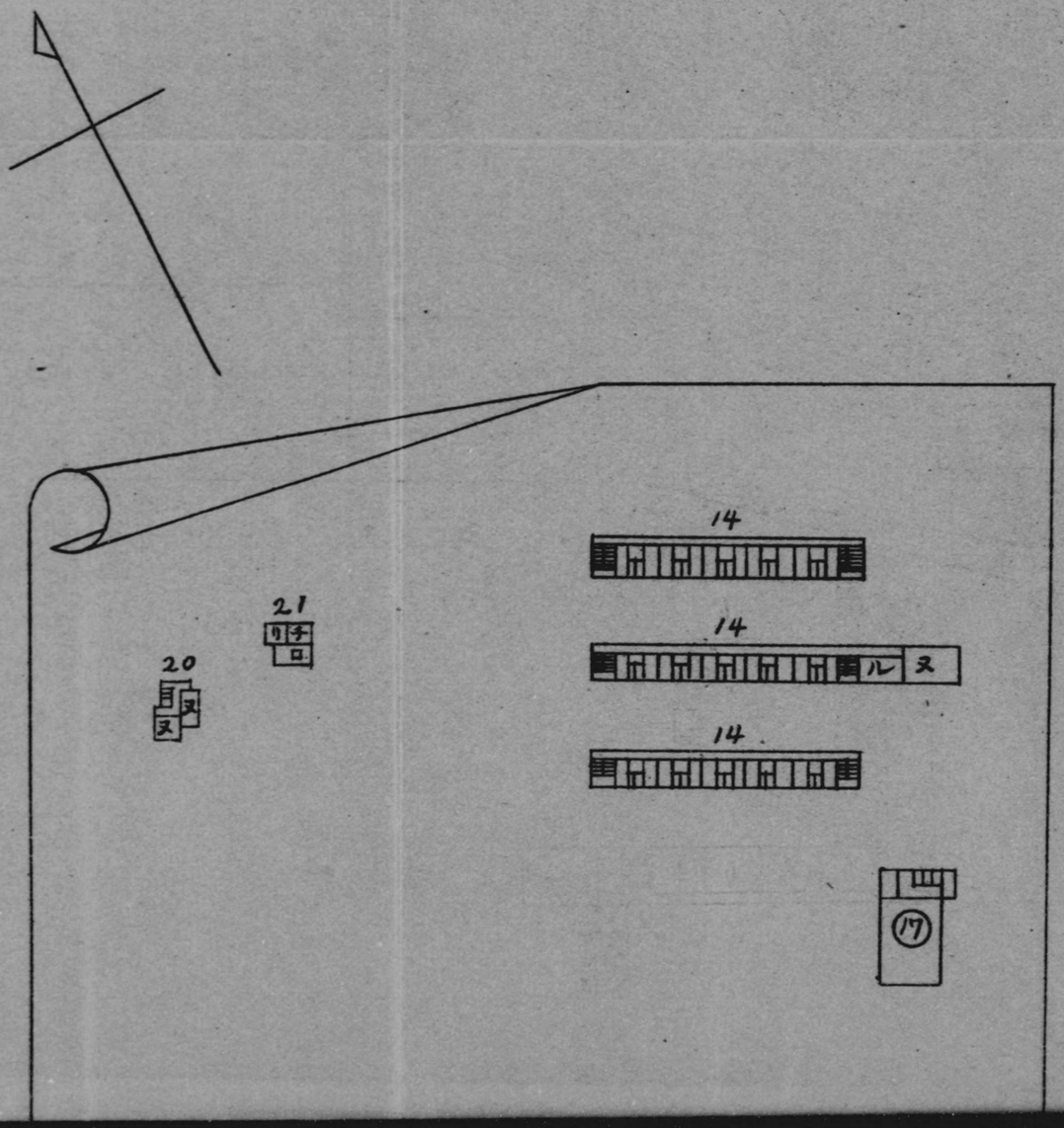
新潟高等學校略圖

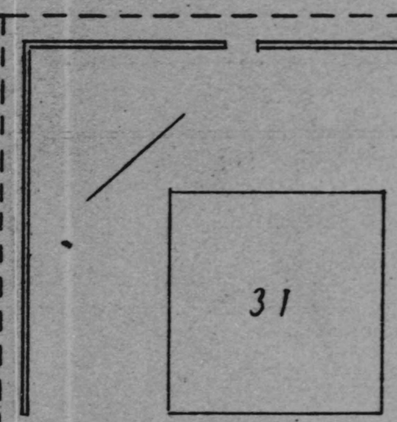
縮尺 $\frac{1}{1200}$

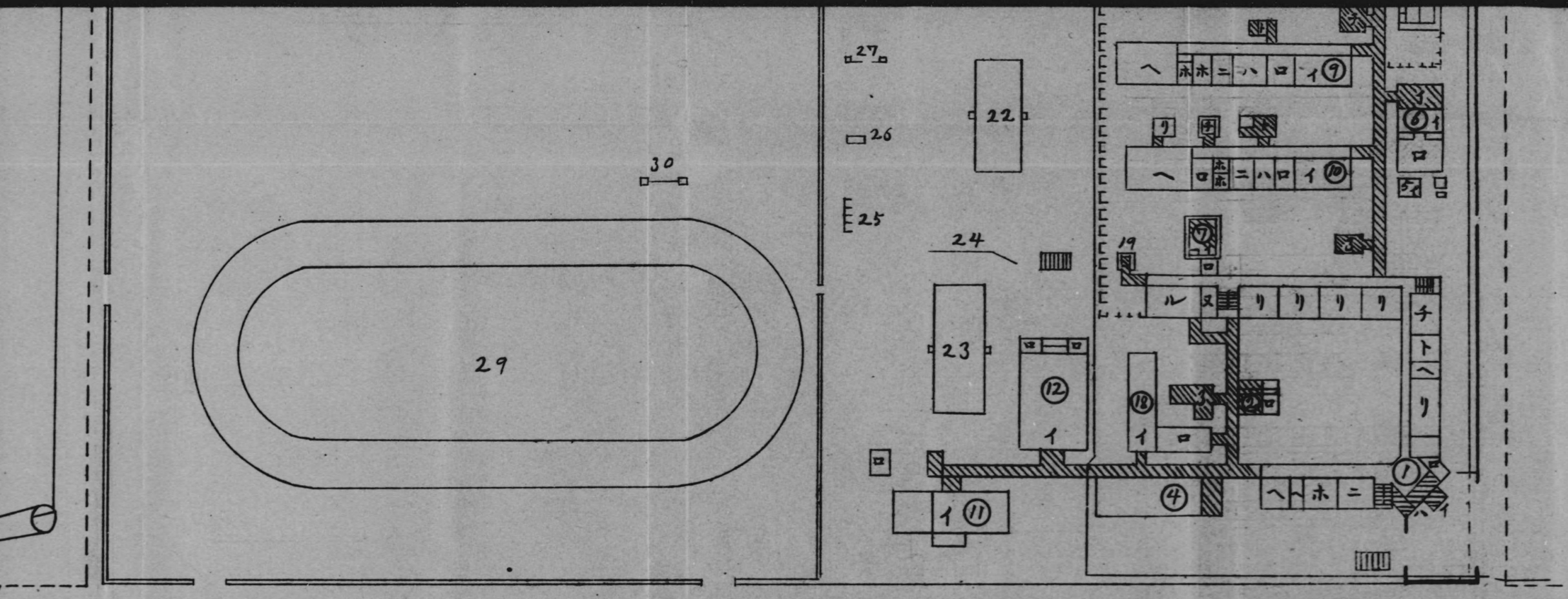


高等學校略圖

縮尺 1/1200.0





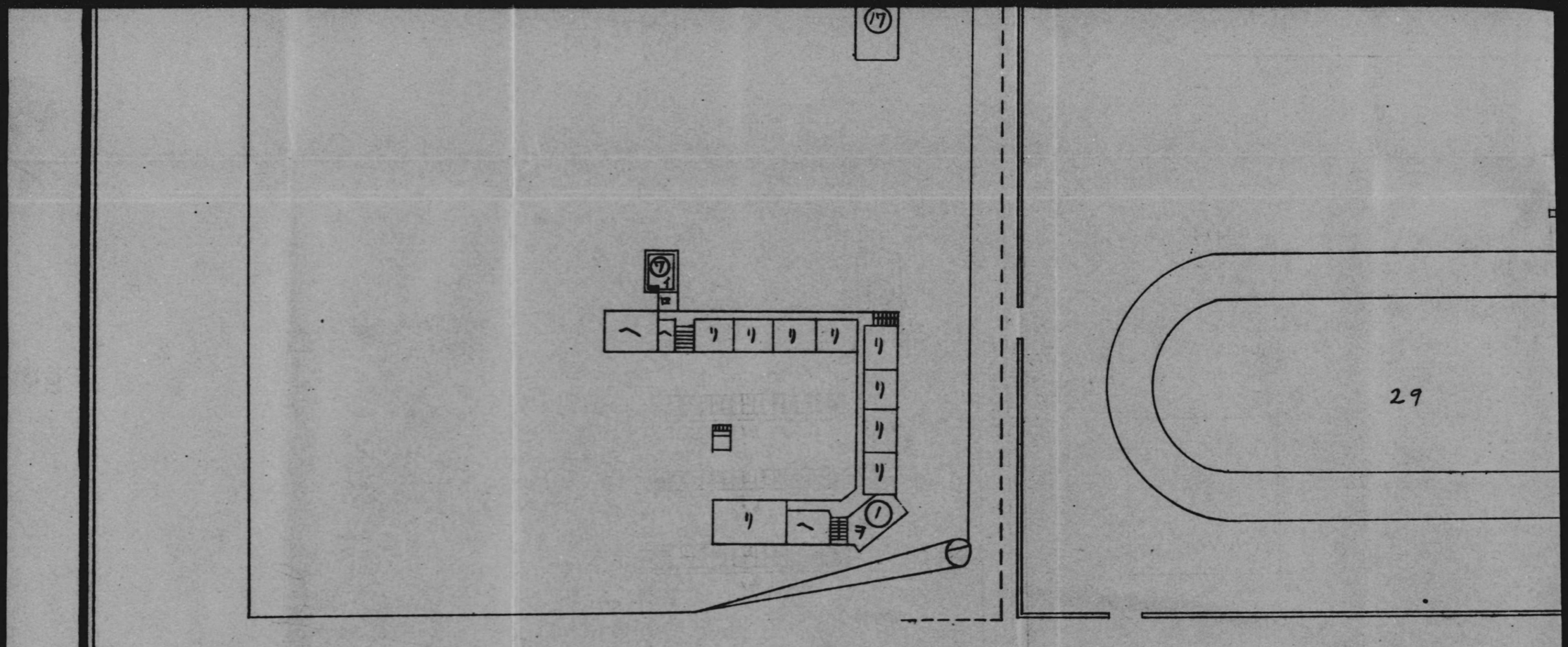


凡例

煉瓦造	
コンクリート造	
貯水池	
コンクリート柵 木柵 生垣	
排水溝	
土堤	
道路界	

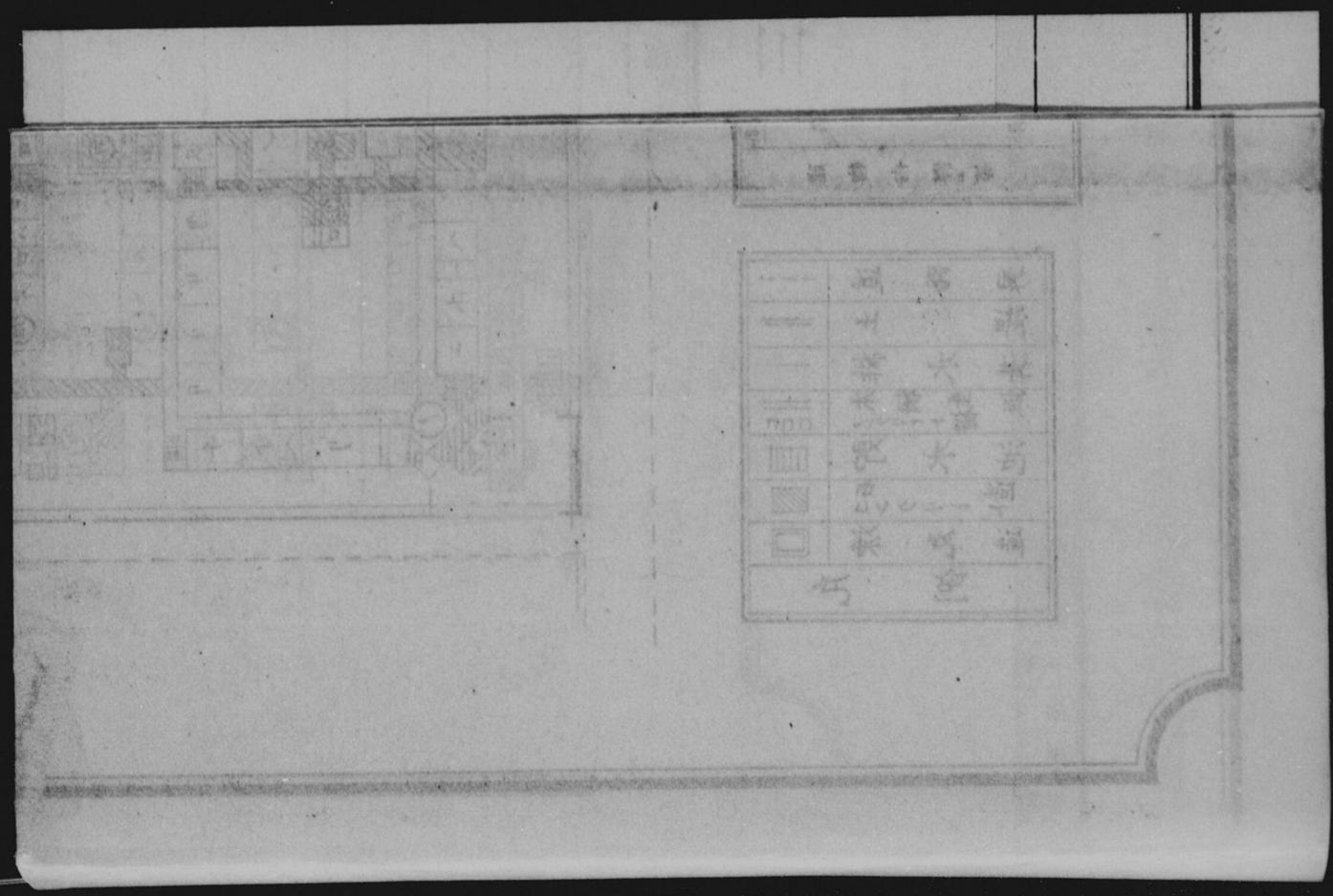
建物内譯等

番號	名稱	
1		
	イ	玄關
	ロ	受附
	ハ	下足場
	ニ	會計事務室
	ホ	校長室
	ヘ	教官室
	ト	應接室
	チ	生徒教務室
	リ	教官室
	ヌ	圖書室
	ル	圖書閱覽室
	ヲ	會議室
2		
	イ	小使室
	ロ	宿直室
3	便所	
4	生徒控所兼雨天體操場	
5		
	イ	汽罐室
	ロ	煙筒
6		
	イ	物置
	ロ	教官室
7		
	イ	三階建書庫
	ロ	二階建廊下
8		
	イ	鑛物標本室
	ロ	同實驗室
	ハ	動物標本室
	ニ	教官室
	ホ	準備室
	ヘ	講議室
	ト	暗室
	チ	動植實驗室
	リ	溫室
9		
	イ	講議室
	ロ	準備室
	ハ	器械室
	ニ	教官室
	ホ	暗室
	ヘ	實驗室
	ト	變壓室
	チ	工作室
	リ	溫室
10		
	イ	講議室
	ロ	準備室
	ハ	器械室
	ニ	教官室
	ホ	天秤室
	ヘ	實驗室
	ト	蒸溜室
	チ	藥品室
	リ	硫化水素室
11		
	イ	柔劍道場
	ロ	物置
12		
	イ	講堂
	ロ	控室
13		
	イ	浴室
	ロ	炊事場
	ハ	配膳室
	ニ	食堂
14		
	イ	下足場
	ロ	洗面場
	ハ	玄關
	ニ	小使室
	ホ	應接室
	ヘ	病室
	ト	事務室
	チ	醫員室
	リ	會議室
	ヌ	閱覽室
	ル	



土地	二萬四十七坪七	坪數
建物	二千三十坪五六二	
同延	二千七百二十五坪	
所在	新潟市西大畑町字濱浦	

26	跳下臺	31	野球場
25	戲場	30	戲球場門
24	球止	29	トラック
23	硬球庭球場	28	大弓場
22	庭球場	27	跳躍場
21	ホ 女中室		
	ニ 炊事場	リ	寢室
	ハ 書齋	チ	寢室
	ロ 居間	ト	便所
	イ 食堂	ヘ	浴室
20	ホ 食堂	ヌ	寢室
	ニ 應接室	リ	便所
	ハ 居間	チ	浴室
	ロ 廣間	ト	女中室
	イ 玄關	ヘ	臺所
	第二號外國人官舍		
	第一號外國人官舍		
19	奉安所		
18	イ 銃器室	ロ	本校附屬物置
17	イ 學生集會所	ロ	便所
16	物置		
15	寄宿舍附屬便所		
14	ヘ 宿直室		
	ホ 應接室	ル	閱覽室
	ニ 小使室	ヌ	會議室
	ハ 玄關	リ	醫員室
	ロ 洗面場	チ	病室
	イ 下足場	ト	寮務室
13	ロ 炊事場	ニ	食堂
	イ 浴室	ハ	配膳室
12	イ 講堂	ロ	控室
11	イ 柔劍道場	ロ	物置
10	ホ 天秤室		
	ニ 教官室	リ	硫化水素室
	ハ 器械室	チ	藥品室
	ロ 準備室	ト	蒸溜室
	イ 講議室	ヘ	實驗室
9	ニ 教官室	チ	工作室
	ハ 器械室	ト	變壓室
	ロ 準備室	ヘ	實驗室
	イ 講議室	ホ	暗室
	ホ 準備室		



283
別庫
3874

昭和三年四月七日印刷
昭和三年四月八日發行

新潟高等學校
新潟市西大畑町字濱浦
（電話 本校一六〇〇番
寄宿舍一六九九番）

印刷者 小林二郎
新潟市東中通一番町

印刷所 小林活版所
新潟市東中通一番町
（電話四〇八番）

新潟高等學校一覽

丙號

自昭和三年
至昭和四年

頁	行	誤	正
五	終	大學部	大學
七	二(脫漏)		鳥山喜一(東京)文學士、教授　昭和三年三月　京城帝國大學法文學部
七	一三	大港德治	大湊德治
一〇	一一	池田信平	池島信平
一七	終	渡邊詰	渡邊浩
二一	四	横濱瓦斯局	横濱市瓦斯局
二四	二	安東郡	安蘓郡
二六	三	析木縣	栃木縣
二七	一	宍粟米郡	宍粟郡
三二	二	山出病院	小出病院
三三	一二	白糖郡白糖村	白糠郡白糠村
三五	三	河部吉郎	阿部吉郎
三八	一〇	西斤町	西片町
三八	一二	本笠原	小笠原
三九	一一	片桐岩禮	片桐仁禮
四八	七	上原區	上京區
四九	五	東本鄉	本鄉
五四	八	仙臺方	仙臺市
六六	八	仙臺市樋	仙臺市土樋
六七	一三	荏町郡	荏原郡
六八	一三	新潟潟	新潟縣
七五	八	萩野基衛	萩原基衛
七六	七	岩原粲司	岩原繁司
八〇	七	中村二勳	中村勳
八〇	一二	荻原端	荻野端
八〇	一四	小笠原武一郎	小原武一郎
八〇	一七	大橋雄次郎	大橋雄次郎
八二	九	瀨賀印一	瀨賀卯一
八三	一二	谷勝潮	谷林勝

283-301

新潟高等學校一覽

丙號

自昭和三年
至昭和四年

〃 校 寄贈本

目次

一 現職員……一頁
二 舊職員……四
三 生徒……七
四 卒業生……一八
一 大正十一年三月卒業（第一回）……一八
二 大正十二年三月卒業（第二回）……二五
三 大正十三年三月卒業（第三回）……三二
四 大正十四年三月卒業（第四回）……四〇
五 大正十五年三月卒業（第五回）……四八

六　昭和二年三月卒業（第六回）……五六
七　昭和三年三月卒業（第七回）……六四
五卒業生索引……七三

現職員

（昭和三年十二月一日現在）

氏名	原籍	稱號	官職名	就職年月	住所
藤田猪太郎	（愛知）	工學士	學校長	大正八年四月	新潟市水道町一ノ九三二ノ九
八田三喜	（新潟）	文學士	教授	同十一年七月	東京市外高田町大字大原二五四三西川光方
西川巖	（石川）	同	同	八年七月	新潟市寄居町三四一
眞保一輔	（新潟）	理學士	同	八年六月	同西大畑町濱浦五二四
安藤祐專	（愛知）	文學士	同	八年六月	本校官舍第二號
廣政幸助	（山口）	マスター、オヴアアッ	同	九年七月	新潟市學校町二ノ五二四七
片江秀雄	（佐賀）	文學士	同	十一年四月	同旭町通二ノ五二五ノ一
阪部重壽	（山形）	理學士	同	十一年六月	同西大畑町六二〇
朝日方圓	（福井）	文學士	同	十年一月	同學校町二ノ五二四六
小林文平	（新潟）	理學士	同	十年五月	同關屋一二ノ一
德重英助	（福岡）	同	同	十年五月	同西大畑町五二一八
羽鳥芳雄	（東京）	文學士	同	十三年四月	同旭町通二ノ五二五三
榎澤幹	（千葉）	理學士	同	十五年四月	同醫學町一ノ六大坂屋方
赤松元通	（大坂）	文學士	同	十三年四月	同旭町通二ノ五二四四

富田準市	(愛知)	理學士	同十四年八月	新潟市學校町三ノ五三七
大畑末吉	(東京)	文學士	同十五年四月	同白山浦一ノ三四中川トキ方
渡邊眞治	(新潟)	理學士	同十五年四月	同西大畑町五二〇一
巣山菊二	(長野)	文學士	同十五年十月	同水道町五三市營住宅乙ノ六號
桂壽一	(東京)	同	同十五年十月	同白山浦一ノ三四中川トキ方
鈴木光錄	(新潟)	法學士	昭和二年四月	同西大畑町六三六
畑中伊三郎	(兵庫)	文學士	同二年四月	同白山浦一ノ三四中川トキ方
近藤康信	(愛知)	同	同二年四月	同醫學町一ノ六㊀大阪屋方
飯島隆	(秋田)	同	同二年四月	同營所通一ノ三㊀三武田方
坪田弘	(長野)	理學士	同二年四月	同旭町通二ノ五二五一
池田嘉平	(新潟)	同	同二年四月	同學校町二ノ五二六九
潮田富貴藏	(大坂)	文學士	同二年十一月	同田中町五一六九
中田忠一	(三重)	陸軍歩兵中佐配屬將校	同二年七月	仝學校町二ノ一五三市營住宅甲ノ五號
松木鐵太郎	(新潟)	助教授	大正十三年四月	新潟縣中蒲原郡新津町田家四七七二
酒井千尋	(新潟)	助教授兼書記	同八年七月	新潟市學校町三ノ五三三ノ一
ヨセフ、ヂートリツヒ	(獨逸國)	傭外國人教師	同十年四月	同東大畑町六五七

フ井ツトフ井ールド	(英國(オクスフオード大學)バチラーオヴリテレチユア)	同	昭和三年四月	本校官舍第一號
諸橋政範	(新潟)	講師	大正十年五月	新潟市旭町通二山ノ上
本間侃雄	(新潟)	陸軍歩兵特務曹長	同十年八月	同學校町三ノ五三二三ノ一
宿利豊平	(熊本)	同	同十三年四月	同學校町二市營住宅第一號
江村重雄	(新潟)	同	同十四年三月	同本間町三ノ二六六五熊倉方
村島靖雄	(東京)	文學士	同十五年四月	同西大畑町六二一
清水二郎	(東京)	同	昭和三年七月	新潟高等學校內
野崎壽	(新潟)	助手兼書記	大正十年四月	新潟市西大畑町五八七
小山德吉	(新潟)	書記	同八年十月	同古町通五ノ四五
入山隆	(新潟)	同	同九年九月	同二葉町二ノ五九三二
田澤時四郎	(新潟)	同	同十年四月	同旭町通二ノ二三二九
貝沼末治	(新潟)	同	同十二年五月	同旭町通一ノ八五
丸山繁多	(新潟)	同	同八年六月	同二葉町二ノ五六七市營住宅二區二號
齋藤卯一郎	(新潟)	同	同十二年三月	同南濱通一ノ三六九
稻川喜一郎	(新潟)	事務囑託	同八年五月	同南濱通一ノ三六一

澤田敬義（新潟）	醫學博士	衛生顧問	同八年九月 新潟市營所通一ノ三一三
柴田經一郎（新潟）	醫學博士	學校醫	同十四年五月 同南大畑町四九八
丹羽七次郎（新潟）		診察醫	昭和三年七月 同西堀通四ノ八一六

舊職員

（昭和三年十二月一日現在）

氏名	原籍	稱號	官職名	退職年月	原籍又住所
田邊良平（新潟）			講師	大正八年十二月	新潟縣北蒲原郡堀越村大字大野地
福岡正治（鳥取）		同	同	九年五月	島根縣師範學校
三上節造（京都）		文學士	教授	同九年七月	佐賀高等學校
遠藤誠（山梨）		法學士	講師	同九年十月	東京控訴院
高橋里美（山形）		文學士	教授	同十年三月	東北帝國大學理學部
パウルペルマン（瑞逸）			講師	同十年三月	金澤市廣坂通四七
高橋二郎（東京）		理學士	同	同十年四月	寶田石油株式會社
小林惇（編輯）		同	授業	同十年九月	弘前高等學校
西垣維新（新潟）		理學士	教授	同十年四月	新潟市橫一番堀
小田亮平（同）		理學士	同	同十年五月	死亡
末松四郎（山形）			講師	同十年六月	宮崎中學校

窪田幹太（岡山）	法學士	講師	同十年九月 東京控訴院
日野月明喜（愛媛）	文學士	教授	同十一年三月 大坂高等學校
高橋儀三郎（秋田）		講師	同十一年五月 新潟中學校
乙骨五郎（東京）	文學士	教授	同十一年七月 浦和高等學校
佐藤東（新潟）		書記	同十一年十月 東京帝國大學醫學部
小池市太郎（同）		書記	同十二年三月 新潟市四ッ谷町三丁目
安達顯（宮城）	理學士	教授	同十二年三月 濱松高等工業學校
西田正一（廣島）	文學士	同	同十二年四月 臺灣高等學校
甲斐三郎（東京）	理學士	同	同十二年四月 同 上
林英一（新潟）		書記	同十二年四月 新潟市學校町二番町
關泰祐（奈良）	文學士	教授	同十三年一月 靜岡高等學校
十倉精一（和歌山）		同	同十三年三月 福岡縣女子專門學校
原田莊一（山口）		同	同十三年三月 靜岡高等學校
原田虎男（東京）		同	同十正年三月 姬路高等學校
中村周治（千葉）	法學士	講師	同十三年三月 長岡區裁判所
野口源二郎（埼玉）		同	同十三年四月 東京市外中澁谷六九六
三宅剛一（岡山）	文學士	教授	同十三年五月 東北帝國大學部理學部

香取繁雄	同	理學士	同十三年七月	奉天滿洲醫科大學豫科
脇田鏡一郎	同	講師	同十三年七月	新潟縣岩船郡村上本町
田村明一	同	理學士	同十三年八月	神戸市旗塚通七ノ一四
古谷健太郎	同	同	同十四年三月	金澤市油車六四
池田作次郎	同	講師	同十四年三月	長岡市藏王町
工藤孫八郎	同	理學士	同十四年三月	死亡
松村龍雄	同	講師	同十五年三月	長岡高等工業學校
手塚良道	同	文學士	同十五年四月	廣嶋高等師範學校
松井喜三郎	同	理學士	同十五年四月	東京市外長崎町五郎窪四〇三
反町省三	同	講師	同十五年六月	長岡市表町
黒田亮	同	文學士	同十五年十月	京城帝國大學法文學部
湯淺政則	同	同	同十五年十月	死亡
横山良盛	同	文學士	昭和二年三月	東京市外中野町西町三六三八
田中務	同	理學士	同二年四月	東京帝國大學理學部
宮本和吉	同	文學士	同二年四月	京城帝國大學法文學部
竹内長政	同	法學士	同二年四月	東京市外落合町上落合六五〇丸山方
岡部龍玄	同	文學士	同二年五月	九州帝國大學文學部

綱倉孝之	靜岡	陸軍歩兵中佐	配屬將校	昭和二年七月	朝鮮太田陸軍官舍
ピ、エー、コウツ	英國	マスター、オヴアアツ	傭外國人教師	同	Virginia House Buckhurst Hill, Essex England

生徒

（昭和三年十二月一日現在）

文科第三學年甲類

氏名	出身校	氏名	出身校
有賀博	飯動	平等文成	横濱二
帆坂藤吉	三條	細川平一郎	村松
井上一夫	新潟	石田吉男	三條
川島泰	三條	勝又弘信	長岡
橘川利三郎	宇都宮	日下卓造	桃山
眞下利治	盛岡	松本正一	豊岡
森田正義	栃木	中村清英	柏崎
大港德治	三條	佐々木榮一	新潟
佐藤頴宏	村上	柴宮久雄	伊那
清水雪松	東京三	關根博	村上

氏名	出身校	氏名	出身校
花岡直一	長野	五十嵐英夫	横濱二
金子武夫	會津	木原四郎	二神戸
久住良三	三條	松田順吾	魚津
奥村三郎	京二	佐藤明	相馬
清水平作	高田	高木皖	千葉

田中喜一（秋田）　田中光夫（長野）
土岐元春（村松）　植木恒彦（芝）
馬瀬文夫（大野）　八木三郎（高田）
矢崎榮一（甲府）　吉清文次郎（立教）

文科第三學年乙類

阿部勇（長岡）　鈴谷慶三（酒田）
牛來進（相馬）　原勝人（飯田）
池田和美（飯田）　稻葉誠一（芝）
賀來一郎（小田原）　神戸鎗三郎（富岡）
駒井巳年雄（甲府）　小谷浩藏（新發田）
永井行藏（新潟）　中原藏之丞（新潟）
大塚彌平治（高田）　齋藤幸一（村松）
曾和寶三（曉星）　田部朋之（松江）
內村政芳（室蘭）　渡邊林八郎（新潟）
湯澤金三郎（足利）

茅根一誠（桃山）　赤眞博（和歌山）
內山友次郎（村上）　星野愼一（長岡）
柳原壽孝（今治）　伊藤世美（岩國）
河村善生（小田原）
森茂夫（明倫）
小川潤（成東）
坂井孝（新潟）
上原廉三（新潟）
山中克己（栃木）

理科第三學年甲類

阿部俊一（三條）　有坂誠喜（卷）
早川央（三條）　遠藤龍雄（長岡）
岩間幸得（仙臺二）　金田義雄（新潟）
加藤寬郎（長岡）　木根淵善吉（鶴岡）
小林勝郎（芝）　込田康夫（長岡）
丸山力三（新潟）　一南義夫（新潟）
西野榮一（新潟）　大森茂樹（長岡）
櫻井正治（長岡）　佐藤岩男（新潟）
佐藤德松（新潟）　清水弘（高田）
竹林松二（新潟）　若杉日出生（長岡）
山口四郎（福岡）　山名正二（新潟）

後藤秀雄（松本）
飯島功（日川）
笠木甲一（長岡）
小林源一郎（柏崎）
小島武司（新潟）
中山嘉三（下妻）
小山順一郎（函館）
佐藤健三（秋田）
高橋貞助（會津）
山田誠士（鶴岡）
米田粲也（新潟）

理科第三學年乙類

五幣淳次（新潟）　後藤鐵藏（佐渡）
伊藤二三男（新潟）　伊藤一男（山形）

星野清（小千谷）
金子嘉兵衞（卷）

菊池藤吉（長岡）　木村元（新潟）
宮城文雄（沖縄二）　中川正平（新潟）
小高泰藏（成東）　丘山幹一（三條）
太田正（大連一）　齋藤直衞（新潟）
清野良太（新發田）　關根榮一（三條）
早福四郎（村上）　鈴木進（新潟）
高島初男（新潟）　田中良男（卷）
轟富久衛（長野）　德重隆（新潟）
牛山正己（諏訪）　渡邊實（小田原）

文科第二學年甲類

二村穰（會津）　指宿千春（福山）
生田太（東京高師附）　石井良三（新潟）
金井克己（長野）　加野一郎（長岡）
神田菊夫（新潟）　狩野雄二（盛川）
小宮益太郎（東京七）　丸山定（新潟）
松下典夫（前橋）　森健三（同志社）

小林繁（新潟）
小田市造（長生）
大石眞澄（長野）
酒井正（磐城）
重野謙次（函館）
高橋彌二郎（京華）
田代健（村松）
上田孝敏（靜岡）
安原美王麿（小千谷）

池田信平（東京五）
龜谷繁（新潟）
神田坤六（新潟）
桂井浩三（札幌一）
松永政二（旭川）
内藤豊作（卷）

中澤好夫（古川）　奥村孝（新發田）
大谷喜一郎（新潟）　坂井武敏（水戸）
高橋國男（新潟）　高松曉照（虎姫）
竹内至（東京高師附）　田宮章（下妻）
田中羊二郎（新潟）　田崎興喜衛（長岡）
若林四郎（札幌一）　渡邊芳雄（新潟）
山田良夫（佐野）　山名榮一（新潟）

文科第二學年乙類

阿部津登務（卷）　阿久澤寬文（前橋）
堀內憲要（松本）　井上憲司（卷）
伊藤哲彌（京城）　加藤義則（愛知一）
河原正雄（北海）　川角爲道（金澤一）
松橋實三（長野商）　三森重義（太田原）
中林東平（品檢新潟）　西澤義雄（釜山）
奥村義雄（高岡）　太田昇之助（箱館）

奥村義彥（新潟）　本藤正美（西條）
作田秀三郎（北海）　市川六郎（松本）
竹前達矣（長野）　加藤武之（村松）
田邊榮二（新潟）　藏野圭輔（岩國）
土屋勤（佐渡）　長沼修二（安積）
山田功助（高田）　小川朔郎（釜山）
齋藤省三（新潟）

佐藤正志（石巻）
須貝鏘二（新發田）
武田金作（豊山）
田中正佐（鶴岡）
宇都見保（栃木）
養老學（大野）

理科第二學年甲類

阿部新太（大野）
江口治（新潟）
本郷義郎（秋田）
今井壽彦（巻）
岩崎岩次（巻）
笠原新二（潟潟）
鴻巣俊次郎（開成）
眞柄幸次郎（新潟）
宮井喜子男（海城）

澁谷門衞（新潟）
鈴木鎗次（熱田）
田中悦平（高檢新潟）
上野康貴（小樽）
渡邊裕四（東海）

荒蕃男（相馬）
長谷川大（高田）
本間五郎（帶廣）
石田二平（新潟）
上島大助（早稻田）
菊地耕一（喜多方）
工藤鈔藏（村上）
升箕藤二郎（新發田）
宮腰清（村松）

須貝爽一（新發田）
高橋易（角田）
田中三武雄（三條）
牛塚公太郎（東京高師附）
山田四郎（三國）

淺野豊（新潟）
樋口四郎（早稻田）
星善六（會津）
石坂英夫（長岡）
金子重次郎（巻）
木村德治（甲陽）
朽名憲（半田）
箕浦務（長岡）
宮崎芳武（鳥川）

村井勝次（鶴岡）
中山坦（新潟）
佐野賢一郎（新潟）
清水常司（長岡）
上野顯一（東京高師附）

理科第二學年乙類

新井雄藏（長岡）
原利眞（獨協）
池留雄（小樽）
石田喜與治（新發田）
岩作脩三（富山）
國分清人（安積）
松井三信（熱田）
守口萬（仙臺二）
中山恒明（京華）
岡田健之助（盛岡）

中村周清（三條）
中澤忠作（七尾）
佐々木桐樹（横手）
菅原常雄（酒田）
山口隆男（高崎）

淺利仁吾（甲府）
深井忠作（新發田）
今泉久平（正則）
板垣新一（鶴岡）
河邊昌保（新潟）
古山清吾（新潟）
水上浩一（新潟）
森棟隆興（芝）
中澤忠雄（日川）
岡田藤二郎（磐城）

中野英雄（長岡）
齋藤仁（武生）
佐藤剛（村松）
柘植武（惠那）
山崎幸一（長岡）

林啓介（新潟）
五十嵐彊志郎（新發田）
石井裕（村上）
岩淵保榮（三條）
菊池龍一（前橋）
增村雄三（高田）
溝口德三郎（桃山）
中川孝（新潟）
丹路信男（新潟）
大枝宣正（三條）

大沼立男（山形）　佐野一郎（長岡）　佐々木德雄（古川）
關川孝（佐渡）　關谷俊冬（豐山）　霜鳥重策（新潟）
鈴木勳（安積）　鈴木弘（秋田）　高橋博（甲府）
坪井清三郎（卷）　上野大成（柏崎）　和貝俊夫（長岡）
渡邊正彥（仙臺二）　山口哲（磐城）

文科第一學年甲類

阿部寬司（卷）　淺野三郎（新潟）　濱田幸治（函館）
平野榮司（上田）　本間泰士（東京五）　星野秀治（長岡）
星野宏（新潟）　藤井虎雄（東山）　藤野種生（修猷館）
今成一郎（新潟）　石橋竹苞（武生）　石井正夫（佐渡）
市原道郎（酒田）　一瀨幸雄（甲府）　木村貞夫（新潟）
木寺弘（鳳）　小島正一（北海）　近藤定義（新潟）
近藤丈夫（三條）　栗山甚之助（新潟）　前田達雄（東京三）
松岡善男（明善）　村山方治（釜山）　長濱政壽（鹽北一）
中島長一（小樽）　庭山慥爾（柏崎）　小川泰藏（新潟）
小野塚忠義（新潟）　齋藤英四郎（新潟）　齋藤敏雄（會津）

坂井義雄（新潟）　澤田眞一（盛岡）　角田陽吉（三條）
高橋鳳三郎（龍山）　田邊隆一（新潟）　栂尾彌太郎（東京四）
渡邊泰通（新潟）　山村一雄（京北）　山崎勉（新潟）
柳澤正明（長岡）

文科第一學年乙類

青柳英夫（新潟）　間卓二（松本）　古川虎男（高田）
飯島治夫（日川）　五十嵐伊佐夫（卷）　今井英三（新潟）
井上啓二（秋田）　石黑正（佐渡）　石井武男（新發田）
角良雄（麻布）　龍島秀雄（新潟）　金古隆治（前橋）
片桐顯智（新潟）　計良範亮（佐渡）　金學俊（普通）
小林甚三郎（新潟）　三國一義（相川）　講口三千雄（伊那）
永藤一（北野）　長嶺豐明（新發田）　長藤友三郎（荏原）
中野久一（三條）　西見太郎（浮羽）　野間善四郎（東洋幾）
野澤信三郎（三條）　小野塚彬樹（六日町）　齋藤貞雄（磐城）
柴田齊（東京三）　鈴木房吉（東京高師附）　高橋謹四郎（東京高師附）

高橋　茂（仙臺二）　高柳　貢（旭川）
田中三寛（仙臺北一）　田中誠作（長岡）
豊島　稔（村松）　塚田梅三（新潟）
森泉英三（長野）　渡邊三郎（岡山業）

理科第一學年甲類

安部虎雄（米澤）　安達忠次（長岡）
原　光雄（峡北農）　蓮沼國男（龍ヶ崎）
藤澤武司（佐渡）　岩佐修嶽（今津）
木村英雄（專檢）　木村啓一（新潟）
串田　正（新潟）　水戸良七（新潟）
宮村三男（新發田）　村上榮作（酒田）
中村　正（龍ヶ崎）　中山義男（新潟）
奥田重光（秋田）　小澤幸一郎（村松）
佐藤磯之助（喜多方）　佐藤喜一（新發田）
田中節之助（横濱二）　戸田義雄（佐渡）
植木正平（新潟）　植村商司（新潟）

田邊　俊（新潟）　後藤誠五郎（酒田）
谷　久彌（專檢）　林　育平（村松）
山宮作市（高檢新潟）　金子洋司（旭川）
木村恒行（東京四）
宮川　浩（安積）
中川一男（長岡）
新田見文雄（新潟）
笹川正男（新潟）
藤本祐四郎（長岡）
土屋久達（佐渡）
内田功六（成東）

山田清作（長岡工）　矢島悦次郎（長岡）
五十嵐美水（秋田）　野知里芳郎（松本）

理科第一學年乙類

江川三二（會津）　花野由三郎（村上）
堀内靜生（上田）　藤崎誠治（三條）
石坂良英（長岡）　井坂吉二（新潟）
今井二雄（新潟）　角原時之助（長岡）
川崎元一（新發田）　小林利治（甲府）
小島通夫（千葉）　松浦桂秋（新潟）
仲村洲二郎（柏崎）　中山頼信（京華）
小野塚俊夫（新潟）　大野彰吾（長岡商）
宍戸八郎（米澤）　住川孝治（新潟）
竹内仁孝（新潟）　竹之内誠次（新潟）
近岡忠三（新庄）　土田鐵男（三條）
鵜澤榮一（成東）　渡邊　詰（本郷）

堀井隆男（長岡）
石崎和男（新潟）
今井一雄（新潟）
加藤　康（仙臺二）
兒玉喜夫（佐渡）
綠川　武（石川）
成澤堅一郎（秋田）
尾崎貞夫（新潟）
鈴木清藏（村上）
田坂卓美（廣島高師附）
歌川宣之（村松）
渡邊正毅（諏訪）

渡邊宗次（宇都宮）　矢部寛（東京六）　山田佐次郎（高檢新潟）
吉弘一郎（新潟）

卒業生（昭和三年十二月一日現在）

大正十一年三月卒業（第一回）

文科甲類

氏名	原籍	學部、大學	卒業年次	任地又ハ現住所
八田健次	（新潟）	法、東	大一五	新潟縣廳保安課
中野友作（舊石田）	（新潟）	經、東	一五	東京市芝區南濱町三中野興業株式會社東京出張所
市川壽平	（新潟）	法、東	一五	東京市本鄉區根津須賀町松翠閣內
岩淵止	（新潟）	法、東	一四	京都市京都地方裁判所
井利忠憲	（新潟）	法、東	一四	新潟縣刈羽郡二田村字北野
片岡孔一	（東京）	經、東	一四	東京市日本橋區萬町一株式會社川崎第百銀行東京本店
菊地憲太郎	（山形）	法、京	一四	東京市外中野上町二八一五
木村友則	（愛知）	法、東	一四	東京市芝區白金三光町三〇三
清野清之輔	（福島）	經、東	一四	東京市小石川區關口臺町七二
小林利策	（新潟）	○		死亡
小林敏彌	（新潟）	法、東	大一四	新潟市沼垂町七七六
古口義郎	（栃木）	法、東	一四	大阪市東區北濱町四ノ二六關西信託大阪本店
近藤芳一	（德島）	法、東	一四	德島縣板野郡撫養町小桑島
益子有文	（栃木）	經、東	一四	東京市外代々幡町幡ヶ谷本村三七六
村上慶之	（靜岡）	法、京	一四	東京市麴町區內幸町貴族院事務局
村山紀一郎	（新潟）	文、東	一四	高田市高田師範學校
村岡武夫	（郡馬）	法、東	一四	橫濱市中區本町一丁目橫濱區裁判所
長濱義之	（新潟）	○		死亡
中兼謙吉	（埼玉）	法、東	一五	旭川市七條通旭川地方裁判所官舍
小島三二（舊中村）	（郡馬）	經、東	一四	宇都宮市日清製粉株式會社宇都宮工場
中野定雄	（新潟）	文、京	一四	京都市京都帝國大學大學院
中澤久範	（新潟）	法、東	一四	東京市和田倉門內內務省資源局
根津耕史	（新潟）	法、東	一四	東京市麴町區有樂町一ノ一日本石油東京本店
野村鍵藏	（新潟）	法、東	一四	熊本縣八代郡八代驛前樺太工業會社八代工場
生松淨	（神奈川）	經、東	一四	大連市東公園町南滿洲鐵道株式會社
布川省三（舊岡）	（新潟）	經、東	一四	大阪府下豐中町新免五二六

大島順一（新潟）經、東
小田島庄司（秋田）經、京、
關根梁應（新潟）文、京、
篠田榮三郎（新潟）法、東
竹內富治（新潟）○
千葉胤次（東京）法、東
渡邊德次（新潟）法、東
吉田澄夫（新潟）文、東

文科乙類

相川規久雄（石川）○
荒川實（福島）法、東
伴雄一（北海道）文、東
不破祐俊（東京）文、東
林孝平（山梨）法、東
本間末雄（新潟）文、東
本多尙馬（新潟）法、東

大一四　新潟縣南蒲原郡新潟縣立三條中學校
一四　朝鮮馬山府通町一二
一五　盛岡市岩手縣立女子師範學校
一四　新潟市礎町上一ノ丁五一
死亡
一五　愛知縣南設樂郡縣立新城農蠶學校
一四　東京市日本橋區駿河町一三井鑛山株式會社三池炭鑛
一五　東京市麴町區文部省國語調査課

大一四　埼玉縣浦和町浦和高等學校
一四　東京市外下板橋一〇二八
一四　長崎市長崎高等商業學校
一五　東京市北海道拓植銀行東京支店
一五　新潟縣地方課
一四　東京市淺草區昭和銀行淺草支店

星野俊英（新潟）文、東
藤川忠治（新潟）文、東
岩崎航介（新潟）文、東
菅野茂（福島）法、東
川口順一郎（東京）經、東
古山利雄（新潟）文、東
小川東造（新潟）法、京
中條博（福島）法、東
（齋藤）
齋藤紫郎（東京）法、東
坂本房治（福島）法、京
志賀隆雄（福島）經、東
菅屋豐（新潟）○
鈴木光錄（新潟）法、東
田村乙止（新潟）法、京
田中市助（新潟）法、東
後藤惠治（北海道）法、東
（瓜谷）

大一四　東京府北豐島郡大正大學
一五　新潟縣佐渡郡羽茂村大字羽茂本郷一五二五
昭三　神奈川縣逗子町逗子開城中學校自治寮
大一四　橫濱市本牧町橫濱瓦斯局
一四　東京市日本橋區少網仲町七
一四　東京市本鄉區追分町五五、三河屋方
一四　金澤市大斗林町三丁目玉龍寺內
一五　福島市第百銀行社宅

一四　名古屋市東區久屋町二丁目九福旅館
一四　新潟市新潟每日新聞社
一五　大阪市東區北濱町二丁目安田信託大阪本店
死亡
新潟市新潟高等學校
一四　大阪市天王寺町大阪府立女子師範學校
一四　新潟市勸業銀行新潟支店
大一四　千葉縣市川町平田

若林賢英（新潟）法、京　大一四　東京市麹町區內幸町一ノ三大平生命保險東京本店
山田定雄（新潟）文、東　一　新潟縣西蒲原郡間瀨村三六三山田定治方

理科甲類

相田英三郎（新潟）工、東北　大一四　神奈川縣橘樹郡田島町富士電機製造株式會社內
安藝皎一（德島）文、東　一五　茨城縣眞壁郡伊讃村伊佐山
羽田清次（新潟）○　清潟縣中蒲原郡菅名村石曾根一一二
林芳樹（滋賀）工、京　一五　東京市外大森新井宿長田二一
廣川憲二郎（新潟）工、九　一四　神戸市鐵道省神戸改良事務所
堀豁（新潟）工、九　一四　長岡市本町三丁目北越水力電氣株式會社
藤井雄之助（新潟）工、東　一四　富山縣東礪波郡東山見村金屋庄川水力電氣會社
久保田誠司（新潟）工、東北　一四　新潟縣中蒲原郡両川村
古川（舊藤崎）二郎（新潟）工、九　一四　東京市土木局橋梁課
市川涓策（新潟）工、東　一四　新潟市二葉町一ノ八二二、市川可明方
芋川都平（新潟）工、東北　一四　大阪市西區京町堀上通京町堀ビル內
河合義詮（富山）農、東　一四　東京市青山穩田青山アパート第三號ノ三〇
小林小三郎（新潟）經、京　大一四　京都市上京區下鴨泉川町八二

三浦久衛（新潟）○　死亡
長野昌隆（新潟）工、東北　大一四　東京市麹町區大手町內閣印刷局研究所
佐藤卯三郎（新潟）工、東　一五　東京市京橋區銀座二丁目大倉土木株式會社
佐藤與一郎（新潟）工、京　一五　大阪市東區京橋前ノ三
田中淳（舊澤井）（新潟）醫、新　一五　新潟縣北蒲原郡水原町澤井醫院
澁谷雄一郎（新潟）農、東　一四　福島縣川桁町福島縣水產試驗場川桁孵化場
霜鳥芳三（新潟）工、東　一四　大阪市西區土佐堀二基督青年會內
正野亮（新潟）工、東　一五　大坂市此花區上福島北二ノ一金花檀方
住木諭助（新潟）農、東　一四　東京市外澁谷町榮通二ノ一三
高橋榮一（新潟）工、東　一五　東京市小石川區陸軍省技術本部
高澤十三郎（新潟）理、東　一四　長岡市長岡高等工業學校
竹內節之助（新潟）醫、新　新潟市附船町一丁目
富澤精司（新潟）工、九　一四　死亡
八百枝清（新潟）工、京　一五　新潟縣南蒲原郡三條町一ノ町
吉澤英雄（新潟）工、東　一四　埼玉縣大宮町鐘塚鐵道官舍二三ノ五

理科乙類

河部信介（新潟）醫、	九	大一五	栃木縣安東郡佐野町齋藤病院内
堀内信（長野）醫、	東	一五	東京市本郷區東京帝國大學醫學部紹田内科教室
星野宏（新潟）醫、	新	一五	福島縣郡山市郡山病院
神谷榮進（沖繩）農、	東	一四	沖繩縣島尻郡東風平村一九七三
河部昌一（新潟）醫、	新	一五	新潟市新潟醫科大學皮膚科教室
小林榮太郎（新潟）醫、	新	一五	新潟市新潟醫科大學外科教室
小林盈歳（埼玉）醫、	京	一五	京都市京都帝國大學醫學部小兒科教室
金野巖（岩手）醫、	新	一五	岩手縣盛岡市岩手病院
國岡恭一（福島）醫、	新	一五	新潟市新潟醫科大學第二内科教室
增澤浩（新潟）工、	京	一五	朝鮮京城朝鮮總督府鐵道局京城檢車區
南正夫（新潟）醫、	新	一五	新潟市新潟醫科大學整形外科教室
宮田正昭（新潟）理工、	早稻	一五	東京府下戶塚町伊勢ヶ原八四八
水野勝次（新潟）醫、	京	昭二	新潟縣高田市竪春日町水野孝太郎方
諸橋十郎（新潟）醫、	東	大一五	東京市本郷區東京帝國大學醫學部大學院
中村彦左工門（新潟）醫、	新	一五	横須賀市海軍共濟會病院
榊原賢三（神奈川）醫、	九	一五	横須賀市中里町一三六

佐藤隆二（新潟）醫、	九	大一五	福岡市九州帝國大學醫學部小兒科教室
瀨高德榮（新潟）醫、新潟）文、	京	一五	京都市上京區淨土寺馬場町川越病院
杉崎陽（新潟）醫、	九	一五	新潟市有明療養所
田代芳郎（新潟）理、	東	一五	東京市本郷區西須賀町一五靜修館方
豐島順二郎（新潟）醫、	京	一五	京都市京都大學醫學部婦人科教室
植木榮吉（新潟）醫、新潟）文、	京	一五	大坂府三島郡春日村中穗積一〇五二ノ二
山本孝介（神奈川）醫、	東	昭三	東京市東京帝國大學醫學部塩田外科教室

大正十二年三月卒業（第二回）

文科甲類

氏名	本籍	學部、大學	卒業年次	任地又ハ現住所
赤羽良一（長野）法、	東	大一五	松本市松本第二中學校	
羽賀行藏（新潟）法、	京	一五	函館市今井商店寄宿舍	
八田元夫（石川）文、	東	一五	東京市麻布區富士見町四五村松方	
平野仁太郎（新潟）經、	東	一五	東京市外野方町上沼袋七二	
堀江武男（靜岡）經、	東	一五	東京市日本橋區濱町三ノ一	

藤井尙三（新潟）法、東　大一五　朝鮮釜山地方法院檢事局
井戸川森治（福島）經、東　一五　東京市本鄉區駒込片町一八
飯島　輝（山梨）經、東　一五　栃木縣日光町日光電氣軌道營業事務所
木村芳夫（新潟）文、東　新潟市北多門町二三一八木村芳太市方
木村義臣（三重）文、東　三重縣津市西來寺町一三〇二木村貫一郎方
小林直衞（山梨）經、京　昭二　山梨縣南都留郡禾生村五五小林國太郎方
近藤季之助（東京）文、東　二　東京市本所區林町三丁目二〇
小山　茂（福島）法、東　福島縣耶麻郡慶德村大字豊岡字川前三六五
倉持武平（茨城）法、東　大一五　茨城縣眞壁郡關本町大字關本下一七五二ノ一
南　益次郎（高知）經、京　一五　高知市高知縣廳社會課
村山伊之助（新潟）法、東　一五　高田市上田端町
永倉彌之助（栃木）法、東　一五　栃木縣塩谷郡阿久津村
中井一郎（兵庫）法、東　一五　大阪市東成區相生町野村銀行野田橋支店
中野尙夫（新潟）法、東　一五　新潟市旭町一ノ七五四
西脇周祐（富山）法、東　一五　富山縣東礪波郡梅檳野村福岡
荻野　巖（愛知）法、京　一五　東京市本鄉區駒込東片町三一
（舊丹羽）

岡田總一（兵庫）文、東　昭二　兵庫縣宍粟米郡安師村安去二二五
佐藤雄太郎（新潟）法、東　大一五　東京市外入新井町新井宿山王二七五一
澤田久雄（北海道）文、東　昭二　東京市東京帝國大學文學部大學院
瀨木直次（神奈川）法、東　大一五　東京市麻布區廣尾町東京遞信局電氣課
嶋田利長（奈良）法、東　一五　大阪府中河內郡板岡村豊浦
竹内　誠（新潟）法、東　一五　東京市本鄉區弓町一ノ一五
都倉一男（神奈川）經、東　一五　神奈川縣橘樹郡宮前村馬絹一九七七
大森　健治（新潟）法、東　一五　東京府下瀧ノ川町田端一二五
（舊山岸）
山口諭助（新潟）文、東　一五　東京市本鄉區龍岡町二七
柳澤良衛（福島）法、東　昭二　東京市本鄉區駒込曙町一八伊奈宇野方
八十島幸二（福井）經、東　大一五　大阪市西區江戸堀上通一ノ二五

文科乙類

荒井二郎（新潟）○　死亡　新潟市寄居町七〇六
早山洪二郎（新潟）經、東　大一五　富山縣東礪波郡福野町福野一八三七
福富恒二（富山）法、京　一五

古島　濟（新潟）經、東昭二
石田中人（大分）經、東二
板橋倫行（東京）文、東大一五
岩井忠一（山形）法、京一五
神津丈三郎（長野）法、東昭二
中尾武平（栃木）經、東大一五
松崎（長前橋）誠（福島）法、東昭二
森一郎（新潟）法、東大一五
長井一男（新潟）文、東一五
仲忠一（兵庫）法、東一五
中田敏夫（岡山）法、東一五
仁井田秀穗（福島）法、東一五
小原一彥（秋田）文、東昭二
小河原忠雄（長野）法、東大一五
押見文治郎（新潟）法、京一五
本間梧市（舊寫彥）（新潟）法、京一五

新潟市學校町一番町一一古島濟平方
大分縣宇佐郡四日市町大字四日市一一九八
東京市京橋區加賀町八
Serandjin Rubber Estate, Sekadau, Pontianak, Dutch West Borneo. (Via Singapore)
長野縣北佐久郡岩村田町大字長土呂三八八
東京市麻布區西町一二
東京市本鄉區森川町一高田方
東京府下瀧ノ川中金四〇二
東京市外杉並町天沼一二四
東京市外長崎町並木一二二三
廣島市國泰寺町八
橫濱市橫濱地方裁判所
秋田縣仙北郡六鄉町
東京市麴町區警視廳
新潟縣刈羽郡二田村和田日本石油株式會社西山鑛業所
大阪市東區備後町二丁目株式會社野村銀行本店

坂井丈七郎（新潟）法、京大一五
佐藤行雄（新潟）○
清水行兵衛（新潟）經、東一五
多田收（愛知）法、京一五
牛木雄治（新潟）法、東一五
橫山知義（山形）經、東一五
弓田瑞穗（福島）法、東一五

大阪市北區若松町大阪地方裁判所
神奈川縣藤澤町辻堂堺田一二七七
新潟縣南蒲原郡今町
京都市上京區吉田中阿達町五後原方
新潟縣南魚沼郡浦佐村大字浦佐九九六
東京市外野方町上高田一四一
兵庫縣多可郡西脇町兵庫縣西脇實科高等女學校

理科甲類

權田一郎（埼玉）農、東大一五
五島甚六介（富山）農、東一五
廣橋敏（新潟）文、東一五
本間治（新潟）工、京昭二
稻葉琴（新潟）工、東北大一五
市川秀一（新潟）工、東一五
神谷農敦（東京）醫、千昭二
桂近孚（新潟）文、東二

愛知縣南設樂郡新城町新城農蠶學校
東京市下谷區池ノ端七軒町八山田万助方
新潟市新潟縣立新潟高等女學校
大阪市住吉區住吉町一〇四五番地
東京市外大久保陸軍科學研究所第一部電磁班
大阪市北區菩源寺町四丁目王子製紙會社社宅
千葉縣千葉醫科大學產婦人科敎室
東京府下入新井町不入斗一四五四

小林　進（東京）農、東　大一五　東京市外澁谷町字羽澤四四
古作捨夫（東京）農、東　一五　死亡
小坂立夫（新潟）工、東　一五　東京市小石川區原町一〇七上野方
目黒雄平（新潟）工、東　一五　富山縣下新川郡內山村日本電力土木建設所
中村慶三郎（新潟）理、東　一五　新潟縣西頸城郡糸魚川町新潟縣立糸魚川中學校
西枝一江（新潟）工、京　昭二　京都市上京區淨土寺西田町五四番地四號
小原武一郎（新潟）醫、新　二　新潟市勇新潟醫科大學第一內科敎室
岡野定忠重（石川）工、京　二　石川縣鹿島郡瀧尾村字井田ノ六ノ部五〇ノ一
櫻井莊三（長野）農、東　大一五　東京市外駒場東京帝國大學農學部林學科敎室
仙波正雄（東京）工、東　一五　橫濱市橫濱ドック株式會社
仙波　猛（東京）工、東　一五　東京市麹町區遞信省電氣試驗所第五部
薄田正知（新潟）○　東京市外淀橋町柏木九七一竹村安次郎方
高山市松（新潟）醫、新　昭二　新潟市新潟醫科大學第二內科敎室
田村壽一郎（新潟）農、東　大一五　大阪市西成區玉出町松原道一丁目九八〇玉井恒一方
田中重郎（新潟）工、東北　一五　東京市東京電燈株式會社
友成　晃（靜岡）醫、新　昭二　新潟市新潟醫科大學生理學敎室
上野義雄（山形）文、東　大一五　岡山縣倉敷市勞働科學研究所

理科乙類

氏家泰一（東京）醫、千　昭二　東京市本所區林町三丁目三番地氏家仙藏方
渡邊眞治（新潟）理、東　大一五　新潟市新潟高等學校
鎗居修三（高知）醫、新　昭二　新潟市新潟醫科大學藥物學敎室

新井俊五郎（兵庫）醫、東　昭二　東京府荏原郡入新井町新井宿九八三
本間敏男（新潟）醫、新　二　新潟市新潟醫科大學外科敎室
池田二男（新潟）○　死亡
生島　順（埼玉）醫、千　二　水戸市上市天王町高橋小兒科病院
高橋寬之助（舊稻川）（新潟）醫、京　二　京都市京都帝國大學醫學部耳鼻咽喉科敎室
川田達彌（新潟）醫、新　二　新潟市新潟醫科大學第一內科敎室
丸山吉夫（長野）醫、千　三　東京市牛込區南山伏町六
松原祐（新潟）醫、京　二　和歌山市外和歌山縣立和歌之浦病院
目黒長英（新潟）醫、京　二　京都市京都帝國大學醫學部眼科學敎室
深田與三吉（富山）醫、九（舊宮田）　二　富山市外大泉一二三三宮田松太郎方
齋藤俊一郎（福島）醫、新　二　新潟市新潟醫科大學整形外科敎室

三田　弘（新潟）醫、東北　昭二　仙臺市東北帝國大學醫學部眼科教室
（舊坂井）
高山登嶇夫（新潟）醫、新　二　新潟縣小出町山出病院
江面正四（栃木）醫、千　二　千葉市西院内一四〇七
（舊豊田）
東條錦平（千葉）醫、京　京都市上京區出雲路俵町四八北村方
内海弘（神奈川）醫、千　三　神奈川縣中郡大山町大山三三〇内海靜子方
若林左門（新潟）醫、京　二　京都市京都帝國大學醫學部辻内科教室
（舊大原）
若井富治（新潟）　死亡　東京市本鄉區駒込林町五
渡邊達三郎（新潟）醫、東　二　新潟市新潟醫科大學耳鼻科教室
渡邊悌二（新潟）醫、新　二　新潟市新潟醫科大學小兒科教室
吉田誠一（新潟）醫、新　二

大正十三年三月卒業（第二回）

文科甲類

氏名	原籍	學部、大學卒業年次	任地又ハ現住所
阿部藤策（新潟）文、東	昭三		松本市長野縣立松本中學校

秋山次男（京都）法、東　昭二　大阪市外坂急綠岡町上ノ町
青池茂（新潟）醫、新　二　新潟縣西蒲原郡内野一二九七
淺田和（東京）文、東　二　福島縣西白河郡（福島縣立白河中學校
濱島正金（福島）文、東　二　福島縣石城郡錦村大字中田字上中田七三
平田五郎（新潟）經、京　二　大阪市東區十二軒町二〇平田重兵衛方
細野亀一郎（新潟）法、京　京都市上京區田中飛鳥井町十五西村華方
藤井元一（山形）法、東　二　東京府下蒲田町御園二二九鈴木方
福井利一（神奈川）經、東　三　東京市外澁谷町羽澤二番地
井田德次（埼玉）經、東　二　東京市外千駄ヶ谷町穩田一六七
五十嵐祐宏（新潟）文、東　二　富山市縣立師範學校專攻科
遠入孝（大分）經、東　大分縣中津町
伊藤鄉一（北海道）文、東　二　北海道釧路國白糖郡白糖村
柿村敬二（新潟）法、東　二　高田市五分一町三丁目六七
角出正則（石川）法、東　二　東京市本鄉區駒込蓬萊町一八第二初音館内
萩原武（新潟）經、東　二　東京市本鄉區本鄉二ノ十二合資會社萩原油店
（舊龍島）
金井重男（新潟）法、東　二　東京市本鄉區駒込林町一九〇豐秀館
城戸旭（福井）法文、東北　三　福井縣丹生郡朝日村寶泉寺二十一號一番地

小出義雄（新潟）法、京　昭二
松村莊輪（新潟）經、東　二
中井政文（京都）經、京　二
峯村丈樹（長野）法、東　二
中川文雄（新潟）經、東　三
根立清（新潟）○
野尻哲二（東京）經、東　二
西海枝芳男（山形）法、東　三
齋藤忠（新潟）文、東　三
齋藤謙（新潟）醫、新　三
三條善郎（新潟）醫、新　三
佐藤寅佐武朗（新潟）文、京　二
曾我重郎（新潟）文、京
高橋清（新潟）法、東
瀧口龍雄（千葉）法、東　三
鳥居重雄（新潟）○
山田義民（新潟）醫、新　三

新潟縣岩船郡村上町新潟縣立村上中學校
新潟市上大川前七株式會社新潟銀行
京都市今出川大宮西入ル
東京市外巢鴨町宮仲二一四九
東京市麹町區三井信託株式會社証券部

死亡

東京市本所區向島須崎町八）番地野尻穗太郎方
東京市本鄉區西須賀町九時習館內
新潟縣佐渡郡河崎村大字河崎一七六齋藤久吉方
盛岡市日本赤十字社病院支部
横須賀市横須賀海軍病院
長崎縣大村町長崎縣立大村中學校
新潟縣中蒲原郡亀田町大字亀田三七
新潟縣南蒲原郡本成寺村大字袋七四〇
千葉縣安房郡北條町長須賀二七ノ二

死亡

新潟市新潟醫科大學小兒科敎室

結城司郎次（福島）法、東　昭二

外交官補英國大使館氣付

文科乙類

河部吉郎（秋田）法、東　二
荒川萬壽夫（新潟）文、京　二
蓮池公睦（新潟）法文、北　三
樋口孝三郎（大阪）經、京　二
平山坦（岩手）法、東　三
福田武雄（東京）文、東
井上延（兵庫）法、京　二
石川英助（奈良）經、東　二
夏井二郎（舊市橋）（新潟）經、東　二
加藤七郎（新潟）文、東　三
木村善也（新潟）法、東　二
小林秀武（新潟）法、京　二
古市利正（千葉）法、東　二

秋田縣鹿角郡宮川村
東京市外巢鴨一ノ一三二明水館
東京市麹町區大手町農林省山林局公私有林課
大阪市東區北新町一ノ一二眞島商店
埼玉縣浦和町內務省社會局出張所
東京市芝區愛宕町一丁目二番地福田常水方
京都市上京區淨土寺眞如堂町二五北村方
奈良縣北葛城郡箸尾村大字寺戶三三九
東京市外上戶塚町久保田五〇八森吉收方

東京市麹町區三番町八三
東京市外代々木上京一二三五木村五郎治方
東京市趨町區三番町六八第二福四萬館
大阪市神國海上火災保險會社內

久能六郎（東京）醫、千　昭三
桑原秋雄（長野）法、京　二
眞島勝郎（新潟）文、東　二
松井卯一（群馬）法、東　二
松尾茂雄（長崎）法、東　二
松田安懷（栃木）法、東　二
永倉德四郎（栃木）經、東　二
長谷源四郎（愛知）法、京　二
中村一郎（東京）經、東　二
大竹勳（東京）法、京　二
佐々健治（新潟）文、東　二
關根小麓（新潟）　死
鈴木道夫（福島）法、東　二
鈴木昇（新潟）經、東　三
高橋四郎（栃木）經、東　二
高梨小一郎（千葉）法、京　二
田中三郎（群馬）法、京　二

千葉市千葉醫科大學精神科敎室
上田市大字中之條二四五
新潟縣北蒲原郡加治村砂山
臺灣臺南市日本勤業銀行臺灣支店
長崎市本紺屋町四六松尾トヨ方
新潟市第四銀行本店
東京市東京帝國大學大學院
愛知縣幡豆郡横須賀村大字宮迫長谷菊之助方
新潟市第四銀行本店
東京府下長崎町並木九六七
東京市京橋區西紺屋町一〇讀賣新聞社
亡
福島縣石城郡磐崎村大字長孫字三反田鈴木道治方
東京市外淀橋柏木九八〇小瀧方
栃木縣河內郡古里村
千葉縣南葛飾郡野田町上花町五〇七
群馬縣碓氷郡安中町大字中宿五六田中ヨメ方

豐原道也（新潟）法、東　昭二
筒井秋水（高知）經、東　三
內田實（栃木）法、東　二
山崎好道（高知）法、京　二

秋田市秋田縣內務部
東京市麻布區本村町一〇六原辰太郎方
東京市東京地方裁判所
松山步兵第二十二聯隊見習士官

理科甲類

淺野博（新潟）醫、新　昭三
伴茂（新潟）　死
○
原善平（長野）文、京　二
廣岡東一郎（千葉）工、東　二
樋口丑男（新潟）工、東北　二
星名陽一（新潟）經、京　二
五十嵐眞作（新潟）農、東　三
金子柾（新潟）工、東　二
金子南瀧（新潟）工、東　二
金澤重一郎（長野）醫、東　二
沓掛壽（新潟）農、東　二

新潟市新潟醫科大學耳鼻科敎室
死　亡
大阪府豐能郡池田町大阪府池田師範學校
千葉縣夷隅郡總野村白木廣岡保平方
新潟縣中蒲原郡村松町
長岡市觀光院町九一三ノ乙星名キク方
神奈川縣足柄上郡清水村內務省河內川工場
東京市本鄉區森川町一本間雄四郎方
新潟市古町通五番町六一七金子熊吉方
尼ヶ崎市外金樂寺二四加藤省吾方
死　亡

皆川豊作（新潟）農、東　昭三　新潟縣南蒲原郡加茂町大字上條五三一皆川米吉方
茂木亮（群馬）工、東　二　大阪市神戸製鋼所
名兒耶馨（新潟）工、東　二　神戸市役所
島田修二（舊中野）（新潟）醫、新　三　新潟市新潟醫科大學第一內科敎室
野崎秀英（北海道）醫、新　三　新潟市新潟醫科大學レントゲン科敎室
大嶋弘（長野）農、東　三　靜岡市靜岡縣廳
大谷鐘五（新潟）農、東　二　朝鮮京城朝鮮總督府林業試驗場
笹岡康男（新潟）理、京　二　大阪市此花區春日出町日本染料製造株式會社研究課
佐藤謙吉（新潟）工、東　二　東京市外蒲田町新潟鐵工場蒲田工場
田口弥三郎（東京）工、東　二　東京市本鄉區西片町一〇ヘノ一四
渡部重勝（新潟）理、東　二　東京市神田中央大學
本笠原萬龜三郎（新潟）理、東　二　新潟縣北蒲原郡新發田町縣立新發田中學校
山田正盛（新潟）工、京　二　大阪市大阪工業化學試驗場
山崎鐵治（新潟）理、京　二　長岡市新潟縣立長岡中學校

理科乙類

安宅洪芮（新潟）醫、新　昭三　新潟市新潟醫科大學第二內科敎室
濱松辰太郎（新潟）醫、京　三　秋田市日本赤十字社秋田支部病院
樋ノ浦治一（新潟）醫、新　三　新潟市新潟醫科大學耳鼻科敎室
福原武（新潟）醫、新　三　新潟市新潟醫科大學生理學敎室
家坂直清（新潟）醫、京　二　新潟縣西頸城郡今井村大字須澤伊藤常次郎方
今井健郎（宮城）醫、東北　二　京都帝國大學醫學部眼科敎室
伊藤俊男（新潟）工、東　二　新潟市新潟醫科大學第二內科敎室
岩田正三（新潟）醫、京　三　東京帝國大學醫學部稻田內科
棒澤巖（新潟）醫、新　三　新潟市新潟醫科大學外科敎室
金井朋中（新潟）醫、東　三　東京市外瀧ノ川町西ヶ脇一九四本多侃士方
唐津英作（新潟）醫、新　三　盛岡市岩手醫學專門學校
片桐岩禮（長野）醫、東　三　仙臺市東北帝國大學醫學部加藤內科敎室
木村圭一（岩手）醫、北東　三　東京市麹町區富士見町陸軍々醫學校
古寺金剛（新潟）醫、東北　三　新潟市新潟醫科大學皮膚科敎室
小島繁四郎（新潟）醫、東北　三　新潟市新潟醫科大學外科敎室
水戸尚二（新潟）醫、新　三
岡田博（新潟）醫、新　三
（舊中山）

岡田潤一郎（新潟）醫、新　昭三
大坪潔己（東京）醫、九　三
佐藤乾（北海道）工、東北　二
霜島重吾（新潟）醫、新　三
鈴木博（新潟）醫、京
杉本忠雄（新潟）醫、東　三
高橋貞三郎（埼玉）醫、千　三
高橋秀夫（新潟）醫、新　三
高橋辰治（新潟）醫、新　三
井上竹千代（新潟）理、東　二
山口亮松（新潟）醫、新　三
山内則之（愛知）農、東　二

大正十四年三月卒業　文科甲類　（第四回）

氏名　原籍　學部。大學卒業年次　任地又ハ現住所

安中忠雄（新潟）法、東　昭二　名古屋市愛知縣警察部保安課

後藤功（神奈川）經、東　昭三　横須賀市中里七九
鍋俊夫（石川）經、東　三　東京市本鄉區蓬來町二六
波多野武（新潟）經、東　三　東京市外杉並町大字東本村九六八
林孝昭（東京）經、東　三　東京市外大崎五五一
堀敦（神奈川）經、東　三　東京市本鄉區林町一八三正秀館
飯塚隆英（東京）文、東　三　岡山縣苫川郡津山町岡山縣立津山中學校
池留三（新潟）法、京　三　東京市小石川區大塚坂下町一九四淺井方
川村孫六（新潟）文、東　三　東京市外西巢鴨宮仲二三九三大越方
北原千尋（長野）經、東　三　東京市外西巢鴨宮仲二六七八
前田實（福島）經、東　三　秋田市株式會社秋田銀行
松田壽男（東京）文、東　三　東京市外大崎町上大崎二九八
松岡茶三男（東京）經、東　三　東京市外三河島町正庭二七八八
村岸和直（滋賀）經、東　三　東京市外下澁谷代官山八六九
明神信久（高知）法文、東北　三　東京市麹町區永樂町日本興業銀行擔保係
野口五郎（新潟）經、京　三　京都市外花園村谷口字玉津芝二三
齋藤菊麿（新潟）文、東　三　新潟縣南蒲原郡三條町大字三條上町齋藤締賢方
齋藤鎭雄（北海道）經、東　三　東京市本鄉區龍岡町二三松館方

齋藤澄丸（新潟）法、京　京都市上京區下鴨中川町六九
佐藤弘三（新潟）醫、新　新潟市旭町二番町五二三四須田榮方
高森愛二郎（新潟）法、東　昭三　東京市小石川區原町三一倉石喜代治方
竹村菊太郎（奈良）文、京　奈良歩兵第三八聯隊九中隊二班
田宮淳（茨城）法、東　東京市本鄉區駒込林町二一四瀧方
海野吉之（島根）經、東　三　京東市日本橋區三越吳服店
渡邊泰敏（舊勝）（茨城）法、東　東京市本鄉區東京帝國大學寄宿舍内

文科乙類

海老原賢（茨城）經、東　茨城縣土浦町外西町
早川勗（新潟）經、東　昭三　新潟縣南蒲原郡森町村大字庭月三〇五
早山隆三（新潟）法、東　三　東京市本鄉區東京帝國大學大學院
池野德治（新潟）經、東　三　大阪市浪速區廣田町九、一柳方
井坂吉一（新潟）法、京　三　新潟市寄附町四九八三井坂吉之助方
伊藤宏一（千葉）經、京　三　神戸市榮町通橫濱正金銀行
上郎幸（神奈川）法、京　三　橫濱市南太田町字東耕地二三上郎清助方
佐野利鷹（舊久保）（香川）法、京　三　香川縣香川郡香西町久保榮吉方

增永文夫（東京）經、東　昭三　東京市日本橋區蛎殼町三ノ一
目黑松治（新潟）文、東　新潟縣北魚沼郡廣瀨村大字田中目黑猪松方
南達（富山）經、京　三　東京市澁谷町榮通二ノ六
森川德治（山口）法、京　京都市上京區岡崎眞如堂石井才一郎方
南部喜三矩（滋賀）法、京　三　大坂市役所
二宮忠行（新潟）文、京　三　京都市京都帝國大學大學院
大橋雄次郎（愛知）法、京　三　愛知縣海部郡神守村大字椿市大橋林吉方
大鹿知（愛知）法、東　三　名古屋市中區榮町株式會社名古屋銀行
小田部家一（秋田）法文、東北　三　東京府豐多摩郡井荻町下荻窪三四四
關根小鄉（新潟）法、東　東京府下大井町一一四五
清水芳一（新潟）法、東　三　東京市小石川區高田老松町三池田勝三郎方
須貝哲榮（新潟）法、京　京都市上京區聖護院四町ノ一中島龜太郎方
高橋公男（長野）法、京　三　神戸市外西灘村字原田二五五
高橋正己（新潟）法、東　東京市外中澁谷櫻丘一四田中方
谷林勝（東京）法、京　三　京都市外修學院一乘寺上リ松野方
多勢甚吉（福島）文、東　三　廣島縣福山市桶屋町一九八内海サダ方
山口光三（福島）法文、東北　三　東京市警視廳文書課統計係

山川　操（新潟）法、東　昭三
山添　直（新潟）經、東　三
箭田正俊（香川）法、京　三
横山修二（新潟）法、東　三

理科甲類

阿部忠雄（山梨）○
安宅辰之助（新潟）醫、新
榎　連（新潟）醫、新
牟田睦夫（栃木）醫、東　京
原　道則（島根）醫、新
長谷川一男（新潟）醫、新
長谷川三男（新潟）醫、新
林　勝潮（新潟）醫、新
本間博吉（東京）醫、新
本間爲次（新潟）醫、新
伊藤定策（新潟）工、東　三

東京府豊多摩郡野方町上沼袋六七
新潟市田中町
京都市上京區吉田下大路町五〇西岡方
東京府下蒲田町御園三五一間瀬方

死亡

新潟市濱田中町
新潟市營所通一番町但馬屋方
京東市外北豊島郡岩淵町袋四牟田佐久一郎方
新潟市西大畑町六二二渡邊政太郎方
新潟市南横堀町
新潟市旭町一番町
新潟市寄居町七〇八小柳館方
新潟市白山浦一丁目二四六
新潟市旭町二番町五二三九原律子方
横濱市鶴見區平安町二ノ二八

象子重途（福島）工、東　昭三十
河路貞夫（新潟）醫、新
木村誠七郎（新潟）醫、岡
北山爲寂（兵庫）工、東北　三
近藤堅二（新潟）理、東
倉品克一郎（新潟）醫、新
三國龍門（新潟）醫、新
宮森清次（福島）農、東
中村一元（新潟）工、東北
西　良夫（山形）工、東北　三
西卷芳平（新潟）工、東
岡　三郎（岡山）醫、新
佐藤正雄（新潟）農、法文、九　三
清水　力（新潟）工、京
小山征助（新潟）醫、新（齋住本）
玉木三十八（新潟）醫、新

大連市南滿洲鐵道株式會社
新潟市白山浦一丁目三四三
岡山市下石井四六七高原富三郎方
姫路市上白銀町四二ノ一脇坂方
東京市下谷區上車坂町四九鐵道官舍三號ノ二戸
新潟市東堀通一番町五〇一
新潟市旭町二番町横山館方
東京府荏原郡目黒町駒場寮西山寮方
仙臺市清水小路三六佐藤福壽方
米澤市清水町三二五六西良太郎方
東京市外吉祥寺町二六三一
新潟市旭町二番町五二三九原方
長岡市藏王町五
京都市上京區北白川久保田町島末吉方
新潟市東掘通六番町室長旅館

新潟市南濱通二番町五一〇

坪田隆平（神奈川）工、東昭三　横須賀市公鄕一七五〇
塚田恒助（新潟）醫、新　新潟市學校町二番町
塚本只一（愛知）經、京　三　愛知縣碧海郡富士松村大字逢見字上矢戸塚本カイ方

理科乙類

安藤誠一（新潟）醫、東　長岡市新町一丁目二一九五安藤惣八方
青木孝二（神奈川）醫、東北　仙臺市北七番町六七
青柳浩（新潟）醫、新　新潟市旭町二番町水道通
延命正治（石川）醫、金　石川縣鹿島郡越路村字武部ト部十一
後藤拙郎（宮城）醫、京　京都市上京區田中門前丁四三濱田方
林不二男（新潟）醫、新　新潟市學校町二番町五二七一
池田苗夫（滋賀）醫、新　新潟市西船見町淨水塲上字佐美節三方
今井知文（新潟）醫、千　新潟縣南蒲原郡大面村大字茅原一三
磯部誠之助（北海道）醫、新　新潟市本町通五番町志賀五作方
泉田寔（福島）醫、東北　仙臺市元常磐町一四山下方
金井武夫（岐阜）醫、新　新潟市旭町二番町南山菅原トラ方
近藤俊英（新潟）醫、千　千葉縣佐倉町宮小路町三五勝山方

栗原善夫（新潟）醫、京　京都市上京區淨土寺西田町六六北野方
丸山和雄（新潟）醫、新　新潟市旭町二番町高等學校グランド上手
松井達夫（新潟）工、東　東京市本鄕區元町二丁目一〇朝日館
元井昌一（新潟）　新潟市旭町二番町稻田館

○

室橋博（新潟）醫、新　新潟市學校町二番町高砂青木佐忠次方
中川明（東京）醫、東　東京市外野方町上沼袋一八九佐藤運雄方
大野薫（東京）醫、新　新潟市西大畑町五二〇七番地
齋藤順作（新潟）醫、新　新潟市東堀通二番町天田子平方
瀨水洋（新潟）醫、東　新潟縣古志郡十日町字十日町瀨水福太郎方
茂田孟（千葉）醫、九　福岡市春日町四十川一八三ノ二宮住方
清水弟二（新潟）醫、新　新潟市寺裏通一水野スイ方
高橋松藏（新潟）醫、京　京都市上京區吉田下大路町三七津田方
高橋繁（福島）醫、東　東京市小石川區林町二五至善寮
土屋文雄（新潟）醫、東　東京市本鄕區駒込林町二八市島寮
堤捷平（新潟）醫、新　新潟市古町通八番町一五〇七
吉田武司（新潟）醫、新　新潟市旭町二番町枝村脩一郎方

大正十五年三月卒業

文科甲類

（第五回）

氏名	原籍 學部、大學 卒業年次	任地又ハ現住所
青柳悟郎（新潟）法、東		東京市外高圓寺九二九
淺間武夫（東京）法、京		京都市古門前通日吉町松居方
羽田武嗣郎（長野）法文、東北		仙臺市連坊小路二三二浦壁方
星野力（新潟）文、京		京都市上原區吉田下大路四五ノ七小貫方
藤田海龍（新潟）文、東		東京市外品川町南品川一四九九
石山元二（福島）法、東		東京市小石川區林町二五至善寮
石山慶治郎（新潟）經、東		東京市本郷區駒込千駄木町三吳飯塚彥次郎方
磯部辰雄（新潟）文、京		京都市上京區田中立京町二二立入有儀方
小池俊雄（新潟）經、東		東京市牛込區若松町八二市川良正方
小池恒雄（長野）法、東		長野市飯田町本町五
鴻田忠夫（奈良）○		死亡
近藤祐武（新潟）法、東		東京市外中野町二七一〇
近藤貞次（新潟）文、東		東京市本郷區林町二九市島塾內
前田平八郎（東京）經、東		東京市本郷區東片町一五四
松井道夫（新潟）法、東		東京市本郷區元町二丁目十朝日館
松本勝次（兵庫）經、東		東京市本郷區森川町一泰明館
松本一雄（靜岡）法文、東北		仙臺市南町三四双葉旅館
松本千代二（千葉）文、東		東京市東本郷區新花町九三鈴木方
間島定雄（新潟）文、東		東京市本郷區追分町一一長榮館
源川玄一（新潟）文、東		東京市四谷區花園町五四山田方
南宏（新潟）法、東		東京市本郷區本郷三丁目一八蓋平館
三崎道夫（新潟）法、東		東京市本郷區弓町一ノ二六上越學生寄宿舍
大上末廣（石川）經、京		京都市外伏見兩替町ロノ三一二岸野儀一郎方
太田好治（長野）經、東		埼玉縣浦和町高砂町三七三六ノ三
齋藤市作（新潟）○		新潟市營所通一齋藤市次郎方
酒井壤（新潟）文、京		京都市上京區吉田下大路四一岡崎方
關矢留作（新潟）農、東		東京府下品川町南品川五ノ七五
篠田成之（新潟）文、東		千葉縣東葛飾郡八幡村菅野一九一小畷休次方
田村武司（新潟）文、東		東京市外上落合四六八高柳方
田中英二（新潟）法、東		東京市本郷區湯島三組町城北館

宇尾野惇（新潟）經、京　京都市上京區吉田町大路二〇西川方
渡邊一俊（新潟）法、東　東京市本郷區本郷五丁目三七八重山館方
山本忠雄（東京）經、東　東京市芝區三田綱町九
矢浪淑夫（富山）經、東　東京市本郷區駒込蓬萊町四五蓬萊館
吉田冬藏（新潟）文、東　東京市牛込區矢來町九六

文科乙類

藍澤惟親（新潟）法、京　京都市上京區北白川西町五八小島忠兵衛方
原三平（長野）文、京　京都市上京區淨土寺南田町六〇山田芳松方
長谷川義雄（新潟）法文、東北　仙臺市東七番町一六四錦織方
平田順一（栃木）法、京　京都市祇園下河原町三丁目川端久二郎方
堀部春晃（舊國治）（埼玉）文、京　京都市上京區岡崎眞如堂前町十二城正太郎方
板橋勝利（新潟）〇　死亡
伊藤總司（新潟）〇　新潟縣西蒲原郡和納村上和納三七〇四
岩野二三四（新潟）〇　死亡
小山靜二（新潟）農、京　京都帝國大學農學部農林經濟學科第一研究室
小島功一（新潟）文、京　京都市上京區寺町通鞍馬口上ル新御靈町

栗城四郎（福島）經、京　京都市下京區東九條柳下町一一西川ヨソ方
松本周二（三重）文、東　東京市本郷區東片町一四九西井方
松澤亮次郎（山形）經、東　東京市本郷區彌生町三とノ三七眞正館
長井直二（新潟）經、東　東京市外澁谷町下澁谷字向山一三九七梶銀次郎
中村怜（山梨）經、東　東京市外馬込村字東九一二松田方
西村國三郎（新潟）文、京　京都市上京區淨土寺西田町大文字樓第二寄宿舍
齋藤一雄（新潟）經、京　京都市上京區吉田近衛町二四中村方
佐藤文雄（新潟）經、東　東京市麻布區一本松町四一矢久保六助方
澤田龍夫（新潟）法文、九　高田市中殿通町
志田清彥（長崎）經、京　京都市上京區下鴨下河原町三西村松之助方
曾和敬二（京都）經、東　東京市赤坂區青山北町三丁目六七
鈴木當之（東京）文、東　東京市外寺島町五八
高崎政明（茨城）法、東　東京市本郷區森川町四七羽州館
田代五郎（新潟）經、東　東京市本郷區弓町二ノ三四瀨川方
千葉保夫（岩手）文、東　東京市外王子町上十條一四九五武谷方
豐島正己（新潟）法、東　東京市本郷區弓町一丁目大成館
上竹賢雄（新潟）法、東　東京市外澁谷町羽澤五五

理科甲類

山田英一（新潟）經、京都市上京區田中飛鳥井町一五西村方
山内榮一（新潟）經、東京市外尾久町上尾久一二二二
山澤次郎（神奈川）法、東京府下蒲田町女塚一五一

阿部功（新潟）醫、新潟市關屋水道裏
阿部卓三（福井）工、東京市小石川區小日向台町二ノ二一親和館
藍原權次（新潟）醫、新潟市營所通二番町星野重三郎方
會津龍平（新潟）醫、新潟市本町通九番町中山後郎方
青柳晴一（新潟）農、東京市下谷區谷中眞島町一番地一號富岡方
馬塲文夫（福島）農、東京市外高田町大原一六三八
武藤經世（新潟）醫、新潟市二葉町二丁目
惠美須良治（鳥取）農、東京市麻布區霞町一吉本眞一方
日野田碩三（新潟）醫、新潟市西大畑町濱浦五二一四
廣川愿二（新潟）理、東京市四谷區西信濃町一六
細野七郎（新潟）醫、新潟市二葉町風間直治方
岩澤薰（新潟）醫、新潟市學校町二番町高砂岩澤吉雄方

鎌田敏夫（京都）工、京都府愛宕郡修學院村大字一乘寺才形
笠原宏（新潟）工、東京市小石川區原町五ロノ二號田卷貞三郎方
笠原正夫（新潟）工、京都市上京區春日通川端東入ル若葉屋内
加藤精一（東京）工、東北新潟縣岩船郡村上町飯野四〇二加藤克己方
小池上春芳（新潟）醫、新潟市上大川前通八番町
桝澤中（新潟）醫、新潟市旭町一番町飯田セツ方
目黒隆（新潟）醫、新潟市東大畑通一番町四九〇
三輪哲次（新潟）醫、新潟市旭町二番町板倉菊松方
草間政榮（舊宮澤）（新潟）醫、新潟市二葉町一町目宮澤方
宮澤稔（新潟）醫、新潟市湊町四ノ町一五
大橋三郎（新潟）工、東京市小石川區大門町二三日新館
坂井松三郎（新潟）醫、新潟市學校町二番町高砂
櫻井芳一（群馬）醫、東北仙臺市土橋通六七
笹川純一（新潟）農、東京市外代々幡町富ヶ谷一四七四
密田捷（新潟）醫、新潟市學校町二番町渡邊久二方
（舊正野）
高橋道雄（新潟）醫、新潟市學校町二番町

田村勝平（新潟）工、東
田中邦雄（新潟）醫、東北
田中辰雄（新潟）農、東
富永五郎（秋田）工、東
志賀達雄（京都）○
渡邊要市（新潟）醫、新
渡邊義男（新潟）○
山田喜八郎（新潟）醫、東北
吉田捷治（新潟）醫、新
吉山一郎（山口）○

理科乙類

阿部良七（新潟）醫、新
花岡正（長野）醫、新
長谷川榮治（新潟）醫、新
本間茂雄（新潟）醫、新

東京市本郷區臺町三六山陽館
仙臺市友倉町三一梶谷方
東京府下代々幡町富ヶ谷一三九六
東京府下下落合四七三
京都府何鹿郡志賀郷村大字両河内小字八幡三七
新潟市沼垂町大川前
新潟縣北蒲原郡新潟縣立新發田中學校
仙臺方北六番町二六
新潟市東大畑通二番町割野トク方
東京市麻布區三軒家町四〇

新潟市西堀通三番町本間榮吉方
新潟市旭町二番町山ノ上久保田イシ方
新潟市東堀前通六番町
新潟市醫學町一番町矢部方

家田三郎（新潟）醫、新
石塚健兒（新潟）醫、東北
岩崎國衛（新潟）醫、岡
小林謙司（新潟）醫、東
前澤惟五（新潟）醫、新
村山信助（新潟）醫、新
小川卯一郎（新潟）醫、新
岡村正幸（新潟）醫、新
太田定治（岩手）工、東
關忠次（新潟）醫、新
柴本博（長野）醫、慈惠
鈴木宏（新潟）醫、新
高田規矩男（新潟）工、東北
高橋權三郎（新潟）醫、新
田中宏（新潟）醫、新
天野謙吉（福島）醫、京
時岡三郎（新潟）醫、新

新潟市水道通一番町
仙臺市堤通一二佐藤方
新潟縣南蒲原郡福島村大字福島新田
新潟市二葉町二青木カネ方
新潟市西大畑町山ノ上八二〇清水ミヅノ方
新潟市寄居町七〇七坂井七次郎方
新潟市關屋六八三
東京市本郷區臺町三七朝日館
新潟市東仲通一番町阿部忠三郎方
東京府荏原郡大井町字一本松二二四〇連石方
新潟市二葉町一丁目寺井マチ方
新潟市西堀前通九番町（一五二）高田トセ方
新潟市學校町二番町高砂松田榮四郎方
新潟市西堀通三番町法音寺門内風間ハマ方
京都市鹿ヶ谷徒然院町二六山本方
新潟市學校町三番町

富田忠一（愛知）醫、新
渡邊啓一（東京）文、京
渡邊武（新潟）醫、新
渡邊好雄（新潟）醫、新
山田一郎（新潟）醫、東
山賀勇（新潟）醫、新
吉川健太（新潟）醫、新

昭和二年三月卒業（第六回）

文科甲類

氏名	原籍學部、大學卒業年次	住地又ハ現住所
秋山勉一（山梨）經、京		京都市上京區淨土寺眞如町三五豊田三郎方
林榮一（新潟）經、東		東京市下谷區谷中坂町八三臥龍館
林周二（新潟）經、京		京都市外修學院村修學院西尾定吉方
磯部己子太（新潟）經、京		京都市外修學院村修學院西尾定吉方
岩崎次男（新潟）文、東		東京市外大井町元芝八一五家塚方
新潟市西大畑町六二二渡邊政太郎方		
京都市下京區西ノ京御輿ヶ岡初音館		
新潟市沼垂町蒲原願淨寺方		
新潟市東堀前通八番町		
新潟縣佐渡郡新穗村大字新穗一三六番地山田市左工門方		
新潟市寄居町盬谷龍吉方		
新潟市旭町二番町横山館方		

金井五郎（新潟）法、東京市本鄉區駒込林町一九〇豊秀館
梶谷丈夫（廣島）法、東京市本鄉區森川町一求道學舍内
神前和雄（東京）法、東京市芝區白金今里町二五
工藤秀夫（新潟）經、東京市赤坂區青山南町六丁目六六入澤峰太方
熊本啓作（新潟）文、東京市小石川區白山御殿町五太田方
國本嘉平治（富山）法、東京市本鄉區彌生町三眞正館
栗林潤吉（東京）法、京都市上京區下鴨松之木町二六藤本龍藏方
的場慶四郎（北海道）文、東京市本鄉區根津西須賀町一五靜修館内
松木明（新潟）法、京都府下修學院村上水田八渡邊方
松谷彊（新潟）文、東京市本鄉區臺町四〇茅野方
三浦實（德島）經、東京市本鄉區臺町三六古川庄太郎方
中村彌一郎（滋賀）經、京都市上京區平野鳥居町柴田方
野口昌明（新潟）法、東京市本鄉區森川町一泰明館
大森杲（大阪）法、京都市上京區北白川追分町十一ノ一井上方
來田才（新潟）○、新潟縣佐渡郡相川町一丁目五三番地ノ子
瀨賀卯一（新潟）○、名古屋市熱田東町京藏町三〇ノ二
杉山重男（東京）經、京都市上京區室町鞍馬口上ル小山中溝町一八栗林弘一方

高木清彌（新潟）經、東
竹內源三（愛知）經、東
渡邊五郎（新潟）經、京
渡邊豐松（新潟）經、京
山田繁三郎（東京）經、東
山崎三十八（新潟）經、東

三　文科乙類

安藤正一（新潟）法文、東北
早川秀治（新潟）經、東
引塲太刀（新潟）農、東
本間寬次郎（新潟）經、京
星野憲四郎（新潟）法、東
飯田隆二（新潟）文、京
伊藤隆夫（山形）經、京
岩原繁司（新潟）法、東
小金井健男（東京）經、東

東京市本鄉區彌生町三にの一三石塚貫平方
東京市本鄉區森川町一
京都市上京區下鴨松ノ木町八五岡野方
京都市下鴨蓼倉一七泉方
東京市麻布區笄町六八
東京市本鄉區駒込淩嘉町二四熊木方

仙臺市土樋一六三大槻方
東京市外中野町西町三七五二早川安治方
東京府下落合町下落合七九七桑野方
京都市上京區下鴨蓼倉町一七泉方
東京市下谷區長者町一ノ二小西方
都京市上京區淨土寺南田町二五稻村彌三郎方
京都市上京區田中樋ノ口町六三
東京市麹町區飯田町三ノ五渡邊方
東京府北多摩郡久留米村大字前澤四四六小金井太右衛門方

小宮山利三（新潟）經、東
小森七郎（岐阜）經、京
桑原玉市（新潟）經、東
松村勝之助（東京）經、東
松浦晉二（德島）經、東
小澤健三（新潟）經、京
坂井正仁（新潟）○
佐藤又次（新潟）經、東
白坂農太郎（福島）文、東
鈴木勝利（新潟）法、東
高橋半六郎（新潟）法文、東北
高木克己（島根）經、東
湊元克己（新潟）文、東
薄井友治（石川）法、京
渡邊剛太郎（群馬）法、東
渡部清吉（新潟）文、東
山崎新次郎（新潟）經、東

東京市外世田ヶ谷町代田大原一一二三久保田儀作方
京都市上京區吉田下大畑町三六水田方
東京市外西巢鴨町巢鴨一一一小野寺方
東京府北多摩郡西府村本宿三七〇七松村敬一郎方
東京市本鄉區森川町一群芳館
京都市上京區下鴨宮崎町一四堤方
新潟縣北蒲原郡松ヶ崎濱村三一四五
東京市日本橋區龜島町一ノ一三
東京市外中野町野方町新井四九三
東京府下青山穩田一五五林蓼藏方
仙臺市土樋町一六三大槻方
東京市外中野町桐ヶ谷九七四高木虎槌方
千葉縣船橋町九日市
京都市上京區聖護院西町一七堀井方
東京市外代々幡町無塚一一五三
東京市外西巢鴨池袋二三五四
新潟市礎町通四ノ町二一一七山崎爲治方

吉田力三（富山）法文、東北
吉田作穗（新潟）法、東

理科甲類

荒木護郎（佐賀）醫、新
萩原基衛（大阪）理、京
本多深應（新潟）工、京
石井石一郎（新潟）醫、新
金子克己（新潟）醫、新
笠原潤二郎（新潟）農、東
川瀨武三郎（滋賀）農、東
木原林二（新潟）○工、東
清田丁未（新潟）工、東
小林茂（新潟）理、東北
小林尙一郎（新潟）農、東
桑原靖雄（新潟）工、東
松澤敏雄（新潟）文、京

仙臺市土樋町二二三篤察
東京市本鄉區森川町一本多方

新潟市旭町通り二番町
大阪市天王寺區悲田院町六一
京都市上京區北白川別當町九九高瀨佐一方
新潟市西大畑町五二一四風間方
新潟市學校町三番町大月マチ方
東京帝國大學農學部寄宿舍
東京市芝區白金臺町二ノ四八柳原方
新潟縣西頸城郡糸魚川町木原龜三郎方
東京市小石川區上富坂町三神長三之助方
仙臺市東北帝國大學理學部物理學敎室
東京府豐多摩郡東中野一六四八大瀧方
東京市芝區新堀町二八吉崎國松方
新潟市白山浦二丁目四三ノ子松澤德平方

源川豐一郎（新潟）工、京
宮澤榮一（新潟）農、東
森田日子次（新潟）理、東北
南雲與左衛門（新潟）醫、東
中町喜三治（新潟）醫、新
仲村洋太郎（新潟）醫、新
荻原貞夫（長野）農、東
齋藤定（福島）醫、新
酒井軍治郎（新潟）理、東
佐野重雄（新潟）理、東
佐藤一夫（岡山）○
佐藤澤郎（山形）醫、新
關博治（福島）○
志賀滿雄（長野）醫、新
高橋喜久雄（新潟）理、東
田川忠之助（新潟）○
高山新一（新潟）農、京

京都市下鴨下河原町一九中島理三郎方
東京府武藏野村吉祥寺一九八四中村方
仙臺市北二番町七六柴崎館
新潟縣中魚沼郡貝野村南雲忠太郎方
新潟市營所通一番町但馬屋方
新潟市旭町二番町五二四二仲村清三方
東京府豐多摩郡淀橋町柏木一〇五
新潟市旭町二番町測候所裏五十嵐昌平方
東京市小石川區大原町一三
東京市小石川區上富町二三いろは館內
岡山縣岡山市旭町八七七佐藤遲方
新潟市南大畑町四九四林藤松方
福島縣若松市川原町一一九
新潟市白山浦一丁目寺尾サイ方
東京市外杉並町阿佐ヶ谷四七七柴田三吉方
新潟縣刈羽郡柏崎町廣小路
新潟市本町通四番町二二〇

田中健吉（新潟）醫、新
馬瀬邊一（和歌山）遞信官吏練習所
山崎正平（新潟）醫、新
山下實（新潟）工、京
吉田巖（新潟）農、東
吉本茂敏（島根）醫、新

理科乙類

赤松寛（香川）醫、新
新井義彦（茨城）文、京
林良作（新潟）醫、新
補永茂夫（東京）醫、東
本田榮司（新潟）醫、新
本間亮敬（新潟）醫、東北
布施德義（新潟）農、京
石山富夫（新潟）醫、新
伊藤禎一郎（新潟）醫、新
川合熊太郎（新潟）醫、新

新潟市學校町二番町南廣憲方
東京市麻布區永坂町二　新井藤藏方
新潟市醫學町一山崎禮方
京都市上京區北白川小倉町西村岩次郎方
東京府豐多摩郡中野町雜色四五九黎明寮
新潟市營所通り一佐藤六造方

新潟市西堀通七番町長谷川知雄方
京都市上京區田中樋之口町五九ノ二坪井方
新潟市上大川前通十一番町
東京市小石川區大塚坂下町四〇
新潟市西掘通八番町
仙臺市堤通一二佐藤三郎方
新潟縣刈羽郡鵜川村大字女谷四二布施實方
新潟市圖書館前櫻井啓太方
新潟市濱田中町片桐小路
新潟市學校町三番町尾崎貞助方

木宮三雄治（新潟）醫、新
工藤博（新潟）醫、新
武藤一郎（新潟）醫、新
永井武雄（新潟）醫、新
中村勳（新潟）醫、新
中村勇夫（岩手）醫、千
中山明夫（東京）醫、東北
西川元助（新潟）醫、新
布川潔（新潟）○
澤田敬一（新潟）醫、東
千明康（群馬）農、東
渡部博文（新潟）○
渡邊誠一（兵庫）醫、東
山宮壽賀雄（新潟）醫、新
柳澤謙（新潟）醫、東
橫山敏男（新潟）農、東
吉岡博雄（新潟）醫、新

新潟市學校町二番町若林榮二郎々
新潟市本町通九番町一三四
新潟市鍛冶小路藤田倉吉方
新潟市西堀通一番町岡本館方
新潟市西堀通二番町法音寺境内風間ハマ方
東京市小石川區茗荷谷四九中村恒作方
仙臺市中杉山通一五今野方
新潟市旭町二番町小池恒方
東京府下長崎町荒井一八九佐藤英太郎方
東京市外巢鴨町上駒込九八九金子義晃方
東京市本鄉區千駄木町五七千明賢次方
東京府下瀧野川町上中里四二一渡邊信次方
神戸市中山手通四丁目三三渡邊泰方
新潟市學校町二番町
新潟縣中頸城郡津有村大字四ヶ所柳澤トウ方
東京市外長崎町大和田二〇二九
新潟市白山浦一丁目一柳孝作方

昭和二年三月卒業（第七回）

文科甲類

氏名	原籍學部、大學卒業年次	任地又ハ現住所
後藤軍平（新潟）法、京		京都市上京區吉田中大路三四鹽谷孝之助方
平野赳（新潟）經、東		東京市神田區駿河臺鈴木町二四廣川貞吉方
古川靜夫（北海道）法、東		東京市本鄉區根津須賀町二七
五十嵐康男（新潟）○		新潟市東堀通四番町四五〇五十嵐竹治方
池田哲夫（長野）經、東		東京市本鄉區丸山新町四一第七初音館內
石黑秀平（新潟）法、東		東京市下谷區谷中眞島町一旭日館
石塚松司（新潟）文、京		京都市下鴨芝本町四六開方
市川任太郎（新潟）文、東		新潟縣南蒲原郡加茂町大字狹口甲罔九ノ八
伊藤喜止男（新潟）○		新潟市旭町二番町舊測候所前伊藤德藏方
伊藤三省（北海道）○		新潟縣北蒲原郡松ヶ崎濱村伊藤三郎方
伊藤武男（新潟）法、京		京都市上京區吉田本町一五中島森太郎方
金子英二（新潟）文、東		東京市本鄉區森川町一本間方
金坂義郎（千葉）經、東		東京市牛込區早稻田鶴卷町二五三

河島良一（東京）法、京		京都市上京區吉田田中大路町岡田松之助方
北村憲次郎（福島）法、京		福島縣耶麻郡鹽川町字古町北村市郎方
小林謙助（新潟）法、東		新潟縣刈羽郡北條村東長鳥
小林勝人（福島）法文、東北		仙臺市米ヶ袋廣町十四齋藤方
小林政一（新潟）經、東		東京市本鄉區本鄉五丁目三七、八重山館
前田義雄（石川）法、京		京都市外松ヶ崎村岩崎次郎兵門方
間島達夫（新潟）法、東		橫濱市神奈川區岡野町二二
南清作（埼玉）文、東		東京市下谷區谷中坂町八七權山莊
三好軍治（福井）○		福井縣三方郡南西鄉村鄉市二ノ四三好宗八方
茂住定次（富山）○		富山市千石町一六四茂住助次郎方
齋藤一郎（群馬）經、東		東京市本鄉區本鄉五丁目三七、八重山館方
三條善三（新潟）法、東		東京市本鄉區駒込林町二三七田中德次郎方
佐々木藤七郎（長野）○		長野縣南佐久郡野澤町大字野澤四九佐々木和三郎方
佐藤靜午（新潟）經、京		京都市淨土寺南田町一六九竹內方
佐藤敏夫（新潟）法、京		京都市上京區北白川上終町六九伊藤金治方
塩津潔（岐阜）法文、東北		仙臺市成田町六五佐藤泰次郎方
杉崎久彌（新潟）法文、東北		仙臺市袋町二一鈴木方

谷口幸三郎（新潟）法、京
田島欽次（栃木）法、京
梅津八重藏（山形）文、東
山内玄廣（福島）○
柳　益三（埼玉）法、京

文科乙類

江口隆圓（新潟）經、東
橘本惇吉（福島）法文、東北
石田正信（埼玉）文、東
石井貫一（新潟）法、京
伊東多三郎（新潟）文、東
神田孝一（新潟）經、東
小林　修（新潟）法文、東北
小出　博（熊本）法、京
古森重俊（神奈川）經、京
前田　敦（新潟）醫、滿

京都市上京區銀閣寺町六五大前廣吉方
京都市上京區吉田町京都帝國大學基督教青年會寄宿舍
東京市外澁谷町青葉一五淺川方
福島縣郡山市清水臺六八山内玄海方
京都市上京區北白川上終町六九伊藤金治方

東京市小石川區表町五三小崎正太郎方
仙臺市樋二二三本間方
東京市牛込區市ヶ谷砂土原町三丁目二一
京都市北白川下池田町一五廣瀨方
東京市本鄉區森川町一渡邊方
東京市京橋區加賀町一一
仙臺市片平町二四蓬田方
京都市北白川平井町六九多治比方
京都市上京區淨土寺馬場町一三吉田方
南滿洲奉天新高町三番町前田鉞方

牧野平三郎（新潟）文、東
宮　孝一（新潟）文、東
戚澤平一吾（山形）文、京
小川　銀（新潟）經、東
小倉倉一（新潟）經、京
佐藤昌之（廣島）法、東
佐藤武夫（新潟）經、京
曾我俊吉（新潟）法、東
菅原憲雄（新潟）文、東
鈴木駒四郎（山形）法、東
宿利精一（熊本）法、京
高橋春藏（新潟）文、京
瀧　邊一（東京）文、東
田邊己代治（新潟）○
土屋秉二（石川）○
若林　清（新潟）法、東
鷲頭三郎（新潟）○

東京市本郡區西片町一〇之一一育英舍內
東京市本鄉區南門町一二小島方
京都市鹿ヶ谷法然院町五五中本方
東京市外澁谷若林五橫田貞蒂方
京都市上京區淨土寺西田町
東京市本鄉區森川町一鴻城館
京都市上京區北白川別當町西村新太郎方
東京市本鄉區本鄉六番町六丁目時住方
東京市外中野鍋屋橫丁田中方
東京市本鄉區弓町松島館
京都市上京區淨土寺南田町一六九竹內方
京都市上京區北白川平井町八二齋藤己代治方
東京府荏町郡上大崎町西卷二二六瀧精一方
新潟縣西蒲原郡米納津村富永草野醫院方
新潟市本町通十三番町中村庸方
橫濱市鶴見區豐岡六六三小谷卓三方
福島縣若松市步兵第二十九聯隊

渡邊熊介（鹿兒島）法、東
山田久太郎（新潟）文、東
鎗居恒夫（高知）法文、東北

理科甲類

江部恒夫（新潟）醫、新
林孝三（新潟）理、東
廣瀨廣（新潟）醫、新
堀川秀一（新潟）工、東
星長重郎（新潟）醫、新
飯塚十郎（新潟）○
貝瀨範一（新潟）○
刈谷亨（新潟）工、東
笠原六郎（新潟）醫、新
小池勇二郎（新潟）工、東北
近藤弘一（新潟）工、京
前澤正（福島）醫、新

東京市外池袋九四九菅谷トク子方
東京市本鄉區菊坂町一八高野方
仙臺市狐小路四番地錦森館

新潟市醫學町一番町
東京市本鄉區根津須賀町二七松翠閣
新潟市二葉町ロノ十五號廣瀨コノ方
東京市本鄉區駒込曙町十六不識庵方
新潟市營所通裏小澤方
新潟縣南魚沼郡鹽澤町大字泉盛寺一九飯塚安太郎方
新潟縣南魚沼郡上田村大字瀧谷貝瀨勝治方
東京市本鄉區駒込神明町一一內海方
新潟潟中蒲原郡新津町字北上笠原嘉一郎方
仙臺市米ヶ袋廣町一四齋藤方
京都市上京區田中門前町外村完二方
新潟市學校町二番町越佐館方

水野金一郎（新潟）農、東
西野芳久（山形）醫、新
庭山政次（新潟）醫、新
納田早太郎（北海道）醫、新
野口善雄（新潟）工、東北
小川敏夫（新潟）醫、新
大里太郎（新潟）醫、新
大竹理三（新潟）工、東
長內忠雄（青森）理、東
齋藤平藏（新潟）農、東
酒井秀三（新潟）農、東
新穗嘉助（山形）醫、新
篠原恒男（長野）○
杉山克己（岐阜）農、京
鈴木一男（新潟）醫、新
武樋可雄（新潟）醫、新
田中邦三郎（新潟）醫、新

東京市外澁谷町榮通一ノ三六出永方
新潟市學校町三番町水道通裏山田方
新潟市西堀通五番町
新潟市田中町小林梅方
仙臺市連坊小路二三二浦壁方
新潟市白山浦一丁目佐藤久藏方
新潟市旭町二番町諏訪神社境內大谷地富蔚方
東京市外戶塚町諏訪二三三川鍋方
東京市本鄉區西須賀町五ニューヨーク館方
東京府豊多摩郡代々木上原一一九二牧野方
東京市下谷區竹町八波間方
新潟市西大畑町神宮浦佐久間大熊方
長野市中御所二二五
京都市上京區銀閣寺町六五大前廣吉方
新潟縣中蒲原郡龜田町大字稻葉
新潟市西大畑町山ノ上官舍富川直平方
新潟市學校町二番町越佐館方